

The background of the cover is a photograph of the Gunma University Hospital building. The building is a modern, multi-story structure with a grey facade and large windows. To the left of the building, there is a large, lush green tree. In front of the building, there are two flagpoles; the one on the left flies the Japanese national flag, and the one on the right flies the Gunma University flag. The sky is a clear, bright blue. The title text is overlaid on the right side of the image.

群馬大学医学部附属病院
医療統計
2010

*Gunma University Hospital
Clinical Statistics 2010*

目 次

1	医療統計発行にあたり	1
2	医療概要	2～5
3	重粒子線治療実績	6
4	先進医療実績	7
5	疾病統計(ICD－10に準拠) (入院患者で医療資源を最も投入した疾患名を基準にした統計)	
	大分類による性別統計・グラフ	8
	大分類による年齢別・性別統計・グラフ	9～14
	大分類による在院日数期間別統計	15
	大分類による転帰別統計・グラフ	16
	大分類による診療科別統計・グラフ	17～19
	大分類別統計・グラフ	20
	大分類別患者数年度別比較	21
	診療科別疾病ランク表・グラフ	22～32
6	悪性新生物統計 (院内がん登録を基準にした統計)	
	部位別悪性新生物統計・グラフ	33～37
7	死亡統計(ICD－10に準拠) (入院患者で医療資源を最も投入した疾患名を基準にした統計)	
	月別死亡統計・グラフ	38
8	質管理統計	
	インシデント・アクシデントレポート報告	39～41
	診療科別手術件数推移	42
	再入院指標	43
	クリニカルパス使用状況	44～48
	褥瘡患者状況	49
	MRSA検出状況	50
	リハビリテーション実施報告	51～53
	病理・細胞診検査実施報告	54
	緩和ケア実施報告	55
	外来化学療法センター実績報告	56
	初期研修医数	57
	参考 計算方式	58

医療統計発刊にあたり

群馬大学医学部附属病院

副病院長、診療情報管理部長 峯岸 敬

2010 年度の群馬大学医学部附属病院における医療統計をお届けします。第 2 回目の医療統計であり、昨年より重粒子線治療実績、先進医療実績が追加され、重粒子線治療を含めた先進医療の様子も理解が進むと考えます。

医療概要を見ていただくと、2006 年から 2010 年の 5 年間で一日平均外来患者数と年間入院患者総数は年々増え続ける一方で、平均在院日数は 17.85 日から 15.58 日へと驚異的に短縮されています。手術件数も増え続け、同規模の大学病院の中ではトップクラスを誇り、42 ページを参照していただくと、いずれの診療科においても手術件数が増加していることが明らかです。当院の麻酔科を中心とした手術部の方々の協力と各科のスタッフによる努力で達成してきた数値ではありますが、一方、病院の規模や地域医療の状況により適切な手術数もおのずとあると思われます。現場の先生方の声を聞きながら手術数を適切にコントロールしていただけると、医療従事者の過労から生じる様々な問題を未然に防げると思います。

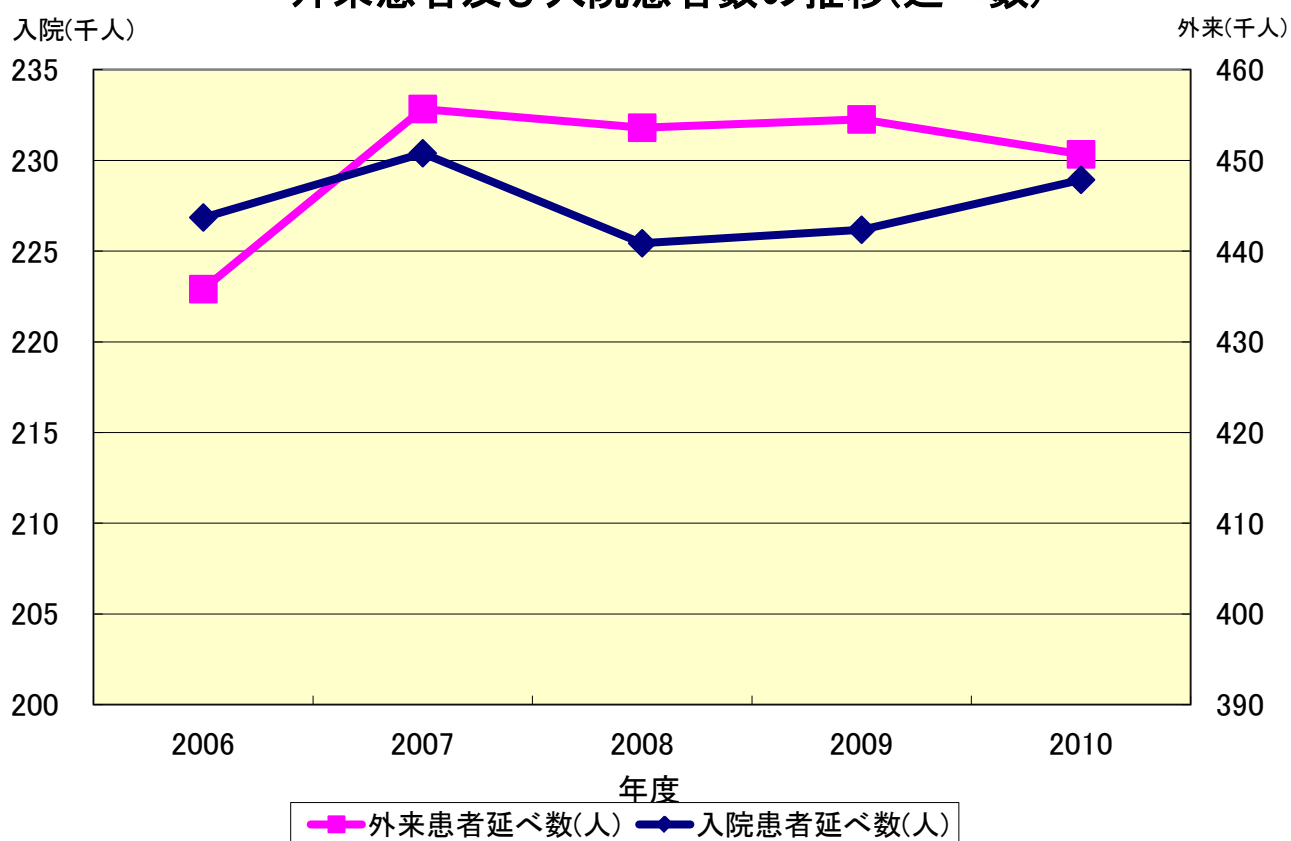
緩和ケア実施に関しては、2008 年度から 2009 年度に急激に増加しましたが、現在は安定した実施となり 2600 件程になっています。外来化学療法センター実績についても、本年より報告がされますが、増加の傾向にあり、予定されているセンターの改修によりブースが増設されると、さらに件数が増加することが予想されます。十分なスペースを確保して有害事象の件数が減少するような工夫により、安全性の高い外来治療を検討していただきたいと思います。

また、インシデント報告数も年間 3356 件と昨年より 20%増加していて、レベル 3 以上の報告も 900 件近くに上ります。80%はレベル 2 以下の軽微なものであり、安全意識の向上により報告件数が増えている側面もありますが、内容の解析により、インシデント発生を予防する対策に取り組みたいと思います。

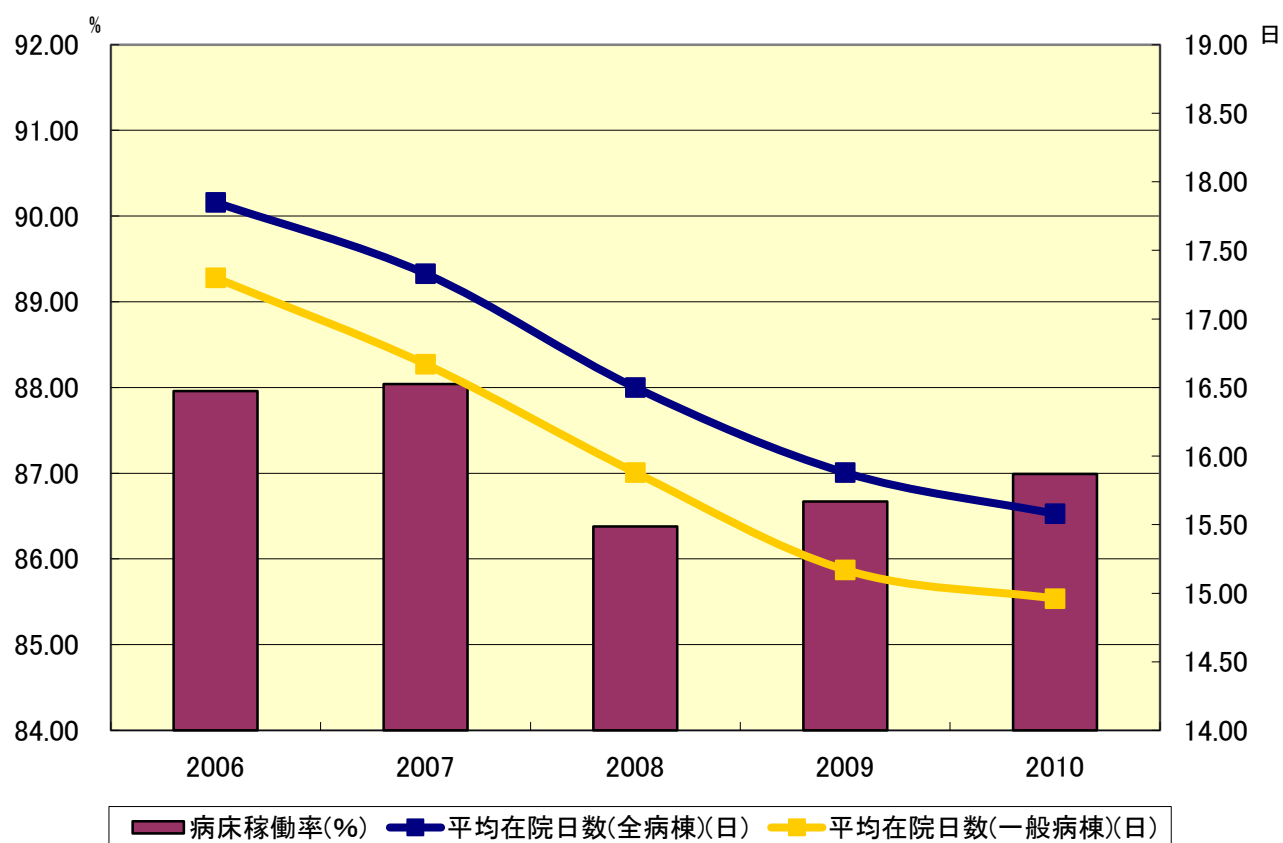
医療概要(2006年度～2010年度)

年度 項目			2006	2007	2008	2009	2010
全体指標	入院患者	入院患者数(人)	11,876	12,530	12,772	13,240	13,770
		退院患者数(人)	11,905	12,458	12,814	13,220	13,672
		入院患者延べ数(人)	226,855	230,396	225,435	226,179	228,931
		平均在院日数(全病棟)(日)	17.85	17.33	16.50	15.88	15.58
		平均在院日数(一般病棟)(日)	17.30	16.67	15.88	15.17	14.96
		1日平均患者数(人)	621.52	629.50	617.63	619.67	627.21
		病床稼働率(%)	87.96	88.04	86.38	86.67	86.99
		院内死亡患者数(人)	306	281	343	306	333
		死亡率(%)	2.57	2.26	2.68	2.31	2.44
	外来患者	外来患者延べ数(人)	435,811	455,673	453,606	454,521	450,672
		初診患者数(人)	24,750	24,578	24,328	24,050	23,950
		紹介患者数(人)	14,444	15,057	15,523	15,734	16,422
		救急車搬入数(初診)(人)	1,187	1,172	968	896	1,108
		救急車搬入数(再診)(人)	310	341	331	242	321
		逆紹介患者数(人)	12,632	15,207	14,688	12,932	11,892
		紹介率(%)	75.61	79.87	79.91	79.94	82.09
		1日平均患者数(人)	1,778.82	1,859.89	1,866.69	1,878.19	1,854.62
手術関連	総手術件数(件)	6,217	6,775	7,105	7,509	8,004	
	うち17時以降実施件数(件)	2,270	2,277	2,183	2,519	2,510	
	うち緊急手術件数(件)	773	778	737	948	957	
	短期滞在手術件数(件)	338	532	685	621	618	
	全身麻酔件数(件)	3,569	3,835	4,059	4,358	4,693	
	術前訪問件数(件)	1,877	2,992	2,559	3,151	2,809	
	術後訪問件数(件)	0	0	55	119	2	
病床数		705	715	715	715	715	
		2007.2月～ 715				2010.7月～ 723	

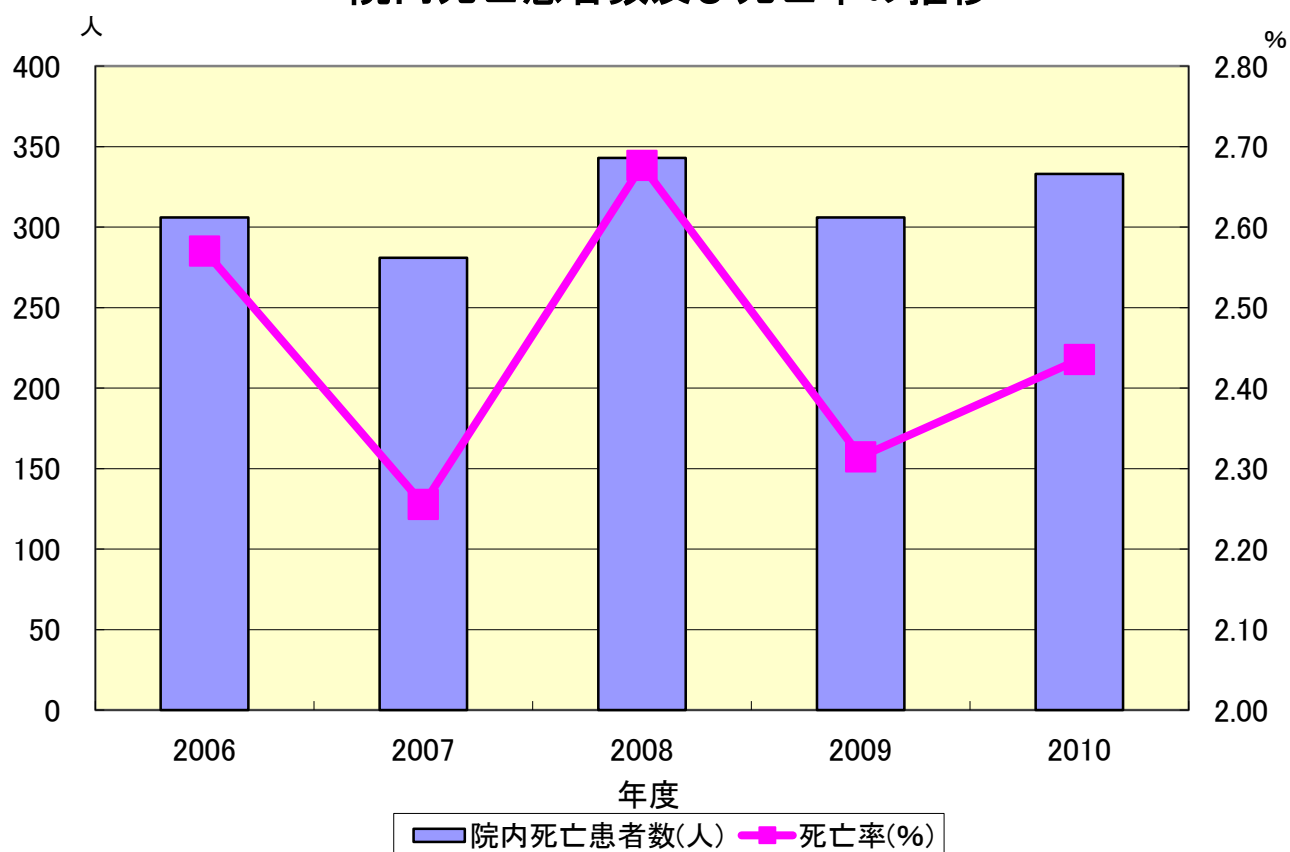
外来患者及び入院患者数の推移(延べ数)



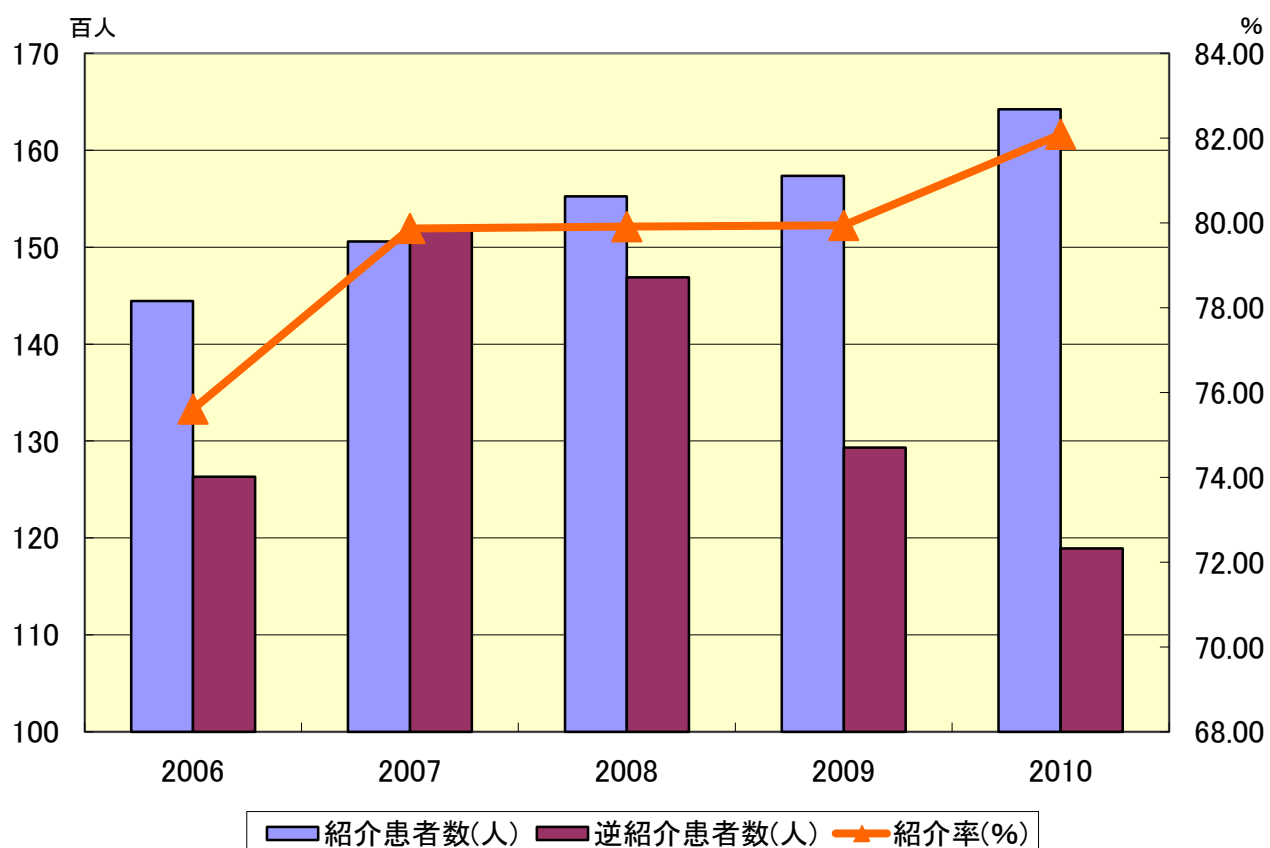
病床稼働率及び平均在院日数の推移



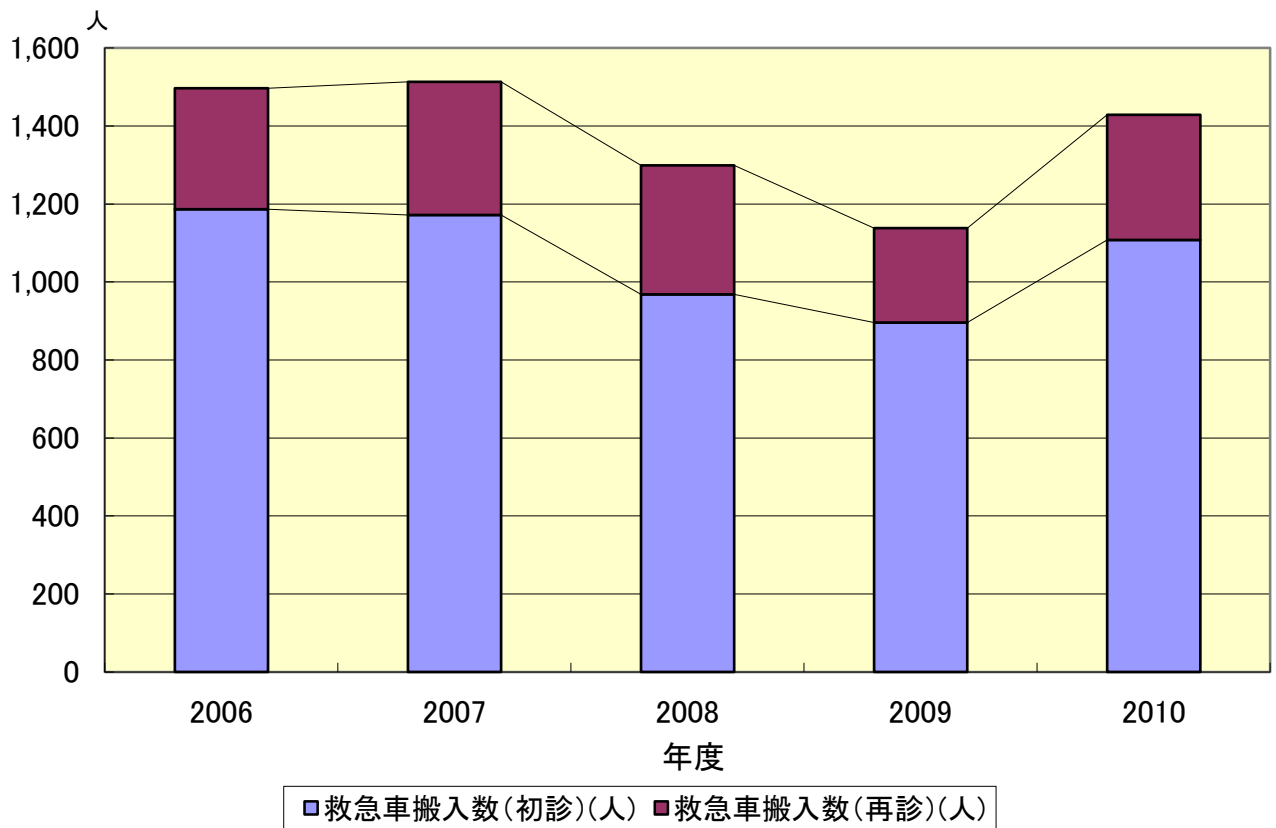
院内死亡患者数及び死亡率の推移



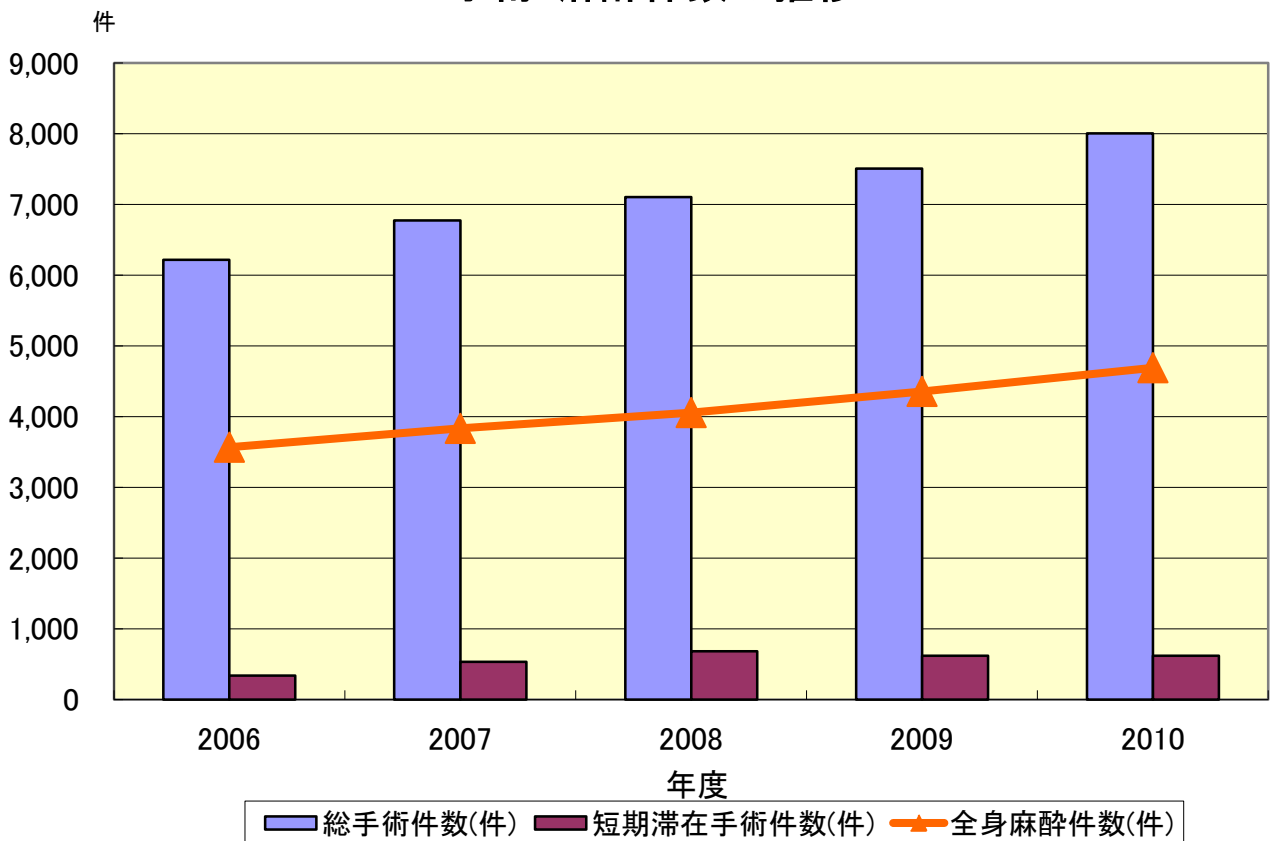
紹介・逆紹介患者数及び紹介率の推移



救急車搬入数の推移



手術・麻酔件数の推移



重粒子線治療実績

1. 住所別患者数

現住所		重粒子線治療 実施患者	割合
群馬県	前橋	22	24%
	高崎	10	11%
	太田	5	6%
	沼田	4	5%
	伊勢崎	3	3%
	藤岡	3	3%
	邑楽	2	2%
	桐生	3	3%
	安中	2	2%
	渋川	1	1%
	利根	1	1%
	佐波	2	2%
	甘楽	1	1%
群馬県計		59	64%
埼玉県		14	15%
栃木県		9	10%
長野県		4	5%
茨城県		1	1%
静岡県		1	1%
神奈川県		1	1%
山梨県		1	1%
東京都		1	1%
沖縄県		1	1%
合計		92	100%

2. 疾患別患者数

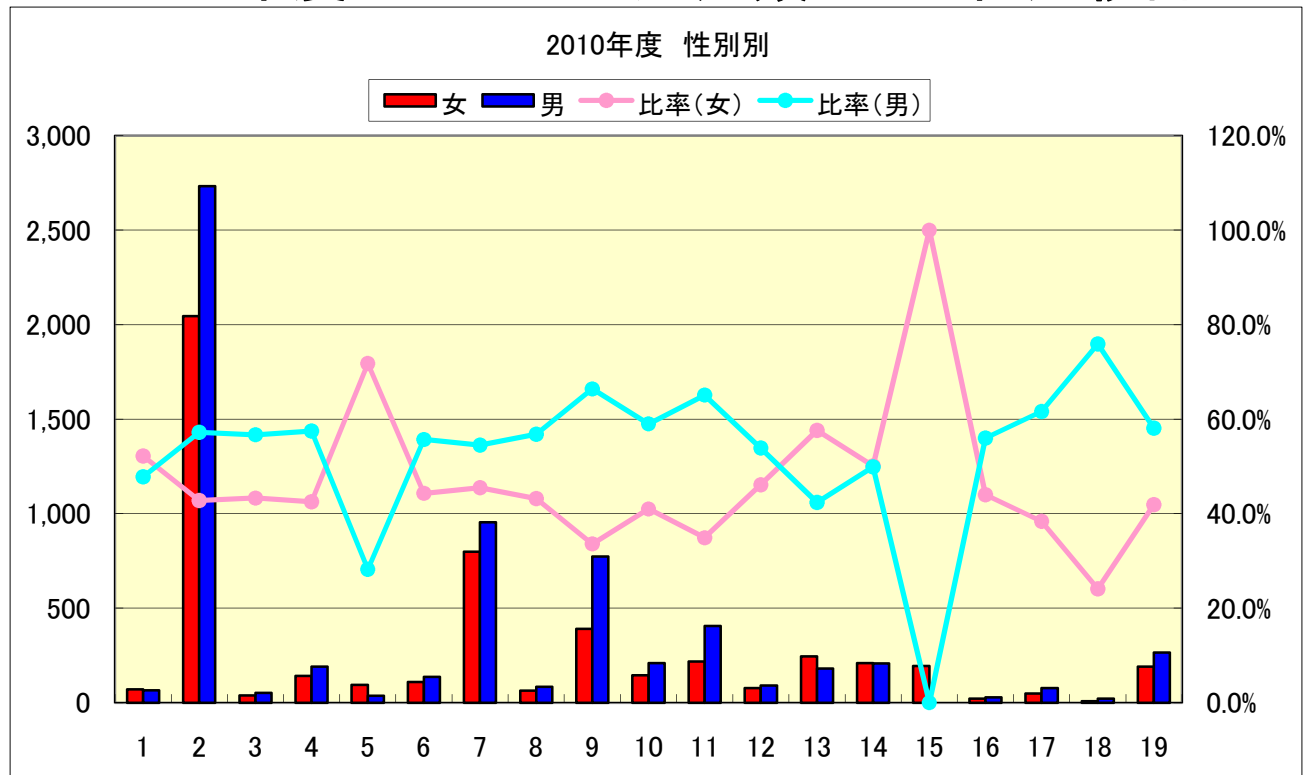
疾患	合計人数	割合
前立腺癌	76	83%
肺癌	7	8%
肝臓癌	4	4%
骨軟部腫瘍	3	3%
頭頸部腫瘍	2	2%
合計	92	100%

先進医療実績

(単位:件)

名 称	入院	外来	備 考
重粒子線治療	63	17	平成22年6月新規
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子検査	3	0	平成22年7月新規
RET遺伝子診断	0	0	平成22年8月新規
先天性難聴の遺伝子診断	0	8	平成22年8月新規
上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜原発癌に対するパクリタキセル 毎週静脈内投与併用カルボプラチン3週毎腹腔内投与	0	0	平成23年2月新規
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮 の骨形成術	3	0	平成22年10月保険診療に移行
光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	1	53	
神経変性疾患の遺伝子診断	1	3	
CT透視ガイド下経皮的骨腫瘍ラジオ波焼灼療法 〔転移性骨腫瘍(既存の治療法により制御不良なものに限る)又は類骨腫(診 断が確定したものに限る)〕	1	3	
経皮的肺がんラジオ波焼灼療法 〔原発性又は転移性肺がん(切除が困難なものに限る)〕	1	3	
マントル細胞リンパ腫の遺伝子検査	0	3	
骨髄細胞移植による血管新生療法	0	0	
インプラント義歯	0	0	
抗悪性腫瘍剤感受性検査(HDRA法又はCD-DST法)	0	0	
経皮的腎がんラジオ波焼灼療法 〔原発性又は転移性腎がん(切除が困難なものに限る)〕	0	0	
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	0	0	
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	0	0	
計	73	90	

2010年度 ICD－10大分類による性別統計



(単位: 件)

大分類		女	男	総計	比率(女)	比率(男)
1	感染症および寄生虫症(A00－B99)	71	65	136	52.2%	47.8%
2	新生物(C00－D48)	2,045	2,733	4,778	42.8%	57.2%
3	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50－D89)	39	51	90	43.3%	56.7%
4	内分泌、栄養および代謝疾患(E00－E90)	141	191	332	42.5%	57.5%
5	精神および行動の障害(F00－F99)	94	37	131	71.8%	28.2%
6	神経系の疾患(G00－G99)	109	137	246	44.3%	55.7%
7	眼および付属器の疾患(H00－H59)	798	955	1,753	45.5%	54.5%
8	耳および乳様突起の疾患(H60－H95)	64	84	148	43.2%	56.8%
9	循環器系の疾患(I00－I99)	391	774	1,165	33.6%	66.4%
10	呼吸器系の疾患(J00－J99)	145	209	354	41.0%	59.0%
11	消化器系の疾患(K00－K93)	217	405	622	34.9%	65.1%
12	皮膚および皮下組織の疾患(L00－L99)	77	90	167	46.1%	53.9%
13	筋骨格系および結合組織の疾患(M00－M99)	245	180	425	57.6%	42.4%
14	腎尿路生殖器系の疾患(N00－N99)	209	208	417	50.1%	49.9%
15	妊娠分娩および産じょく<褥>(O00－O99)	194	0	194	100.0%	0.0%
16	周産期に発生した病態(P00－P96)	22	28	50	44.0%	56.0%
17	先天奇形、変形および染色体異常(Q00－Q99)	48	77	125	38.4%	61.6%
18	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00－R99)	7	22	29	24.1%	75.9%
19	損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00－T98)	191	265	456	41.9%	58.1%
総 計		5,107	6,511	11,618	44.0%	56.0%

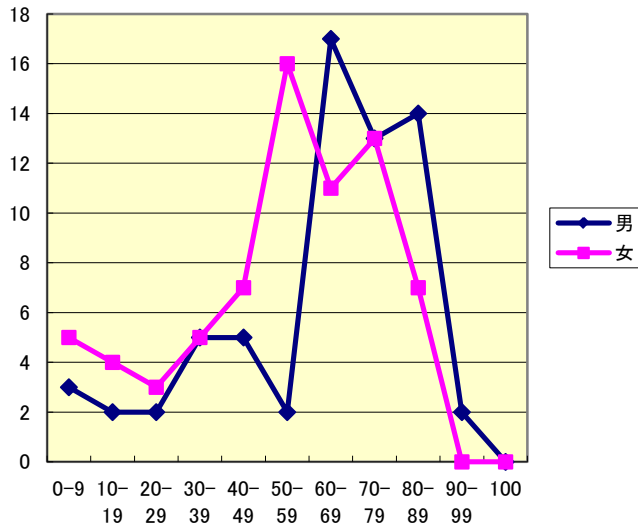
2010年度 ICD－10大分類による年齢別・性別統計

(単位: 件)

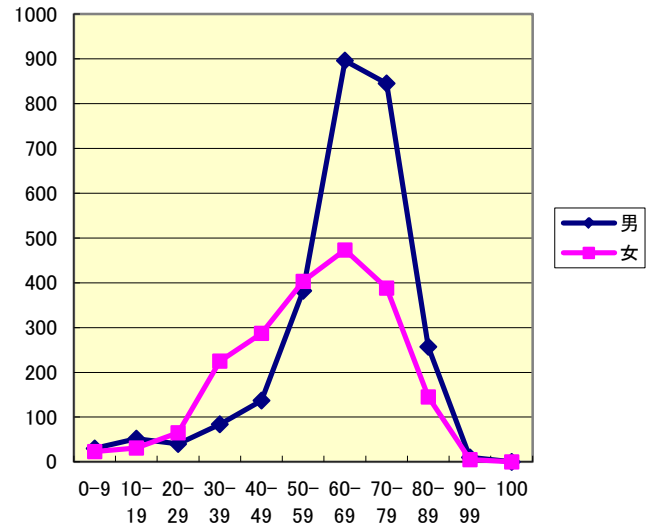
大分類			0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59
1	感染症および寄生虫症(A00－B99)	男	3	2	2	5	5	2
		女	5	4	3	5	7	16
		集計	8	6	5	10	12	18
2	新生物(C00－D48)	男	30	52	40	84	137	382
		女	23	31	65	225	287	403
		集計	53	83	105	309	424	785
3	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50－D89)	男	6	7		4	3	7
		女	2	5	2	3	2	10
		集計	8	12	2	7	5	17
4	内分泌、栄養および代謝疾患(E00－E90)	男	28	16	55	11	10	15
		女	11	11	4	18	19	23
		集計	39	27	59	29	29	38
5	精神および行動の障害(F00－F99)	男	2	3	2	7	9	3
		女	1	15	8	12	9	6
		集計	3	18	10	19	18	9
6	神経系の疾患(G00－G99)	男	17	10	4	13	19	13
		女	14	6	2	6	4	12
		集計	31	16	6	19	23	25
7	眼および付属器の疾患(H00－H59)	男	56	32	37	54	73	157
		女	40	29	23	31	42	109
		集計	96	61	60	85	115	266
8	耳および乳様突起の疾患(H60－H95)	男	17	11	2	15	7	8
		女	11	8	2	5	9	10
		集計	28	19	4	20	16	18
9	循環器系の疾患(I00－I99)	男	10	11	6	20	61	105
		女	4	4	6	8	23	40
		集計	14	15	12	28	84	145
10	呼吸器系の疾患(J00－J99)	男	18	14	18	17	11	21
		女	20	6	9	9	13	18
		集計	38	20	27	26	24	39
11	消化器系の疾患(K00－K93)	男	29	19	14	14	32	52
		女	13	16	15	15	22	16
		集計	42	35	29	29	54	68
12	皮膚および皮下組織の疾患(L00－L99)	男	1	9	11	13	12	7
		女		5	11	9	9	11
		集計	1	14	22	22	21	18
13	筋骨格系および結合組織の疾患(M00－M99)	男	1	23	7	8	16	22
		女	3	7	25	12	26	35
		集計	4	30	32	20	42	57
14	腎尿路生殖器系の疾患(N00－N99)	男	6	23	11	11	11	17
		女	10	15	28	52	33	30
		集計	16	38	39	63	44	47
15	妊娠分娩および産じょく褥>(O00－O99)	女		4	41	129	20	
		集計		4	41	129	20	
16	周産期に発生した病態(P00－P96)	男	28					
		女	22					
		集計	50					
17	先天奇形、変形および染色体異常(Q00－Q99)	男	43	13	2	5	3	3
		女	18	6	5	7	4	3
		集計	61	19	7	12	7	6
18	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00－R99)	男				6		2
		女	1			1	1	1
		集計	1			7	1	3
19	損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00－T98)	男	23	23	20	29	22	27
		女	11	18	13	22	9	14
		集計	34	41	33	51	31	41
総計			527	458	493	885	970	1,600

大分類		性別	60-69	70-79	80-89	90-100	平均年齢	総計
1	感染症および寄生虫症(A00－B99)	男	17	13	14	2	62	65
		女	11	13	7		53	71
		集計	28	26	21	2	57	136
2	新生物(C00－D48)	男	896	845	257	10	64	2,733
		女	473	388	145	5	57	2,045
		集計	1,369	1,233	402	15	60	4,778
3	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50－D89)	男	14	6	4		48	51
		女	7	7	1		49	39
		集計	21	13	5		49	90
4	内分泌、栄養および代謝疾患(E00－E90)	男	37	15	3	1	37	191
		女	32	19	3	1	49	141
		集計	69	34	6	2	43	332
5	精神および行動の障害(F00－F99)	男	7	2	2		46	37
		女	19	19	5		49	94
		集計	26	21	7		48	131
6	神経系の疾患(G00－G99)	男	30	24	7		48	137
		女	35	22	8		53	109
		集計	65	46	15		50	246
7	眼および付属器の疾患(H00－H59)	男	263	206	74	3	57	955
		女	230	191	96	7	60	798
		集計	493	397	170	10	58	1,753
8	耳および乳様突起の疾患(H60－H95)	男	17	6	1		38	84
		女	15	4			40	64
		集計	32	10	1		39	148
9	循環器系の疾患(I00－I99)	男	223	217	109	12	65	774
		女	79	134	91	2	68	391
		集計	302	351	200	14	66	1,165
10	呼吸器系の疾患(J00－J99)	男	47	41	21	1	52	209
		女	29	33	8		50	145
		集計	76	74	29	1	51	354
11	消化器系の疾患(K00－K93)	男	107	96	39	3	57	405
		女	49	40	31		54	217
		集計	156	136	70	3	56	622
12	皮膚および皮下組織の疾患(L00－L99)	男	8	16	12	1	51	90
		女	10	14	8		52	77
		集計	18	30	20	1	52	167
13	筋骨格系および結合組織の疾患(M00－M99)	男	56	38	9		55	180
		女	62	66	9		57	245
		集計	118	104	18		56	425
14	腎尿路生殖器系の疾患(N00－N99)	男	48	59	21	1	56	208
		女	19	14	8		43	209
		集計	67	73	29	1	50	417
15	妊娠分娩および産じょく褥>(O00－O99)	女					34	194
		集計					34	194
16	周産期に発生した病態(P00－P96)	男					0	28
		女					0	22
		集計					0	50
17	先天奇形、変形および染色体異常(Q00－Q99)	男	6		2		18	77
		女	4	1			23	48
		集計	10	1	2		20	125
18	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00－R99)	男	6	4	4		62	22
		女	2		1		49	7
		集計	8	4	5		57	29
19	損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00－T98)	男	51	44	26		50	265
		女	39	39	22	4	53	191
		集計	90	83	48	4	52	456
総計			2,948	2,636	1,048	53	47	11,618

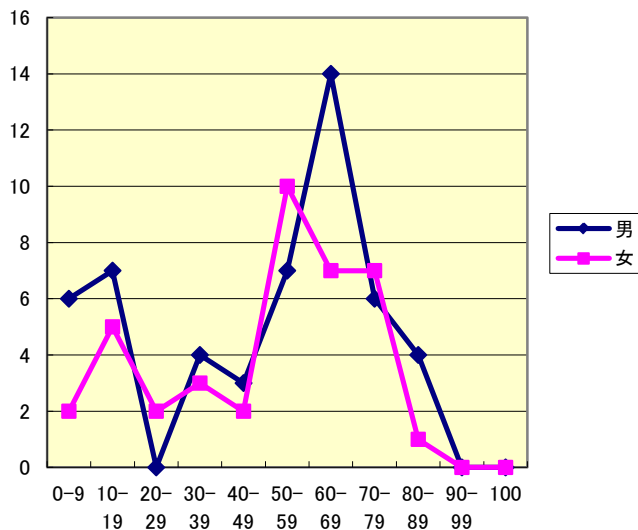
1 感染症および寄生虫症(A00-B99)



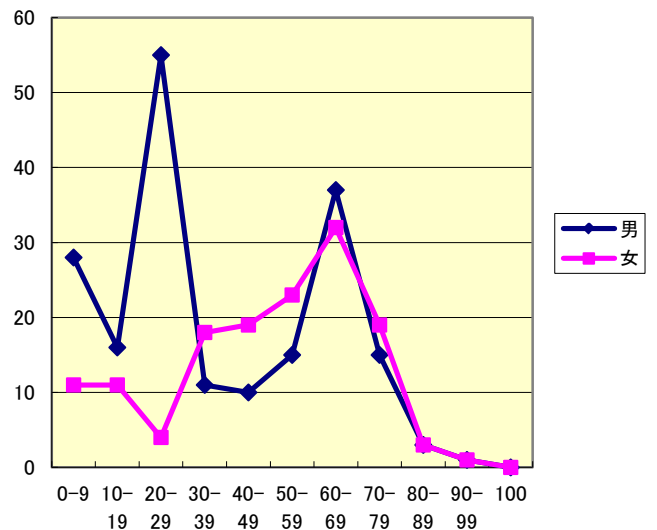
2 新生物(C00-D48)



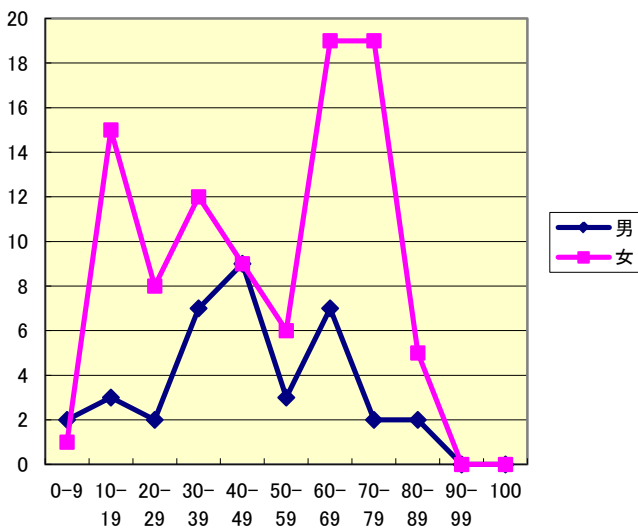
3 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50-D89)



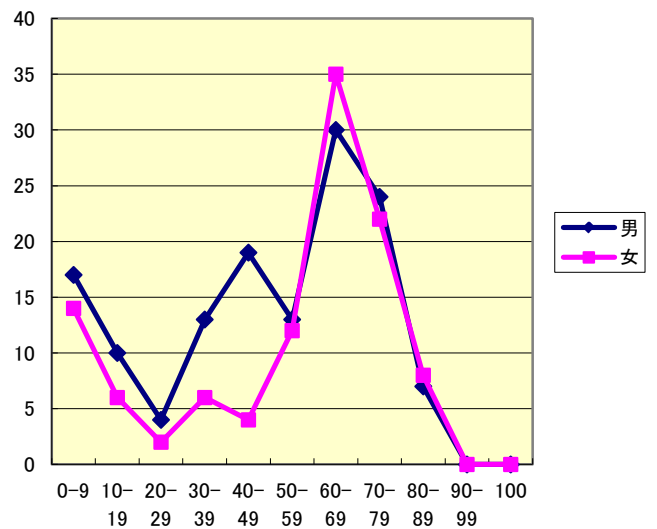
4 内分泌、栄養および代謝疾患(E00-E90)



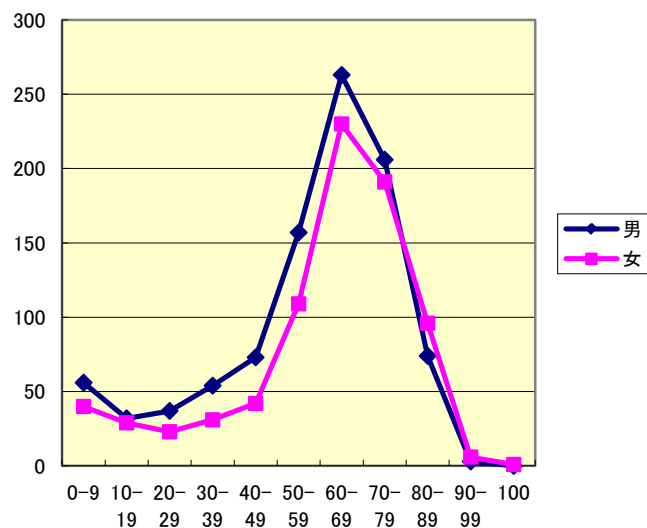
5 精神および行動の障害(F00-F99)



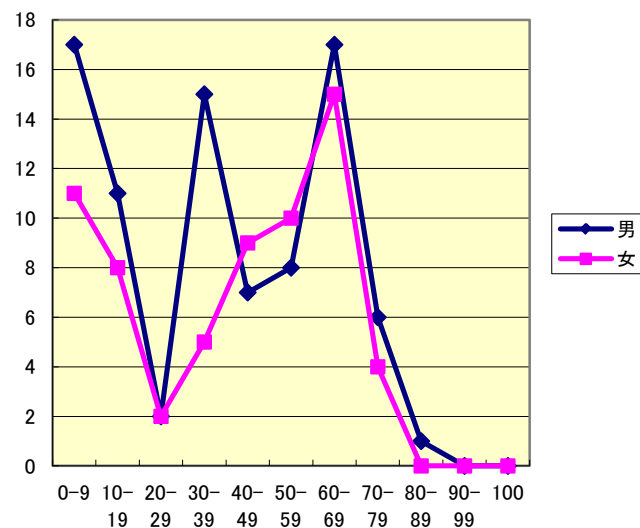
6 神経系の疾患(G00-G99)



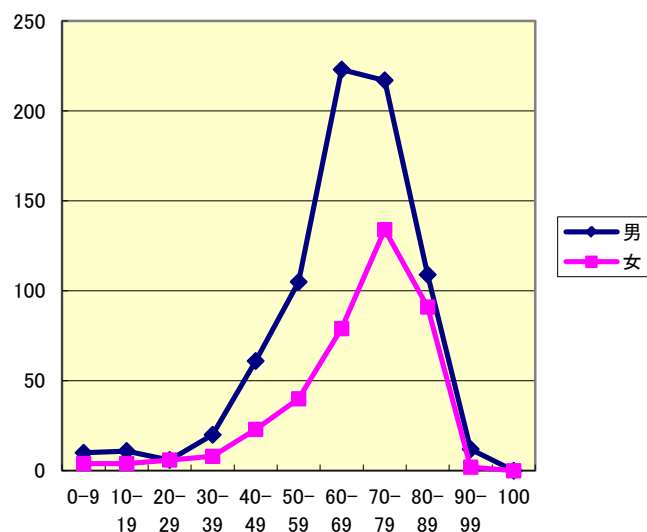
7 眼および付属器の疾患(H00-H59)



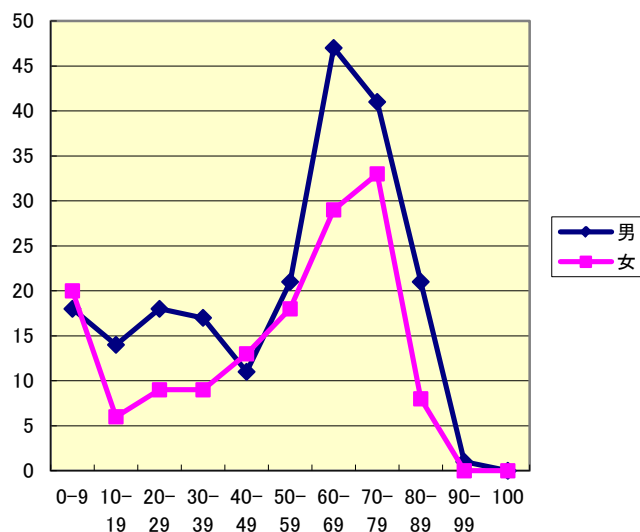
8 耳および乳様突起の疾患(H60-H95)



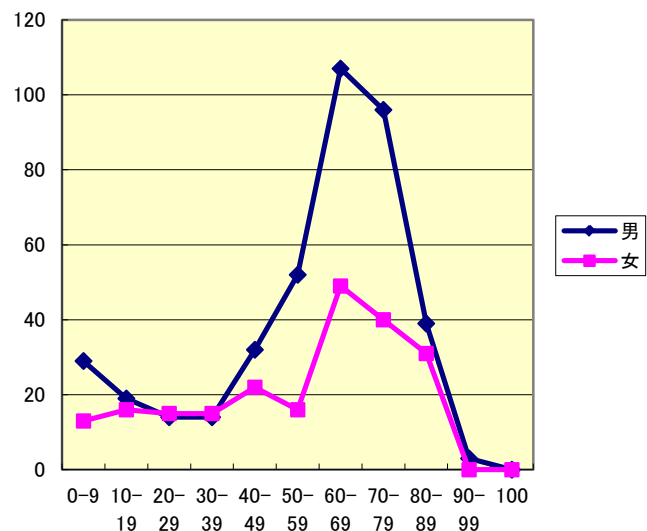
9 循環器系の疾患(I00-I99)



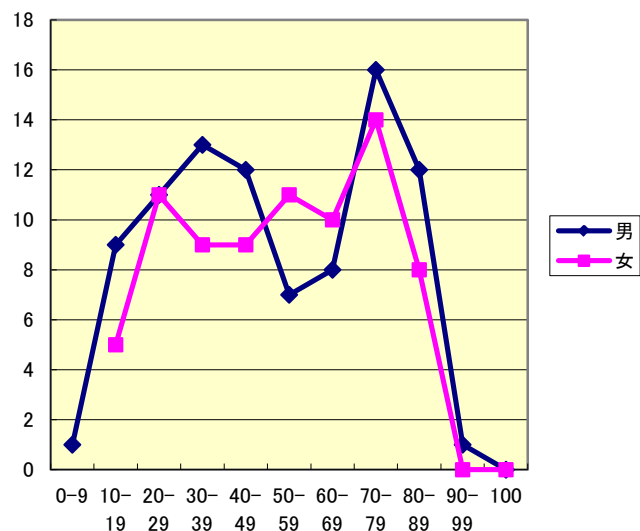
10 呼吸器系の疾患(J00-J99)



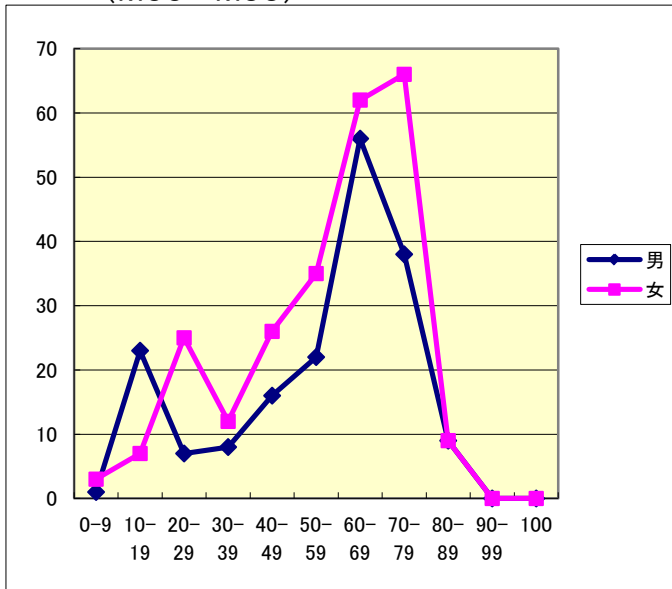
11 消化器系の疾患(K00-K93)



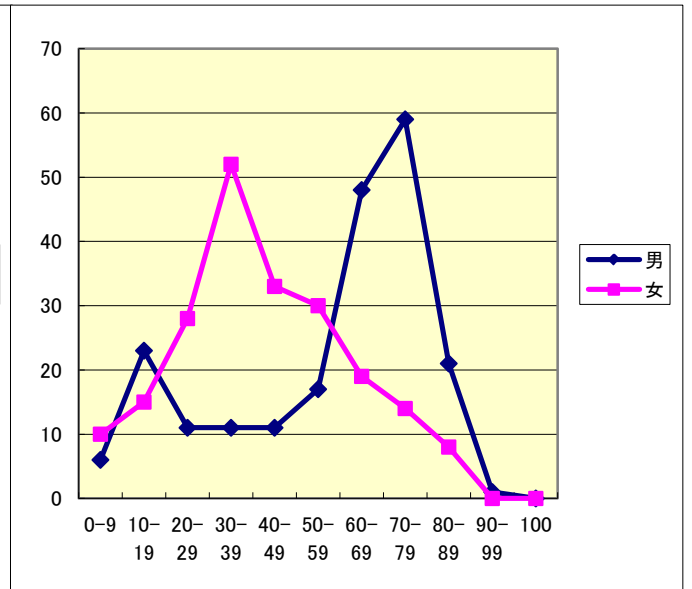
12 皮膚および皮下組織の疾患(L00-L99)



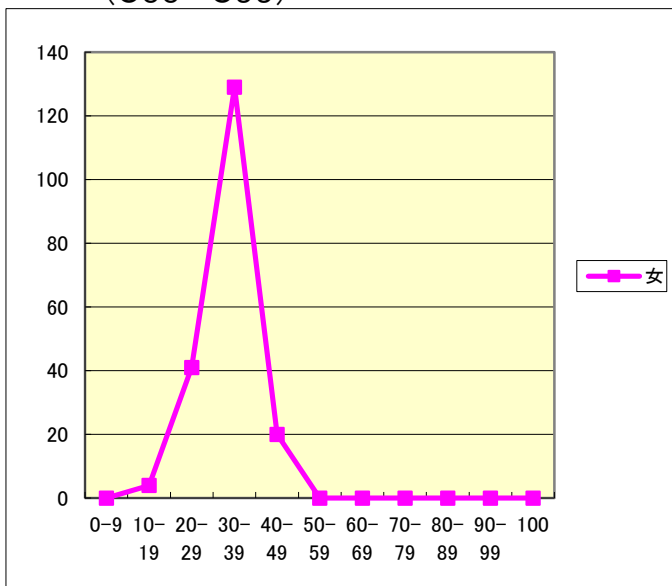
13 筋骨格系および結合組織の疾患
(M00-M99)



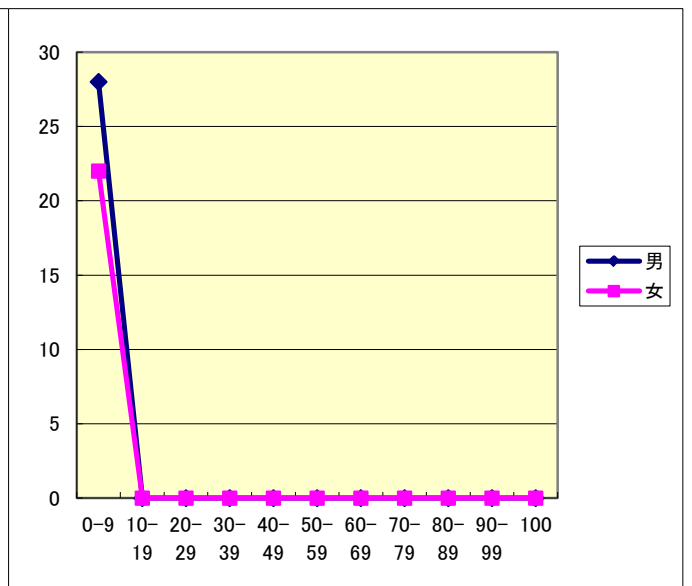
14 腎尿路生殖器系の疾患(N00-N99)



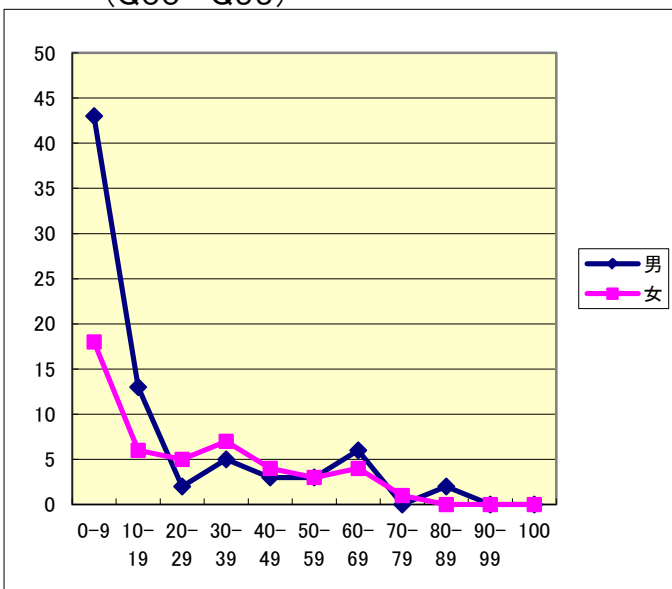
15 妊娠分娩および産じょく<褥>
(O00-O99)



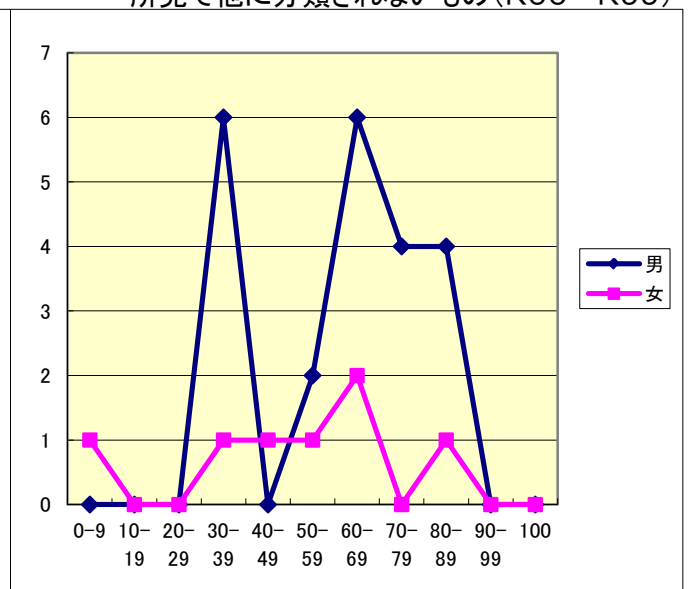
16 周産期に発生した病態(P00-P96)



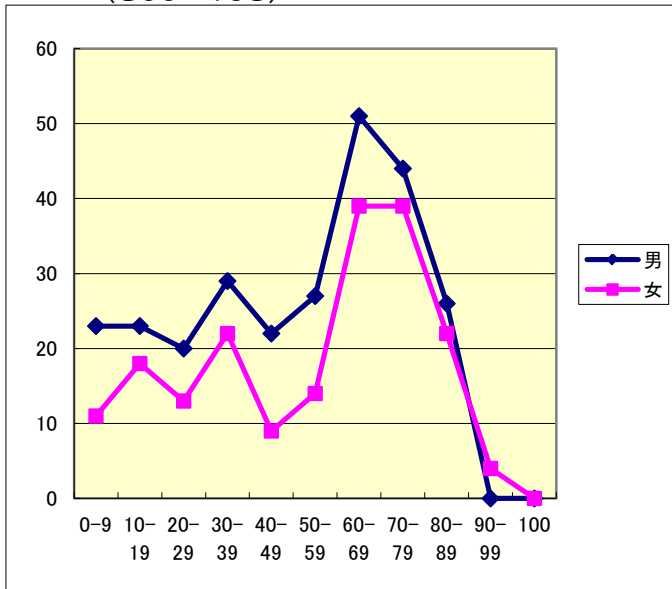
17 先天奇形、変形および染色体異常
(Q00-Q99)



18 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査
所見で他に分類されないもの(R00-R99)



19 損傷、中毒およびその他の外因の影響
(S00-T98)

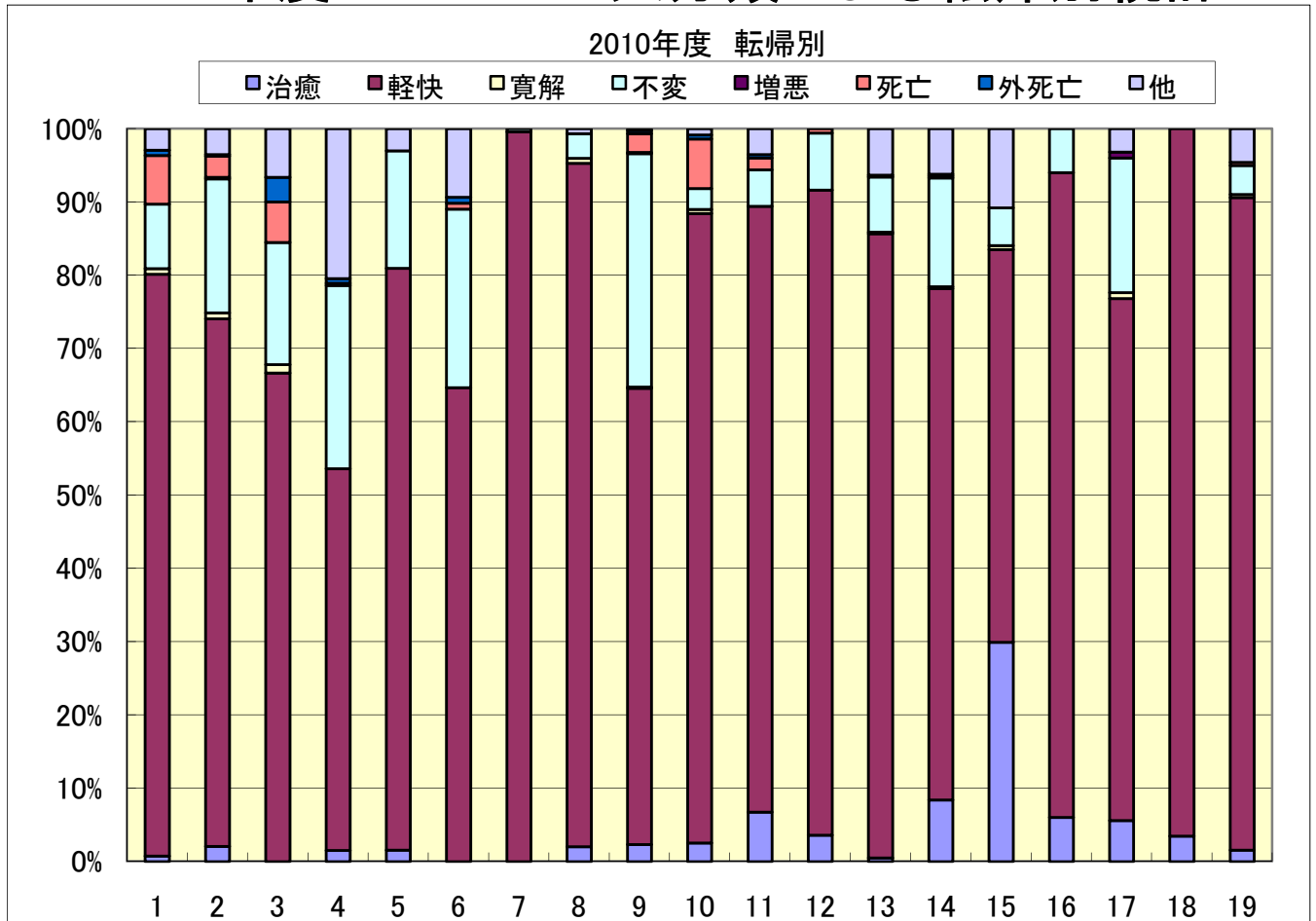


2010年度 ICD－10大分類による在院日数期間別統計

(単位:件)

大分類／日数		～7日	8日 ～ 14日	15日 ～ 30日	31日 ～ 60日	61日 ～ 90日	91日 ～ 180日	181日 ～ 365日	366日 ～ 730日	平均在 院日数	総計
1	感染症および寄生虫症 (A00－B99)	31	44	32	16	10	3	0	0	23.1	136
2	新生物(C00－D48)	1,796	1,275	978	470	174	73	11	1	18.0	4,778
3	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 (D50－D89)	43	19	9	12	3	4	0	0	20.2	90
4	内分泌、栄養および代謝疾患 (E00－E90)	185	48	80	15	1	2	0	1	12.4	332
5	精神および行動の障害 (F00－F99)	17	20	20	24	11	16	17	6	92.9	131
6	神経系の疾患(G00－G99)	70	64	77	27	4	4	0	0	17.6	246
7	眼および付属器の疾患 (H00－H59)	1,489	231	28	5	0	0	0	0	6.1	1,753
8	耳および乳様突起の疾患 (H60－H95)	8	20	101	19	0	0	0	0	21.3	148
9	循環器系の疾患(I00－I99)	682	177	182	90	19	14	0	1	12.8	1,165
10	呼吸器系の疾患 (J00－J99)	89	161	70	26	4	4	0	0	15.5	354
11	消化器系の疾患 (K00－K93)	307	149	107	42	12	4	1	0	13.5	622
12	皮膚および皮下組織の疾患 (L00－L99)	61	39	34	16	6	10	1	0	23.7	167
13	筋骨格系および結合組織の疾患 (M00－M99)	87	82	157	71	17	8	3	0	24.1	425
14	腎尿路生殖器系の疾患 (N00－N99)	299	75	23	12	8	0	0	0	8.3	417
15	妊娠分娩および産じょく <褥>(O00－O99)	74	77	29	10	3	1	0	0	12.2	194
16	周産期に発生した病態 (P00－P96)	15	12	9	5	4	4	1	0	33.2	50
17	先天奇形、変形および染色体異常 (Q00－Q99)	71	19	28	6	1	0	0	0	10.8	125
18	症状、徴候および異常臨床 所見・異常検査所見で他に 分類されないもの (R00－R99)	19	10	0	0	0	0	0	0	6.2	29
19	損傷、中毒およびその他の 外因の影響(S00－T98)	230	62	115	34	8	5	1	1	16.3	456
総計		5,573	2,584	2,079	900	285	152	35	10	20.4	11,618

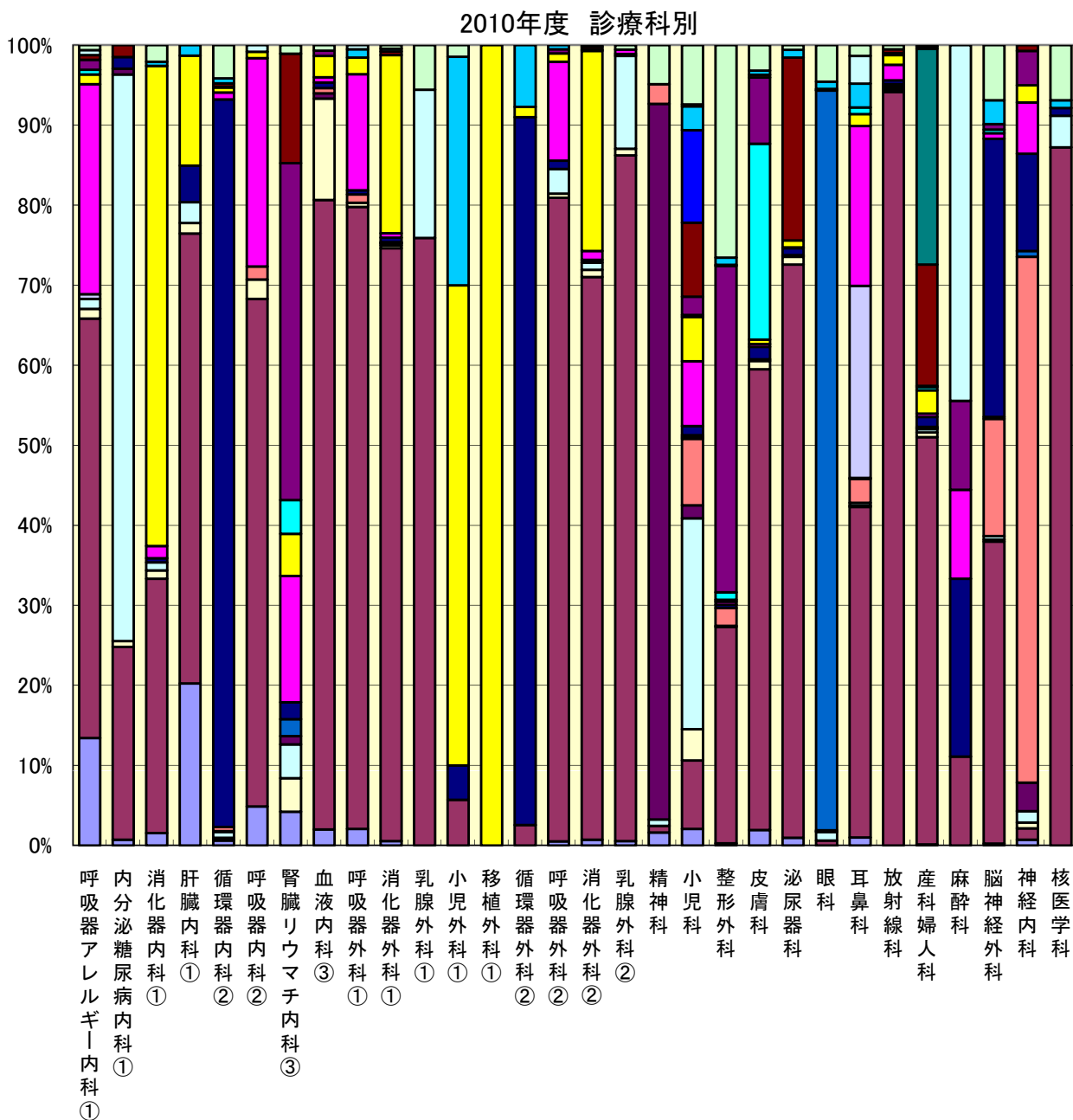
2010年度 ICD－10大分類による転帰別統計



(単位: 件)

大分類	治癒	軽快	寛解	不変	増悪	死亡	外死亡	他	総計
1 感染症および寄生虫症(A00－B99)	1	108	1	12		9	1	4	136
2 新生物(C00－D48)	99	3,439	38	875	9	138	11	169	4,778
3 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50－D89)		60	1	15		5	3	6	90
4 内分泌、栄養および代謝疾患(E00－E90)	5	173		83		1	2	68	332
5 精神および行動の障害(F00－F99)	2	104		21				4	131
6 神経系の疾患(G00－G99)		159		60		2	2	23	246
7 眼および付属器の疾患(H00－H59)		1,745		8					1,753
8 耳および乳様突起の疾患(H60－H95)	3	138	1	5				1	148
9 循環器系の疾患(I00－I99)	27	725	2	371	2	30	5	3	1,165
10 呼吸器系の疾患(J00－J99)	9	304	2	10		24	2	3	354
11 消化器系の疾患(K00－K93)	42	514		31		10	3	22	622
12 皮膚および皮下組織の疾患(L00－L99)	6	147		13		1			167
13 筋骨格系および結合組織の疾患(M00－M99)	2	362	1	32			1	27	425
14 腎尿路生殖器系の疾患(N00－N99)	35	291	1	62	1		1	26	417
15 妊娠分娩および産じょく<褥>(O00－O99)	58	104	1	10				21	194
16 周産期に発生した病態(P00－P96)	3	44		3					50
17 先天奇形、変形および染色体異常(Q00－Q99)	7	89	1	23	1			4	125
18 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00－R99)	1	28							29
19 損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00－T98)	7	406	2	18		2		21	456
総計	307	8,940	51	1,652	13	222	31	402	11,618

2010年度 ICD－10大分類による診療科別統計



- 1 感染症および寄生虫症 (A00－B99)
- 2 新生物 (C00－D48)
- 3 血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害 (D50－D89)
- 4 内分泌、栄養および代謝疾患 (E00－E90)
- 5 精神および行動の障害 (F00－F99)
- 6 神経系の疾患 (G00－G99)
- 7 眼および付属器の疾患 (H00－H59)
- 8 耳および乳突突起の疾患 (H60－H95)
- 9 循環器系の疾患 (I00－I99)
- 10 呼吸器系の疾患 (J00－J99)
- 11 消化器系の疾患 (K00－K93)
- 12 皮膚および皮下組織の疾患 (L00－L99)
- 13 筋骨格系および結合組織の疾患 (M00－M99)
- 14 腎尿路生殖器系の疾患 (N00－N99)
- 15 妊娠分娩および産じょく褥 (O00－O99)
- 16 周産期に発生した病態 (P00－P96)
- 17 先天奇形、変形および染色体異常 (Q00－Q99)
- 18 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00－R99)
- 19 損傷、中毒およびその他の外因の影響 (S00－T98)

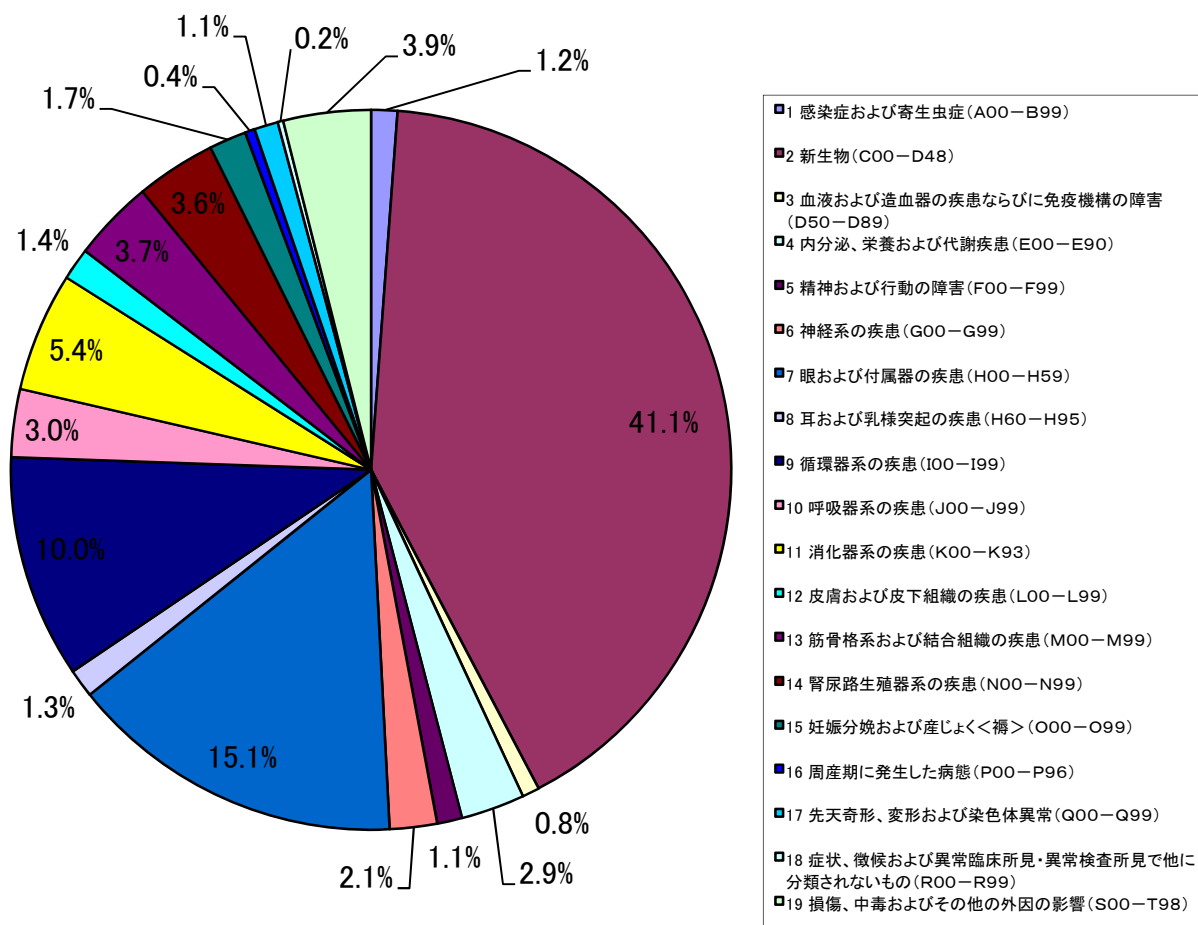
(単位:件)

大分類		呼吸器 内科①	内分泌 糖尿病内科①	消化器 内科①	肝臓 内科①	循環器 内科②	呼吸器 内科②	腎臓リウマチ 内科③	血液 内科③	呼吸器 外科①	消化器 外科①	乳腺 外科①	小児 外科①	移植 外科①	循環器 外科②	呼吸器 外科②	消化器 外科②
1	感染症および寄生虫症(A00－B99)	22	1	3	31	6	6	4	3	4	5					1	4
2	新生物(C00－D48)	86	33	62	86	1	78		118	150	669	41	4		2	156	391
3	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50－D89)	2	1	2	2	2	3	4	19	1	3					1	5
4	内分泌、栄養および代謝疾患(E00－E90)	2	97	2	4	7		4			2	10				6	5
5	精神および行動の障害(F00－F99)		1			1		1	1		1						
6	神経系の疾患(G00－G99)					5	2		1	2	1						
7	眼および付属器の疾患(H00－H59)							2									
8	耳および乳様突起の疾患(H60－H95)	1															
9	循環器系の疾患(I00－I99)		2	1	7	860		2	1	1	5		3		69	2	2
10	呼吸器系の疾患(J00－J99)	43		3		8	32	15	1	28	5					24	6
11	消化器系の疾患(K00－K93)	2		117	21	6	1	5	4	4	201		42	1	1	2	139
12	皮膚および皮下組織の疾患(L00－L99)	1				1		4									
13	筋骨格系および結合組織の疾患(M00－M99)	2						40	1							1	1
14	腎尿路生殖器系の疾患(N00－N99)	1	2			4		13			4						2
15	妊娠分娩および産じょく<褥>(O00－O99)																
16	周産期に発生した病態(P00－P96)																
17	先天奇形、変形および染色体異常(Q00－Q99)			1	2	6				2	3		20		6	1	
18	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00－R99)	1					1			1							
19	損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00－T98)	1		4		39		1	1		4	3	1				1
総計		164	137	195	153	946	123	95	150	193	903	54	70	1	78	194	556

大分類		乳腺外科②	精神科	小児科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻科	放射線科	産科婦人科	麻酔科	脳神経外科	神経内科	核医学科	総計
1	感染症および寄生虫症(A00－B99)	2	2	9	2	11	10	1	6		1		1	1		136
2	新生物(C00－D48)	318	1	37	207	327	740	11	250	387	366	1	165	2	89	4,778
3	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50－D89)	3		17	1	6	10		1	1	4		1	1		90
4	内分泌、栄養および代謝疾患(E00－E90)	43	1	114		1	1	20	2		3		2	2	4	332
5	精神および行動の障害(F00－F99)		110	7			1	1		1	1			5		131
6	神経系の疾患(G00－G99)		3	36	17			3	18	1	1		64	92		246
7	眼および付属器の疾患(H00－H59)			1				1,747	1	1				1		1,753
8	耳および乳様突起の疾患(H60－H95)			1					145				1			148
9	循環器系の疾患(I00－I99)	1		5	3	9	9			2	9	2	152	17	1	1,165
10	呼吸器系の疾患(J00－J99)	2		35	3	2	1	1	121	8	3	1	3	9		354
11	消化器系の疾患(K00－K93)			24	2	3	9		9	5	21			3		622
12	皮膚および皮下組織の疾患(L00－L99)			1	7	139		3	5	1	3		2			167
13	筋骨格系および結合組織の疾患(M00－M99)			10	312	47					1	1	3	6		425
14	腎尿路生殖器系の疾患(N00－N99)			40	1	2	236			2	109			1		417
15	妊娠分娩および産じょく<褥>(O00－O99)										194					194
16	周産期に発生した病態(P00－P96)			50												50
17	先天奇形、変形および染色体異常(Q00－Q99)			13	7	3	10	17	18		2		13		1	125
18	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00－R99)			1					21			4				29
19	損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00－T98)	2	6	32	203	18	6	86	8	2	1		30		7	456
総計		371	123	433	765	568	1,033	1,890	605	411	719	9	437	140	102	11,618

2010年度 ICD－10大分類別統計

2010年度 大分類別患者数

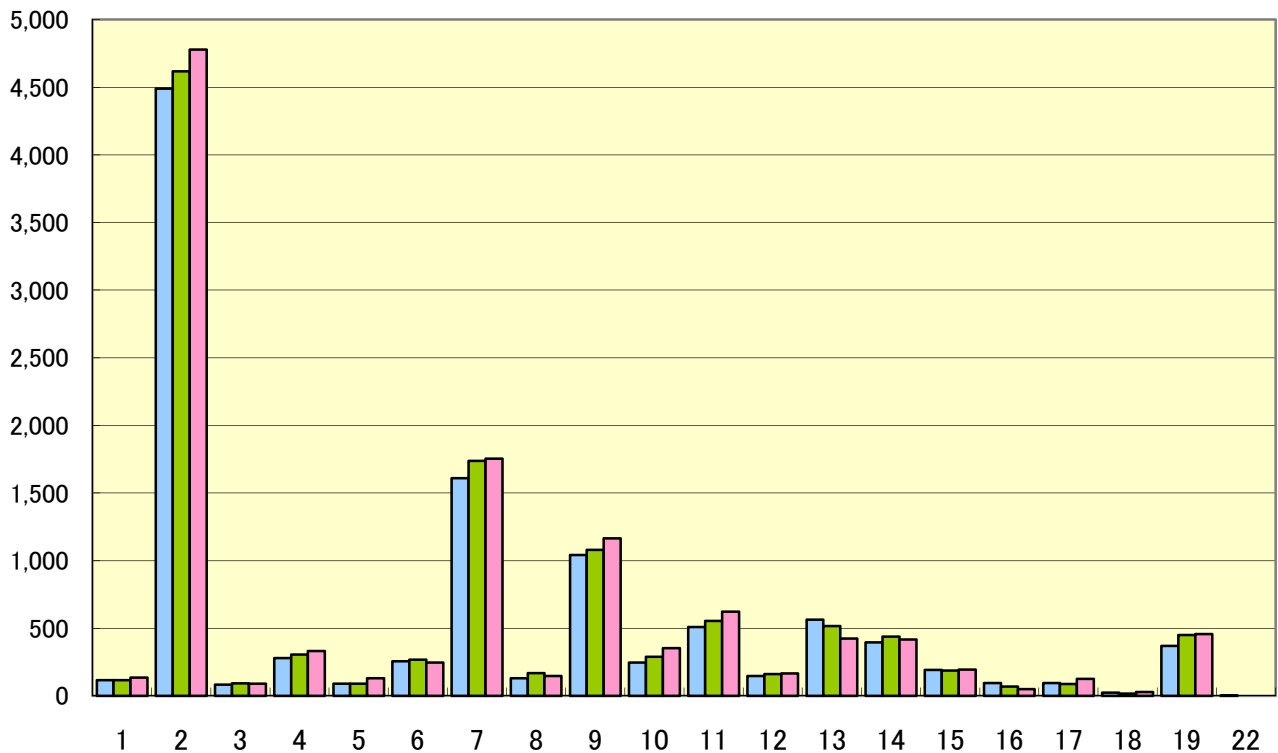


大分類		集計	比率
1	感染症および寄生虫症 (A00－B99)	136	1.2%
2	新生物 (C00－D48)	4,778	41.1%
3	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 (D50－D89)	90	0.8%
4	内分泌、栄養および代謝疾患 (E00－E90)	332	2.9%
5	精神および行動の障害 (F00－F99)	131	1.1%
6	神経系の疾患 (G00－G99)	246	2.1%
7	眼および付属器の疾患 (H00－H59)	1,753	15.1%
8	耳および乳様突起の疾患 (H60－H95)	148	1.3%
9	循環器系の疾患 (I00－I99)	1,165	10.0%
10	呼吸器系の疾患 (J00－J99)	354	3.0%
11	消化器系の疾患 (K00－K93)	622	5.4%
12	皮膚および皮下組織の疾患 (L00－L99)	167	1.4%
13	筋骨格系および結合組織の疾患 (M00－M99)	425	3.7%
14	腎尿路生殖器系の疾患 (N00－N99)	417	3.6%
15	妊娠分娩および産じょく褥 (O00－O99)	194	1.7%
16	周産期に発生した病態 (P00－P96)	50	0.4%
17	先天奇形、変形および染色体異常 (Q00－Q99)	125	1.1%
18	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00－R99)	29	0.2%
19	損傷、中毒およびその他の外因の影響 (S00－T98)	456	3.9%
総計		11,618	

ICD－10 大分類別患者数 年度別比較

大分類別患者数 年度別比較

2008年度 2009年度 2010年度



(単位: 件)

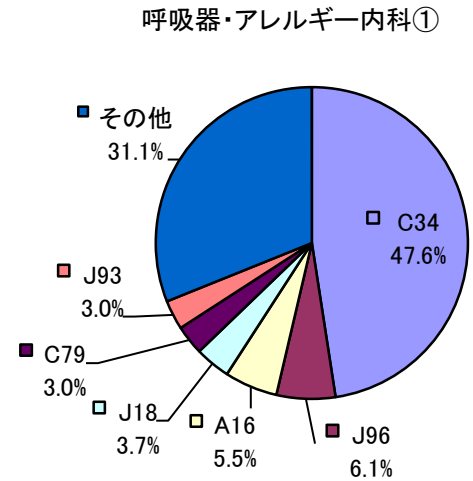
大分類	2008年度	2009年度	2010年度
1 感染症および寄生虫症 (A00－B99)	116	117	136
2 新生物 (C00－D48)	4,490	4,618	4,778
3 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 (D50－D89)	84	92	90
4 内分泌、栄養および代謝疾患 (E00－E90)	279	306	332
5 精神および行動の障害 (F00－F99)	90	91	131
6 神経系の疾患 (G00－G99)	255	267	246
7 眼および付属器の疾患 (H00－H59)	1,610	1,737	1,753
8 耳および乳様突起の疾患 (H60－H95)	131	168	148
9 循環器系の疾患 (I00－I99)	1,042	1,079	1,165
10 呼吸器系の疾患 (J00－J99)	247	289	354
11 消化器系の疾患 (K00－K93)	510	553	622
12 皮膚および皮下組織の疾患 (L00－L99)	148	161	167
13 筋骨格系および結合組織の疾患 (M00－M99)	564	517	425
14 腎尿路生殖器系の疾患 (N00－N99)	395	439	417
15 妊娠分娩および産じょく<褥> (O00－O99)	191	187	194
16 周産期に発生した病態 (P00－P96)	95	70	50
17 先天奇形、変形および染色体異常 (Q00－Q99)	94	88	125
18 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00－R99)	23	16	29
19 損傷、中毒およびその他の外因の影響 (S00－T98)	369	449	456
22 特殊目的用コード	1		
集計	10,734	11,244	11,618

2010年度診療科別 主要疾患

呼吸器・アレルギー内科①

(単位:件)

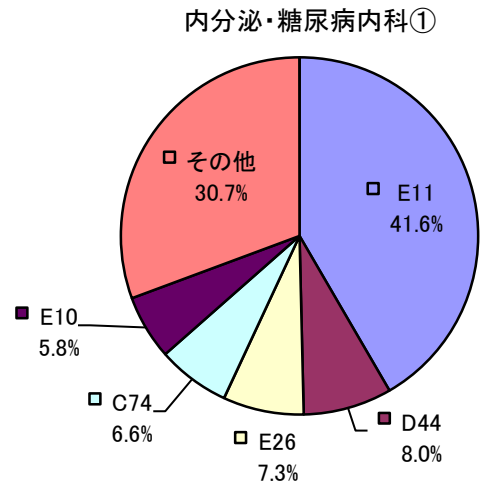
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C34	気管支および肺の悪性新生物	78	47.6%
2	J96	呼吸不全, 他に分類されないもの	10	6.1%
3	A16	呼吸器結核, 細菌学的または組織学的に確認されていないもの	9	5.5%
4	J18	肺炎, 病原体不詳	6	3.7%
5	C79	その他の部位の続発性悪性新生物	5	3.0%
5	J93	気胸	5	3.0%
		その他	51	31.1%
		総計	164	



内分泌・糖尿病内科①

(単位:件)

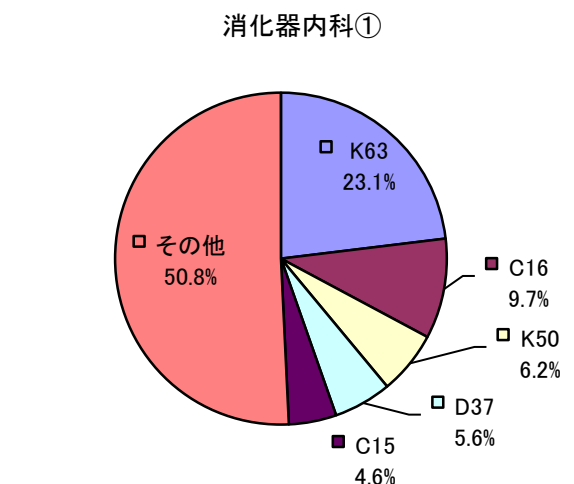
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	E11	インスリン非依存性糖尿病<NIDDM>	57	41.6%
2	D44	内分泌腺の性状不詳または不明の新生物	11	8.0%
3	E26	アルドステロン症	10	7.3%
4	C74	副腎の悪性新生物	9	6.6%
5	E10	インスリン依存性糖尿病<IDDM>	8	5.8%
		その他	42	30.7%
		総計	137	



消化器内科①

(単位:件)

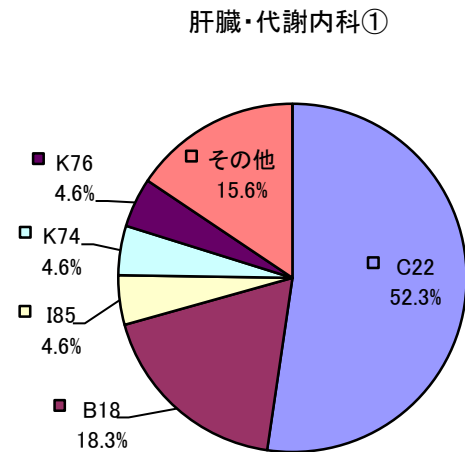
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	K63	腸その他の疾患	45	23.1%
2	C16	胃の悪性新生物	19	9.7%
3	K50	クローン<Crohn>病[限局性腸炎]	12	6.2%
4	D37	口腔および消化器の性状不詳または不明の新生物	11	5.6%
5	C15	食道の悪性新生物	9	4.6%
		その他	99	50.8%
		総計	195	



肝臓・代謝内科①

(単位:件)

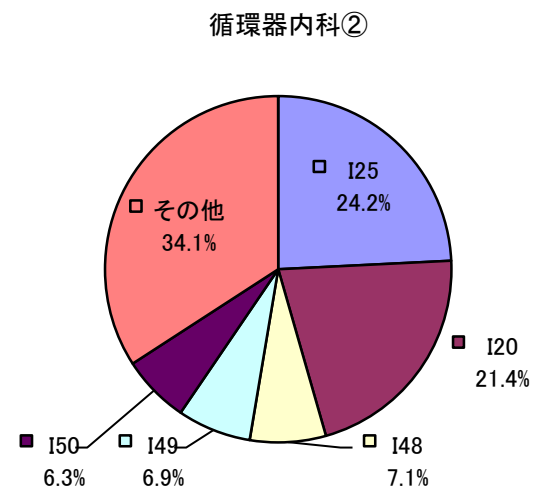
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C22	肝および肝内胆管の悪性新生物	80	52.3%
2	B18	慢性ウイルス感染	28	18.3%
3	I85	食道静脈瘤	7	4.6%
3	K74	肝線維症および肝硬変	7	4.6%
3	K76	その他の肝疾患	7	4.6%
		その他	24	15.6%
		総計	153	



循環器内科②

(単位:件)

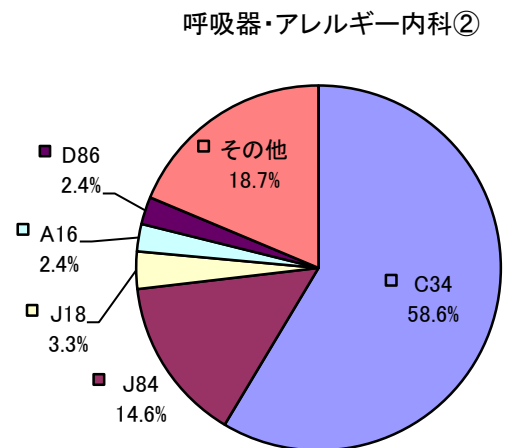
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	I25	慢性虚血性心疾患	229	24.2%
2	I20	狭心症	202	21.4%
3	I48	心房細動および粗動	67	7.1%
4	I49	その他の不整脈	65	6.9%
5	I50	心不全	60	6.3%
		その他	323	34.1%
		総計	946	



呼吸器・アレルギー内科②

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C34	気管支および肺の悪性新生物	72	58.6%
2	J84	その他の間質性肺疾患	18	14.6%
3	J18	肺炎, 病原体不詳	4	3.3%
4	A16	呼吸器結核, 細菌学的または組織学的に確認されていないもの	3	2.4%
4	D86	サルコイドーシス	3	2.4%
		その他	23	18.7%
		総計	123	

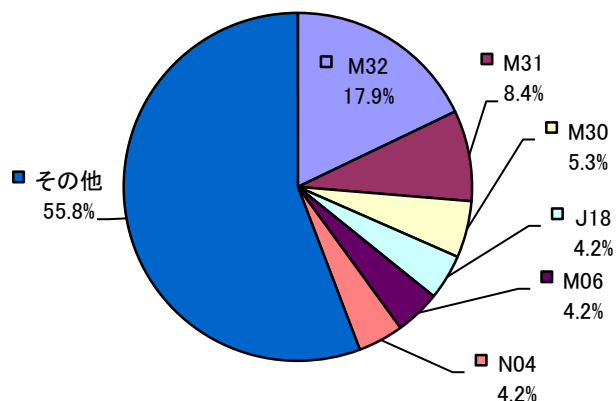


腎臓・リウマチ内科③

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	M32	全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>	17	17.9%
2	M31	その他のえく壊>死性血管障害	8	8.4%
3	M30	結節性多発(性)動脈炎および関連病態	5	5.3%
4	J18	肺炎、病原体不詳	4	4.2%
4	M06	その他の関節リウマチ	4	4.2%
4	N04	ネフローゼ症候群	4	4.2%
		その他	53	55.8%
		総計	95	

腎臓・リウマチ内科③

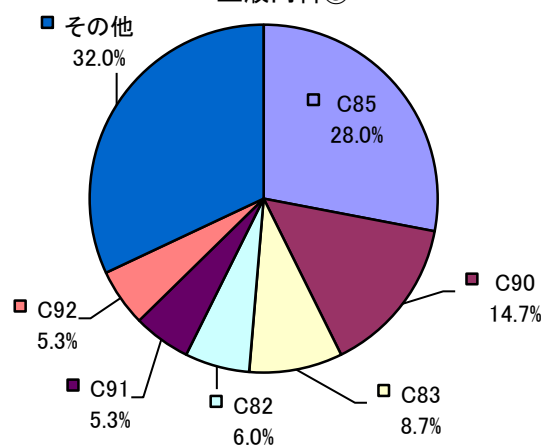


血液内科③

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C85	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他および詳細不明の型	42	28.0%
2	C90	多発性骨髄腫および悪性形質細胞性新生物	22	14.7%
3	C83	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫	13	8.7%
4	C82	ろく濾>胞性[結節性]非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫	9	6.0%
5	C91	リンパ性白血病	8	5.3%
5	C92	骨髄性白血病	8	5.3%
		その他	48	32.0%
		総計	150	

血液内科③

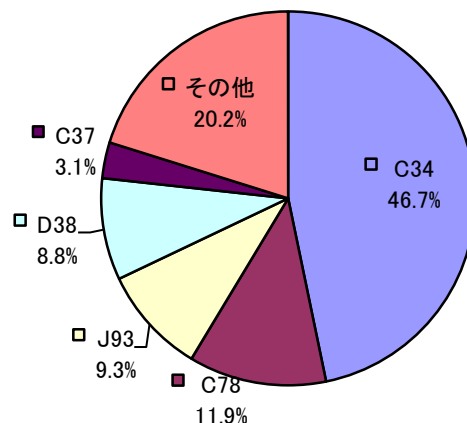


呼吸器外科①

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C34	気管支および肺の悪性新生物	90	46.7%
2	C78	呼吸器および消化器の続発性新生物	23	11.9%
3	J93	気胸	18	9.3%
4	D38	中耳、呼吸器および胸腔内臓器の性状不詳または不明の新生物	17	8.8%
5	C37	胸腺の悪性新生物	6	3.1%
		その他	39	20.2%
		総計	193	

呼吸器外科①

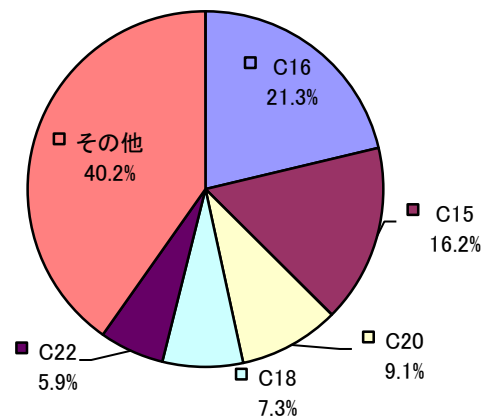


消化器外科①

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C16	胃の悪性新生物	192	21.3%
2	C15	食道の悪性新生物	146	16.2%
3	C20	直腸の悪性新生物	83	9.1%
3	C18	結腸の悪性新生物	66	7.3%
4	C22	肝および肝内胆管の悪性新生物	53	5.9%
その他			363	40.2%
総計			903	

消化器外科①

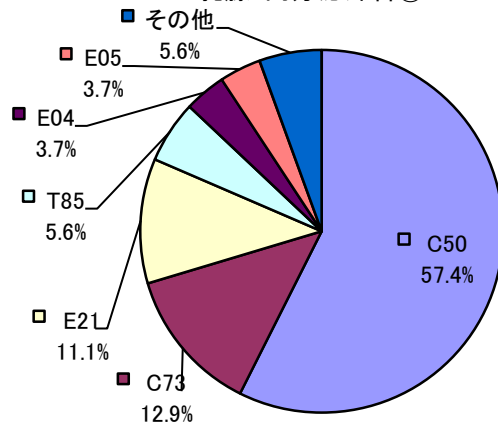


乳腺・内分泌外科①

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C50	乳房の悪性新生物	31	57.4%
2	C73	甲状腺の悪性新生物	7	12.9%
3	E21	副甲状腺<上皮小体>機能亢進症およびその他の副甲状腺<上皮小体>	6	11.1%
4	T85	その他の体内プロステシス、挿入物および移植片の合併症	3	5.6%
5	E04	その他の非中毒性甲状腺	2	3.7%
5	E05	甲状腺中毒症〔甲状腺機能亢進症〕	2	3.7%
その他			3	5.6%
総計			54	

乳腺・内分泌外科①

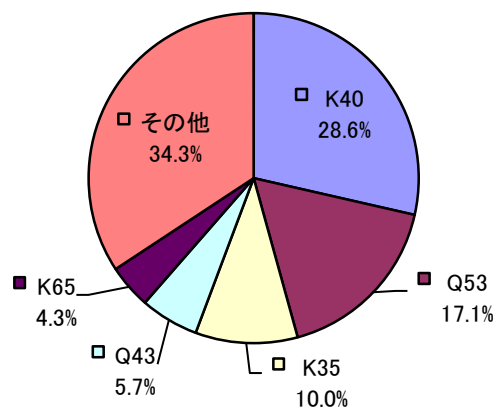


小児外科①

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	K40	そけい<鼠径>ヘルニア	20	28.6%
2	Q53	停留精巣<睾丸>	12	17.1%
3	K35	急性虫垂炎	7	10.0%
4	Q43	腸その他の先天奇形	4	5.7%
5	K65	腹膜炎	3	4.3%
その他			24	34.3%
総計			70	

小児外科①

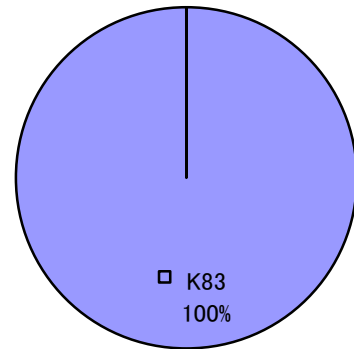


移植外科①

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	K83	胆のう<嚢>のその他の疾患	1	100.0%
総計			1	

移植外科①

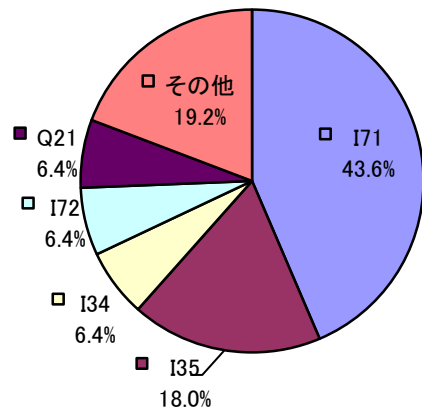


循環器外科②

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	I71	大動脈瘤および解離	34	43.6%
2	I35	非リウマチ性大動脈弁障害	14	18.0%
3	I34	非リウマチ性僧帽弁障害	5	6.4%
3	I72	その他の動脈瘤	5	6.4%
3	Q21	心(臓)中隔の先天奇形	5	6.4%
その他			15	19.2%
総計			78	

循環器外科②

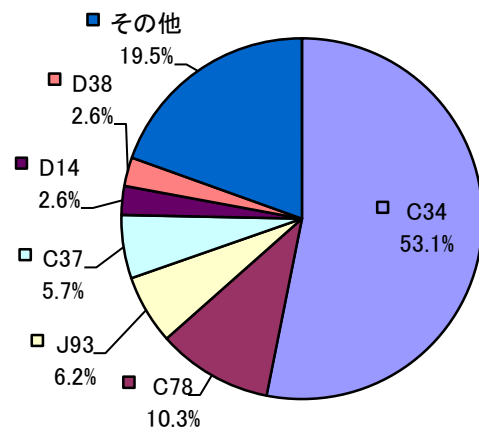


呼吸器外科②

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C34	気管支および肺の悪性新生物	103	53.1%
2	C78	呼吸器および消化器の続発性新生物	20	10.3%
3	J93	気胸	12	6.2%
4	C37	胸腺の悪性新生物	11	5.7%
4	D14	中耳および呼吸器系の良性新生物	5	2.6%
5	D38	中耳、呼吸器および胸腔内臓器の性状不詳または不明の新生物	5	2.6%
その他			38	19.5%
総計			194	

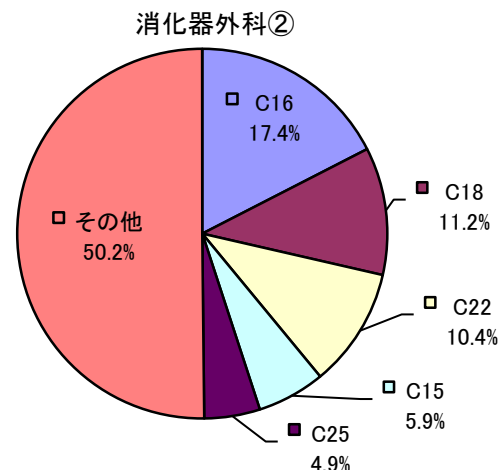
呼吸器外科②



消化器外科②

(単位:件)

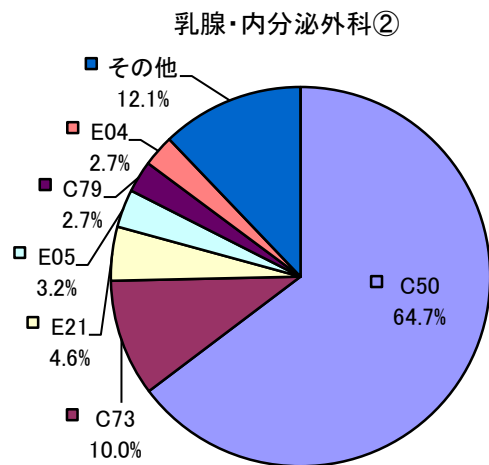
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C16	胃の悪性新生物	97	17.4%
2	C18	結腸の悪性新生物	62	11.2%
3	C22	肝および肝内胆管の悪性新生物	58	10.4%
4	C15	食道の悪性新生物	33	5.9%
5	C25	膵の悪性新生物	27	4.9%
		その他	279	50.2%
		総計	556	



乳腺・内分泌外科②

(単位:件)

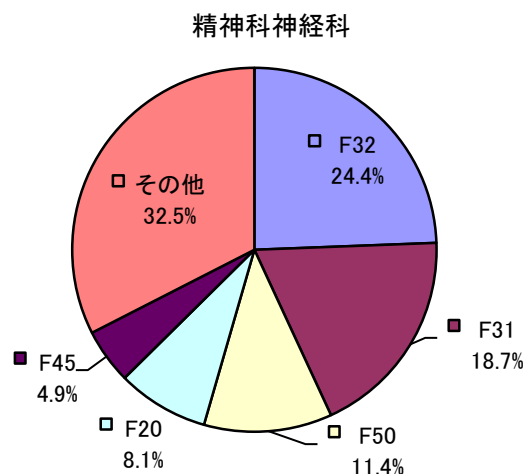
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C50	乳房の悪性新生物	240	64.7%
2	C73	甲状腺の悪性新生物	37	10.0%
3	E21	副甲状腺<上皮小体>機能亢進症およびその他の副甲状腺<上皮小体>	17	4.6%
4	E05	甲状腺中毒症〔甲状腺機能亢進症〕	12	3.2%
5	C79	その他の部位の続発性悪性新生物	10	2.7%
5	E04	その他の非中毒性甲状腺腫	10	2.7%
		その他	45	12.1%
		総計	371	



精神科神経科

(単位:件)

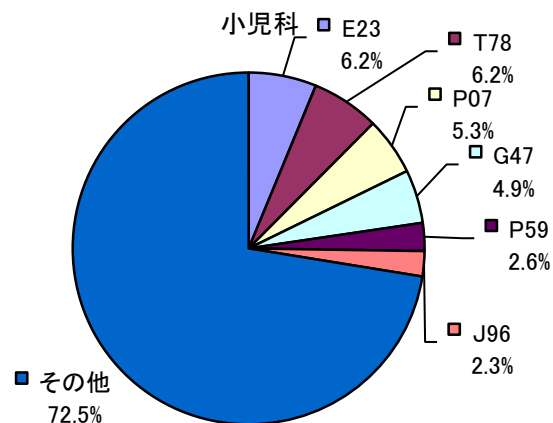
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	F32	うつ病エピソード	30	24.4%
2	F31	双極性感情障害<躁うつ病>	23	18.7%
3	F50	摂食障害	14	11.4%
4	F20	統合失調症	10	8.1%
5	F45	身体表現性障害	6	4.9%
		その他	40	32.5%
		総計	123	



小児科

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	E23	下垂体機能低下症およびその他の下垂体障害	27	6.2%
2	T78	有害作用、他に分類されないもの	27	6.2%
2	P07	妊娠期間短縮および低出産体重に関連する障害、他に分類されないもの	23	5.3%
3	G47	睡眠障害	21	4.9%
4	P59	その他の詳細不明の原因による新生児黄疸	11	2.6%
5	J96	呼吸不全、他に分類されないもの	10	2.3%
その他			314	72.5%
総計			433	

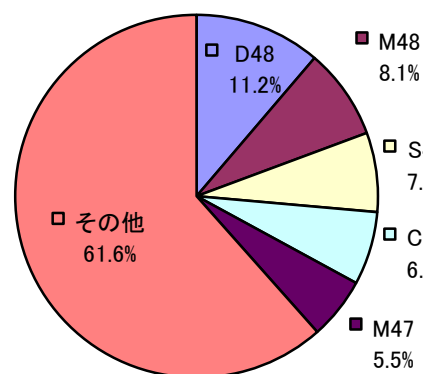


整形外科

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	D48	その他および部位不明の性状不詳または不明の新生物	86	11.2%
2	M48	その他の脊椎障害	62	8.1%
3	S46	肩および上腕の筋および腱の損傷	54	7.1%
4	C49	その他の結合組織および軟部組織の悪性新生物	50	6.5%
5	M47	脊椎症	42	5.5%
その他			471	61.6%
総計			765	

整形外科

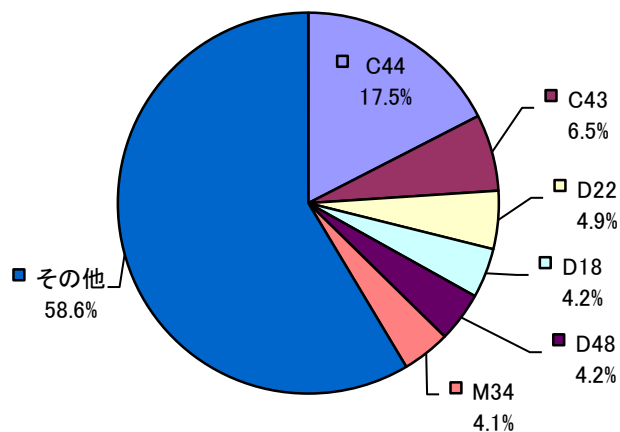


皮膚科

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C44	皮膚のその他の悪性新生物	99	17.5%
2	C43	皮膚の悪性黒色腫	37	6.5%
3	D22	メラニン細胞性母斑	28	4.9%
4	D18	血管腫およびリンパ管腫、全ての部位	24	4.2%
4	D48	その他および部位不明の性状不詳または不明の新生物	24	4.2%
5	M34	全身性硬化症	23	4.1%
その他			333	58.6%
総計			568	

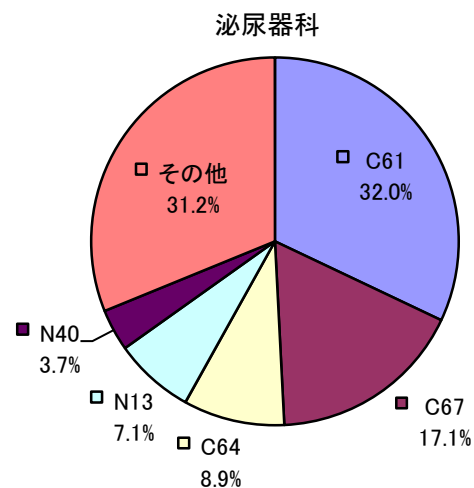
皮膚科



泌尿器科

(単位: 件)

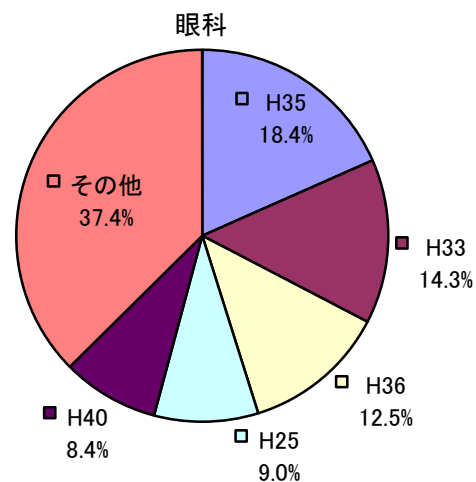
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C61	前立腺の悪性新生物	331	32.0%
2	C67	膀胱の悪性新生物	177	17.1%
3	C64	腎盂を除く腎の悪性新生物	92	8.9%
4	N13	閉塞性尿路疾患および逆流性尿路疾患	73	7.1%
5	N40	前立腺肥大(症)	38	3.7%
		その他	322	31.2%
		総計	1,033	



眼科

(単位: 件)

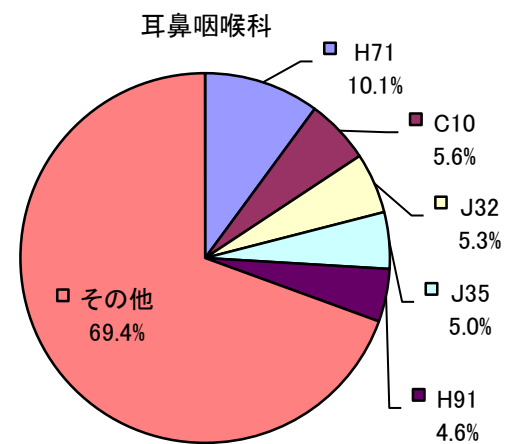
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	H35	その他の網膜症	347	18.4%
2	H33	網膜剥離および裂孔	270	14.3%
3	H36	他に分類される疾患における網膜の障害	236	12.5%
4	H25	老人性白内障	171	9.0%
5	H40	緑内障	159	8.4%
		その他	707	37.4%
		総計	1,890	



耳鼻咽喉科

(単位: 件)

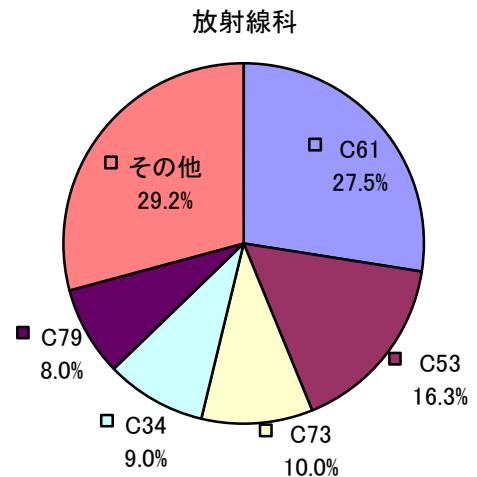
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	H71	中耳真珠腫	61	10.1%
2	C10	中咽頭の悪性新生物	34	5.6%
3	J32	慢性副鼻腔炎	32	5.3%
4	J35	扁桃およびアデノイドの慢性疾患	30	5.0%
5	H91	その他の難聴	28	4.6%
		その他	420	69.4%
		総計	605	



放射線科

(単位:件)

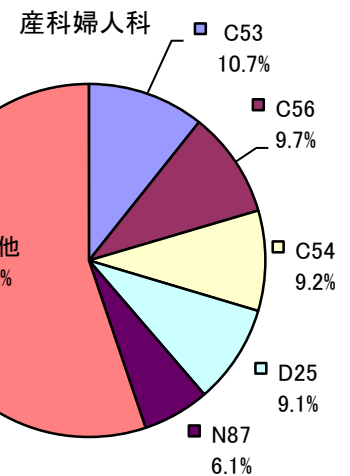
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C61	前立腺の悪性新生物	113	27.5%
2	C53	子宮頸(部)の悪性新生物	67	16.3%
3	C73	甲状腺の悪性新生物	41	10.0%
4	C34	気管支および肺の悪性新生物	37	9.0%
5	C79	その他の部位の続発性悪性新生物	33	8.0%
		その他	120	29.2%
		総計	411	



産科婦人科

(単位:件)

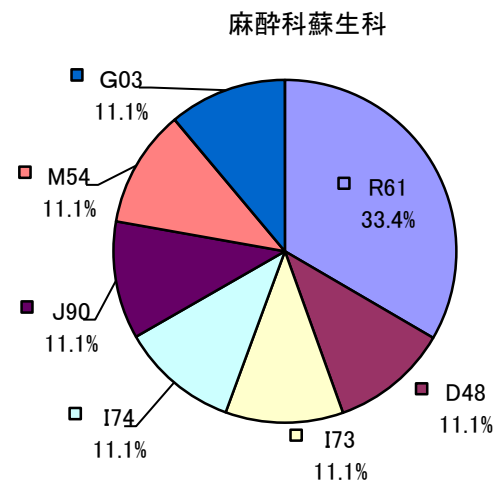
	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C53	子宮頸(部)の悪性新生物	77	10.7%
2	C56	卵巣の悪性新生物	70	9.7%
3	C54	子宮体部の悪性新生物	66	9.2%
4	D25	子宮平滑筋腫	65	9.1%
5	N87	子宮頸(部)の異形成	44	6.1%
		その他	397	55.2%
		総計	719	



麻酔科蘇生科

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	R61	発汗過多<多汗>(症)	3	33.4%
2	D48	その他および部位不明の性状不詳または不明の新生物	1	11.1%
2	I73	その他の末梢血管疾患	1	11.1%
2	I74	動脈の塞栓症および血栓	1	11.1%
2	J90	胸水、他に分類される病態における胸水	1	11.1%
2	M54	背部痛	1	11.1%
2	G03	その他および詳細不明の原因による髄膜炎	1	11.1%
		総計	9	

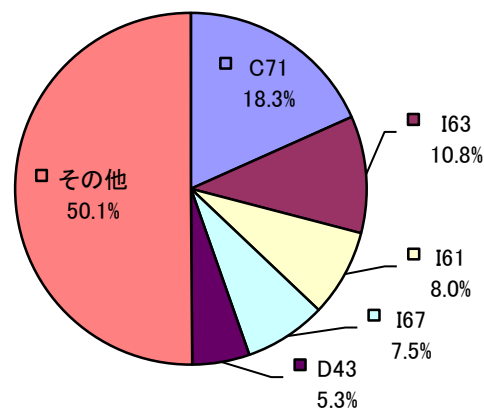


脳神経外科

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C71	脳の悪性新生物	80	18.3%
2	I63	脳梗塞	47	10.8%
3	I61	脳内出血	35	8.0%
4	I67	その他の脳血管疾患	33	7.5%
5	D43	脳および中枢神経系の性 状不詳または不明の新生物	23	5.3%
その他			219	50.1%
総計			437	

脳神経外科

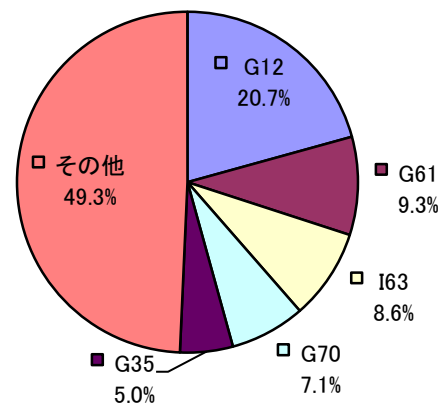


神経内科

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	G12	脊髄性筋萎縮症および関連症候群	29	20.7%
2	G61	炎症性多発(性)ニューロパチ<シ>ー	13	9.3%
3	I63	脳梗塞	12	8.6%
4	G70	重症筋無力症およびその他の神経筋障害	10	7.1%
5	G35	多発性硬化症	7	5.0%
その他			69	49.3%
総計			140	

神経内科

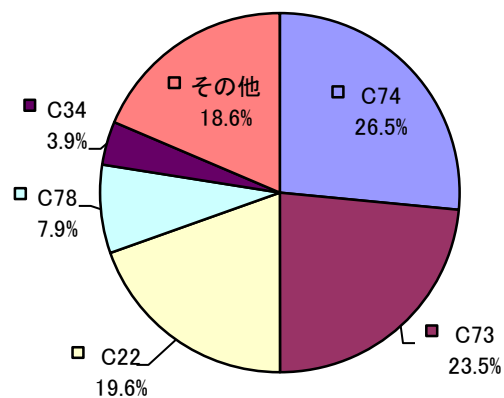


核医学科

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C74	副腎の悪性新生物	27	26.5%
2	C73	甲状腺の悪性新生物	24	23.5%
3	C22	肝および肝内胆管の悪性新生物	20	19.6%
4	C78	呼吸器および消化器の続発性新生物	8	7.9%
5	C34	気管支および肺の悪性新生物	4	3.9%
その他			19	18.6%
総計			102	

核医学科



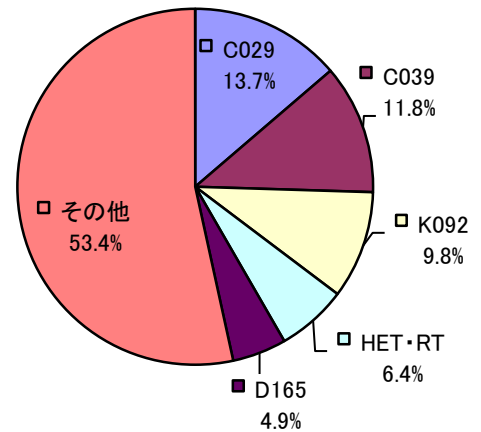
歯科口腔外科

(単位:件)

	ICD10	傷病名	集計	比率
1	C029	舌癌	28	13.7%
2	C039	歯肉癌	24	11.8%
3	K092	顎骨のう胞	20	9.8%
4		HET・RT	13	6.4%
5	D165	下顎骨良性腫瘍	10	4.9%
		その他	109	53.4%
		総計	204	

※ 歯科口腔外科は包括請求ではない為、
主傷病名で集計

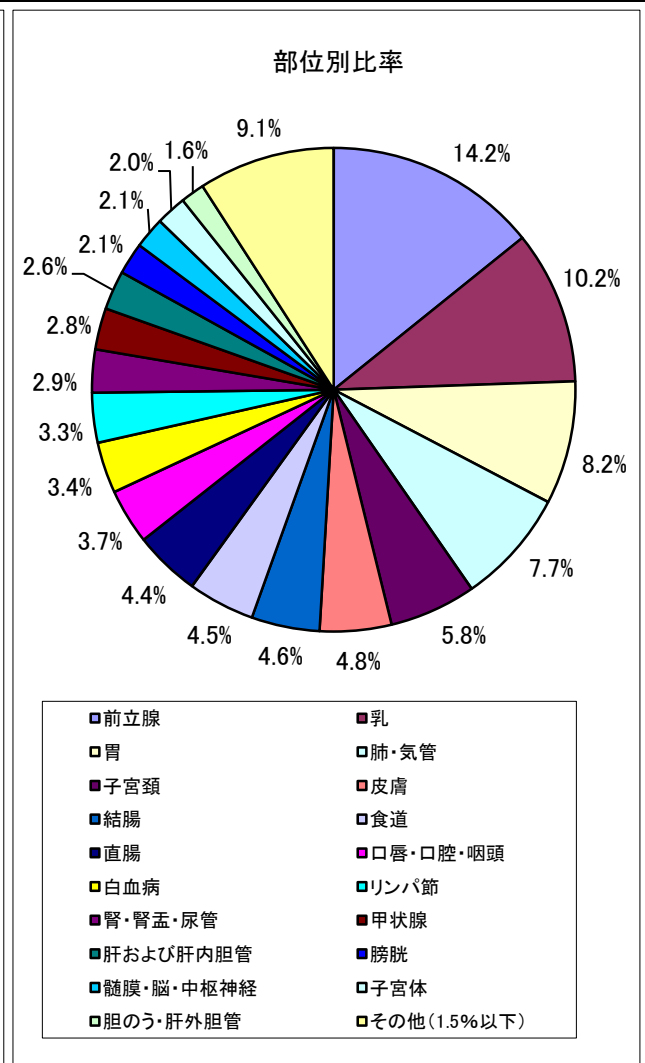
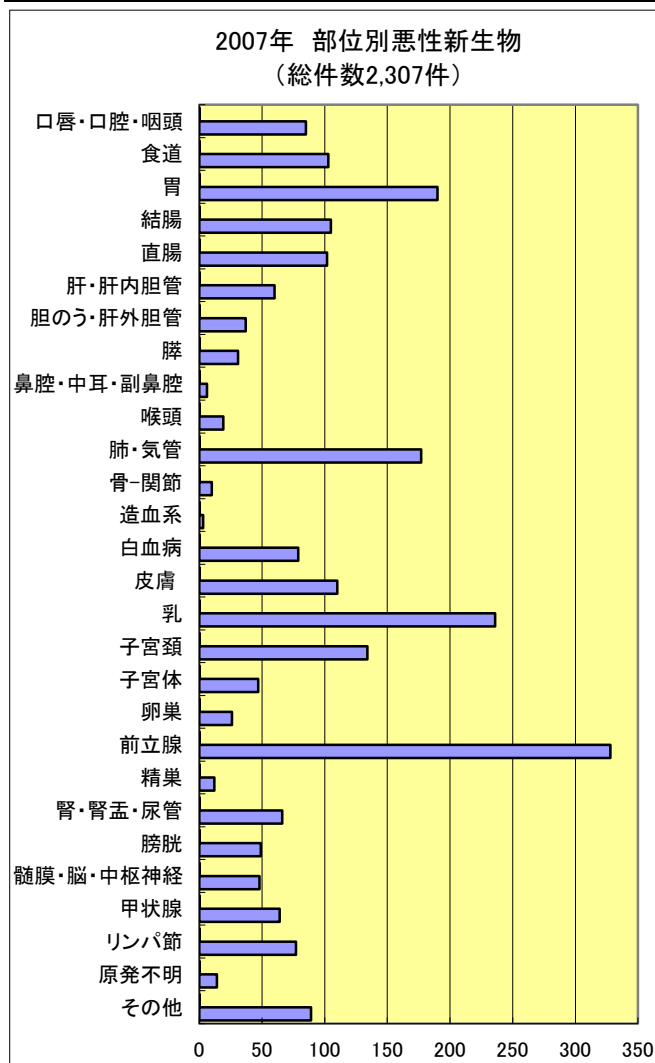
歯科口腔外科



2007年 部位別悪性新生物統計

2007年(総件数2,307件)

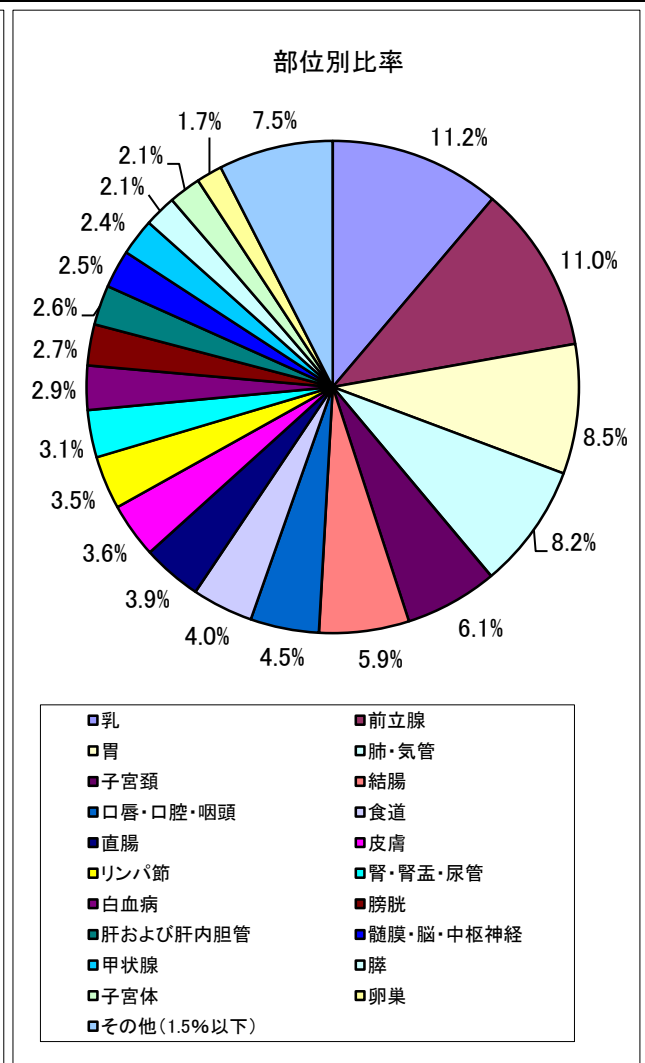
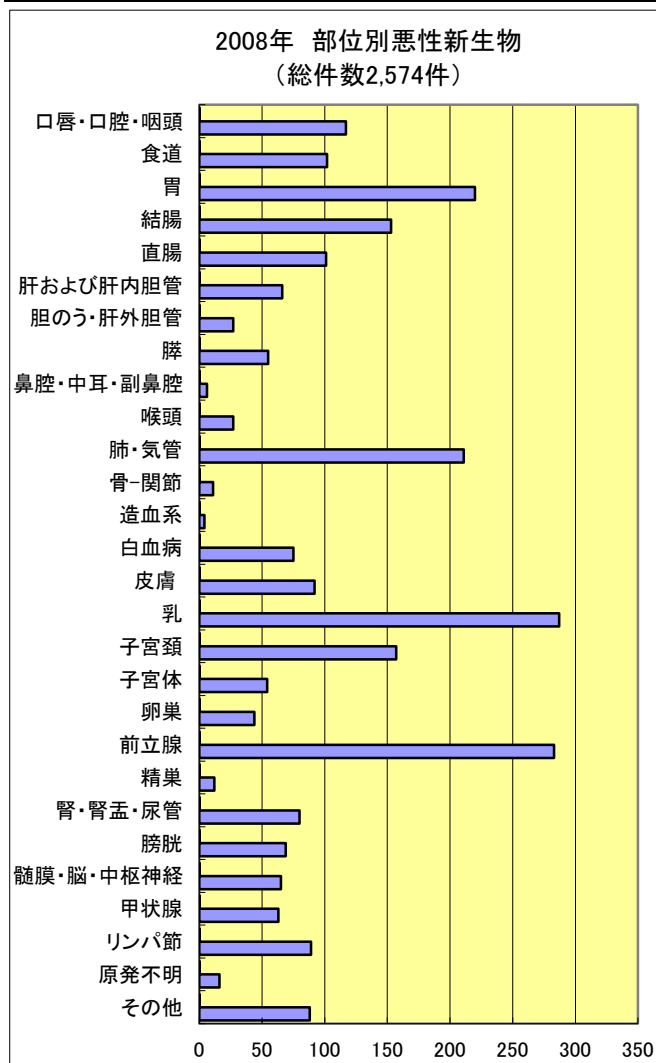
部位		件数	比率	部位		件数	比率
C00-C14	口唇・口腔・咽頭	85	3.7%	C44	皮膚	110	4.8%
C15	食道	103	4.5%	C50	乳	236	10.2%
C16	胃	190	8.2%	C53	子宮頸	134	5.8%
C18	結腸	105	4.6%	C54	子宮体	47	2.0%
C19-C20	直腸	102	4.4%	C56	卵巣	26	1.1%
C22	肝・肝内胆管	60	2.6%	C61	前立腺	328	14.2%
C23-C24	胆のう・肝外胆管	37	1.6%	C62	精巣	12	0.5%
C25	膵	31	1.4%	C64-C66	腎・腎盂・尿管	66	2.9%
C30-C31	鼻腔・中耳・副鼻腔	6	0.3%	C67	膀胱	49	2.1%
C32	喉頭	19	0.8%	C70-C72	髄膜・脳・中枢神経	48	2.1%
C33-34	肺・気管	177	7.7%	C73	甲状腺	64	2.8%
C40-C41	骨・関節	10	0.4%	C77	リンパ節	77	3.3%
C42	造血系	3	0.1%	C80	原発不明	14	0.6%
C42.1	白血病	79	3.4%	上記以外	その他	89	3.9%



2008年 部位別悪性新生物統計

2008年(総件数2,574件)

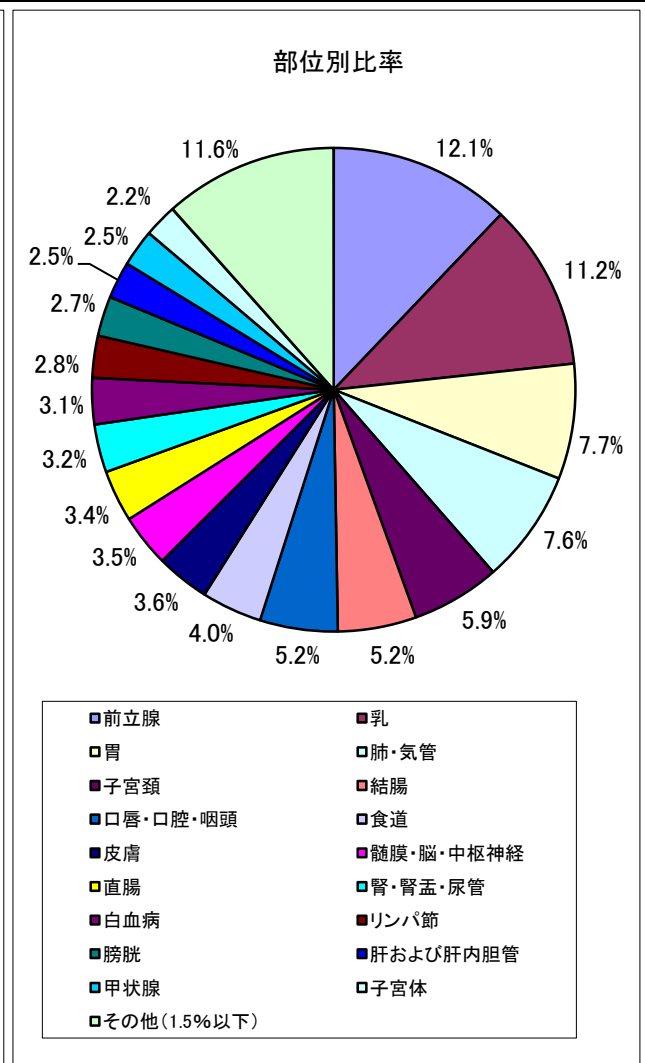
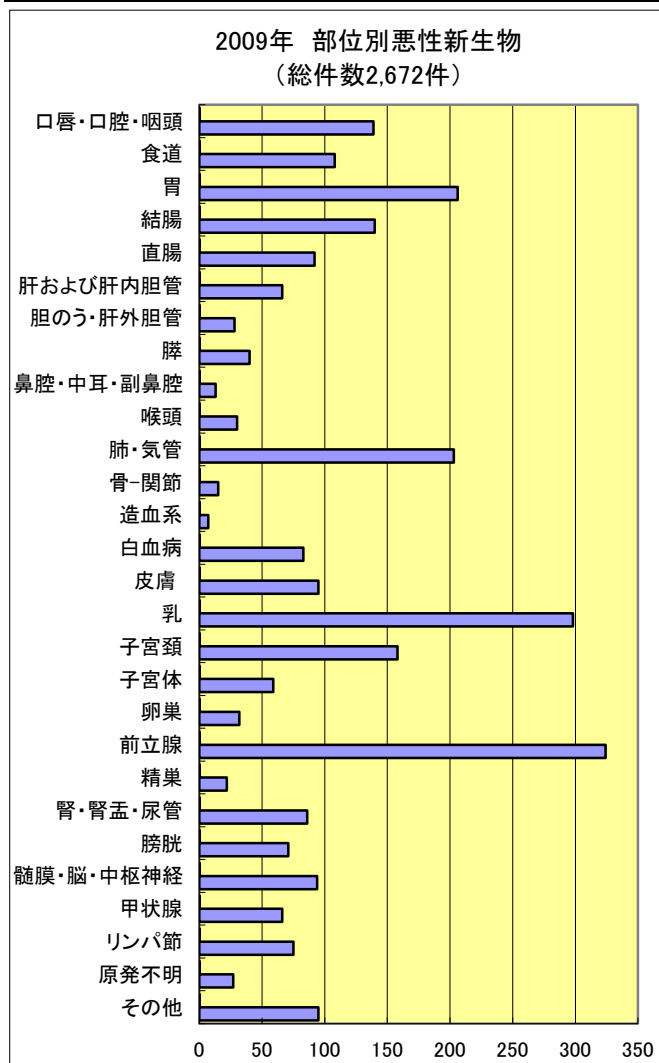
部位		件数	比率	部位		件数	比率
C00-C14	口唇・口腔・咽頭	117	4.5%	C44	皮膚	92	3.6%
C15	食道	102	4.0%	C50	乳	287	11.2%
C16	胃	220	8.5%	C53	子宮頸	157	6.1%
C18	結腸	153	5.9%	C54	子宮体	54	2.1%
C19-C20	直腸	101	3.9%	C56	卵巣	44	1.7%
C22	肝・肝内胆管	66	2.6%	C61	前立腺	283	11.0%
C23-C24	胆のう・肝外胆管	27	1.1%	C62	精巣	12	0.5%
C25	膵	55	2.1%	C64-C66	腎・腎盂・尿管	80	3.1%
C30-C31	鼻腔・中耳・副鼻腔	6	0.2%	C67	膀胱	69	2.7%
C32	喉頭	27	1.1%	C70-C72	髄膜・脳・中枢神経	65	2.5%
C33-34	肺・気管	211	8.2%	C73	甲状腺	63	2.4%
C40-C41	骨・関節	11	0.4%	C77	リンパ節	89	3.5%
C42	造血系	4	0.2%	C80	原発不明	16	0.6%
C42.1	白血病	75	2.9%	上記以外	その他	88	3.4%



2009年 部位別悪性新生物統計

2009年(総件数2,672件)

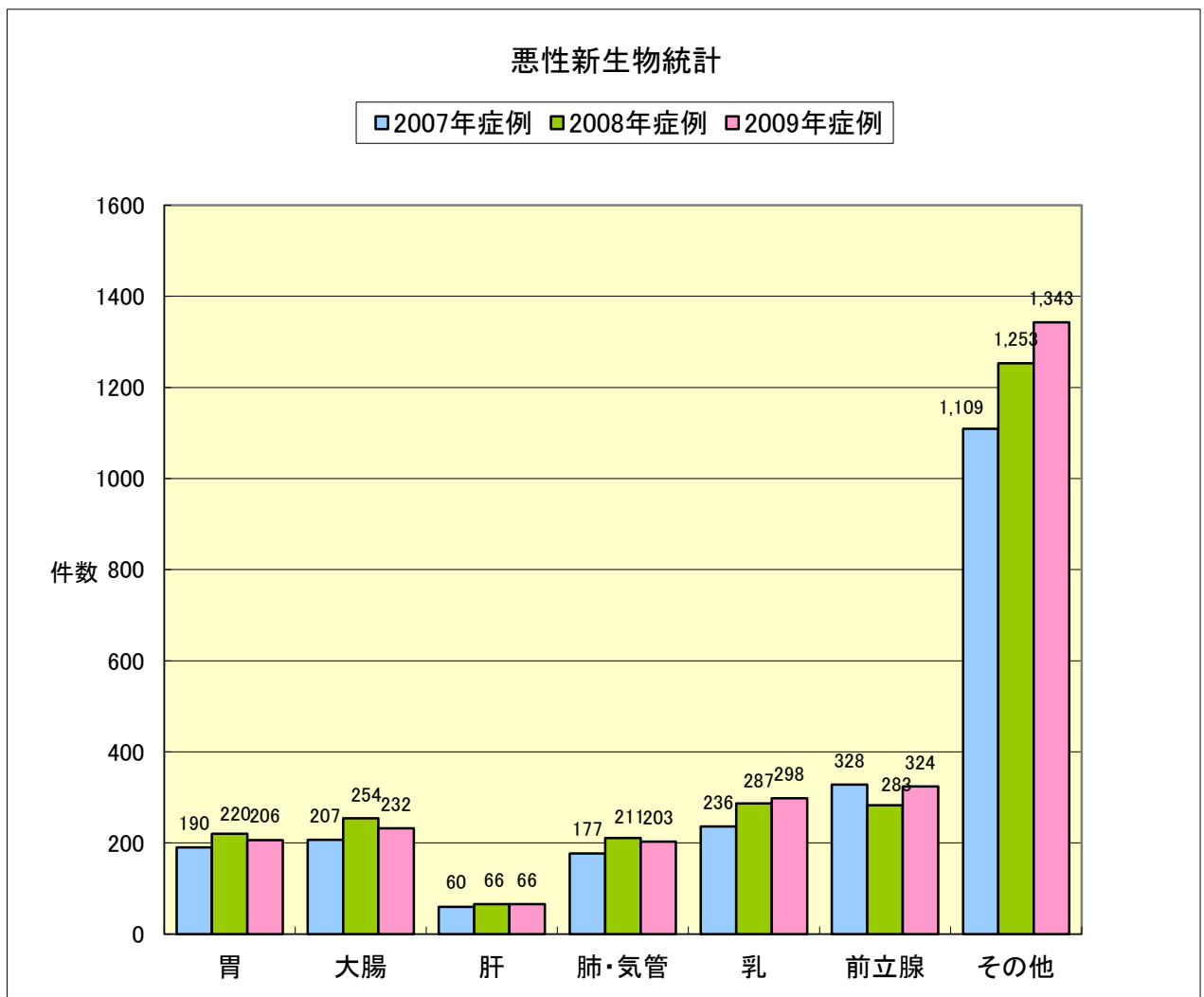
部位		件数	比率	部位		件数	比率
C00-C14	口唇・口腔・咽頭	139	5.2%	C44	皮膚	95	3.6%
C15	食道	108	4.0%	C50	乳	298	11.2%
C16	胃	206	7.7%	C53	子宮頸	158	5.9%
C18	結腸	140	5.2%	C54	子宮体	59	2.2%
C19-C20	直腸	92	3.4%	C56	卵巣	32	1.2%
C22	肝・肝内胆管	66	2.5%	C61	前立腺	324	12.1%
C23-C24	胆のう・肝外胆管	28	1.0%	C62	精巣	22	0.8%
C25	膵	40	1.5%	C64-C66	腎・腎盂・尿管	86	3.2%
C30-C31	鼻腔・中耳・副鼻腔	13	0.5%	C67	膀胱	71	2.7%
C32	喉頭	30	1.1%	C70-C72	髄膜・脳・中枢神経	94	3.5%
C33-34	肺・気管	203	7.6%	C73	甲状腺	66	2.5%
C40-C41	骨・関節	15	0.6%	C77	リンパ節	75	2.8%
C42	造血系	7	0.3%	C80	原発不明	27	1.0%
C42.1	白血病	83	3.1%	上記以外	その他	95	3.6%



悪性新生物主要6部位別統計

(単位: 件数)

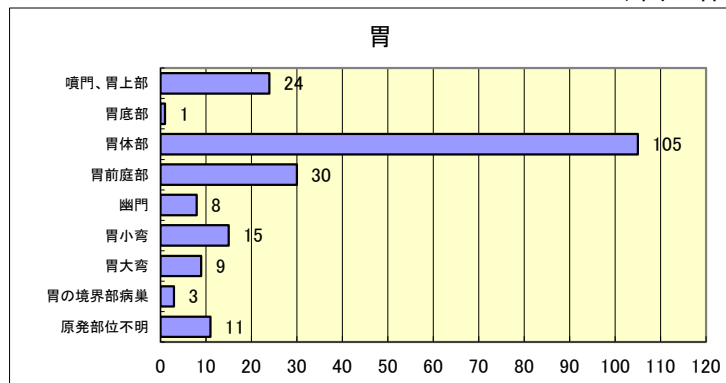
ICDコード	部位	2007年症例	2008年症例	2009年症例
C16	胃	190	220	206
C18-C20	大腸	207	254	232
C22	肝	60	66	66
C33-C34	肺・気管	177	211	203
C50	乳	236	287	298
C61	前立腺	328	283	324
上記以外	その他	1,109	1,253	1,343
集計		2,307	2,574	2,672



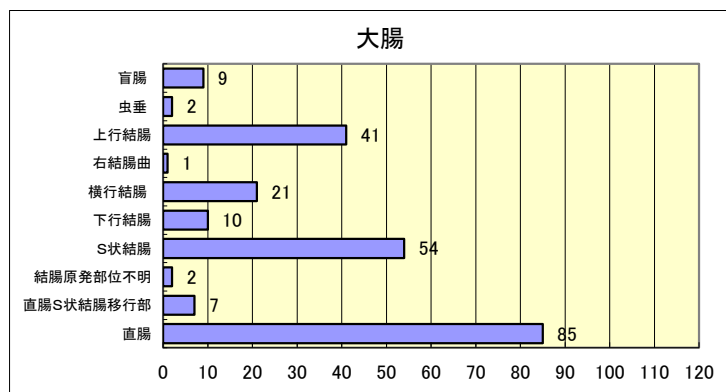
2009年 悪性新生物主要5部位 局在部位別件数

(単位:件)

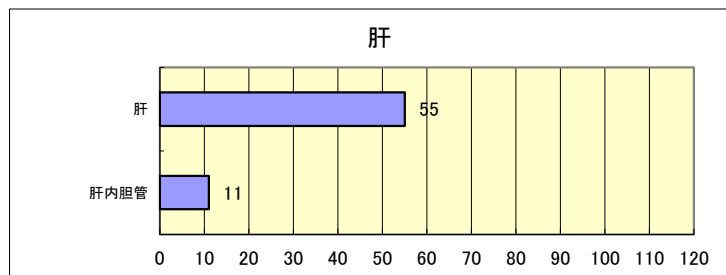
胃	C160	噴門、胃上部	24
	C161	胃底部	1
	C162	胃体部	105
	C163	胃前庭部	30
	C164	幽門	8
	C165	胃小弯	15
	C166	胃大弯	9
	C168	胃の境界部病巣	3
	C169	原発部位不明	11



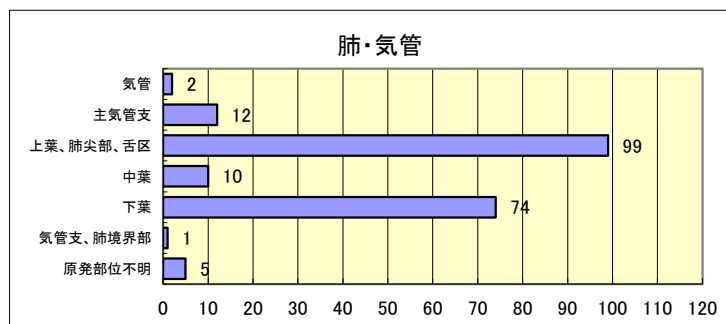
大腸	C180	盲腸	9
	C181	虫垂	2
	C182	上行結腸	41
	C183	右結腸曲	1
	C184	横行結腸	21
	C186	下行結腸	10
	C187	S状結腸	54
	C189	結腸原発部位不明	2
	C199	直腸S状結腸移行部	7
	C209	直腸	85



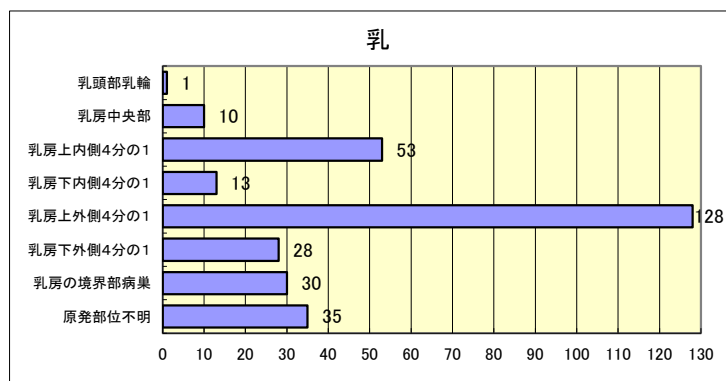
肝	C220	肝	55
	C221	肝内胆管	11



肺・気管	C330	気管	2
	C340	主気管支	12
	C341	上葉、肺尖部、舌区	99
	C342	中葉	10
	C343	下葉	74
	C348	気管支、肺境界部	1
	C349	原発部位不明	5



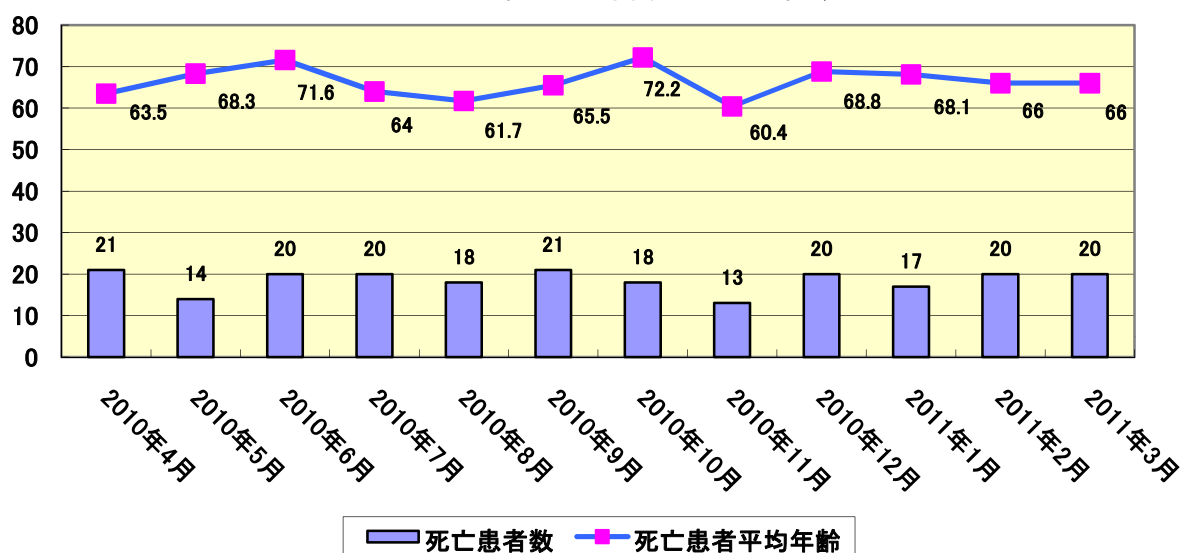
乳	C500	乳頭部乳輪	1
	C501	乳房中央部	10
	C502	乳房上内側4分の1	53
	C503	乳房下内側4分の1	13
	C504	乳房上外側4分の1	128
	C505	乳房下外側4分の1	28
	C508	乳房の境界部病巣	30
	C509	原発部位不明	35



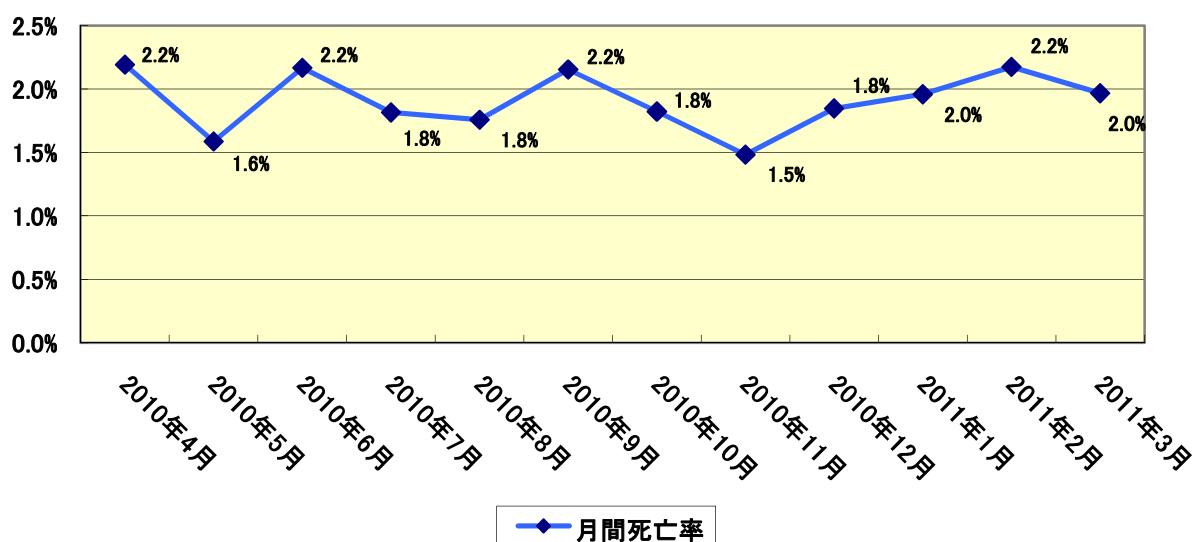
2010年度 月別死亡統計

年月	死亡患者数	死亡患者平均年齢	月間死亡率	月間退院数	24時間以内の死亡数
2010年4月	21	63.5	2.2%	958	1
2010年5月	14	68.3	1.6%	883	0
2010年6月	20	71.6	2.2%	923	1
2010年7月	20	64.0	1.8%	1,102	3
2010年8月	18	61.7	1.8%	1,024	1
2010年9月	21	65.5	2.2%	975	0
2010年10月	18	72.2	1.8%	988	1
2010年11月	13	60.4	1.5%	877	0
2010年12月	20	68.8	1.8%	1,083	1
2011年1月	17	68.1	2.0%	868	1
2011年2月	20	66.0	2.2%	920	0
2011年3月	20	66.0	2.0%	1,017	0
総計	222	66.3	1.9%	11,618	9

死亡患者平均年齢・死亡患者数



月間死亡率



2010年度 インシデント・アクシデントレポート月別集計

1. 当事者の職種

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
医師/歯科医師	19	21	31	23	18	18	21	11	18	21	13	27	241
研修医	4	4	3	3	1	4	4	0	2	2	0	2	29
看護師/看護助手/助産師	253	248	318	281	259	255	249	194	215	230	214	233	2,949
薬剤師	8	3	3	4	5	2	5	1	2	3	4	2	42
栄養士	1	1	3	0	3	0	1	1	0	0	0	0	10
調理師/調理従事者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療放射線技師	10	3	12	7	10	8	13	9	10	7	5	12	106
検査技師	1	0	3	0	1	2	0	0	1	1	1	2	12
歯科衛生士/歯科技工士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
PT/OT/ST	1	0	0	1	0	0	1	1	2	0	1	1	8
ME/その他の技師	3	0	0	1	3	5	3	0	2	0	1	0	18
事務職員	0	0	0	1	2	0	0	1	2	3	0	3	12
不明	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	4	9
その他	5	2	5	5	6	5	8	3	4	4	5		52
計	305	282	381	328	308	299	305	221	258	271	244	286	3,488
当事者重複件数	11	2	17	11	12	10	16	8	11	8	6	20	132

2. 事故の概要

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
薬剤	123	112	135	136	107	93	108	74	98	118	98	87	1,289
指示出し	5	12	4	2	9	0	1	1	6	3	3	5	51
ドレーン・チューブ	53	50	61	61	66	56	63	46	40	52	37	61	646
転倒・転落	32	40	63	42	38	55	39	37	39	28	49	47	509
治療・処置	29	23	20	18	28	19	12	14	16	13	14	16	222
医療用具	5	8	6	9	8	6	6	7	6	6	4	1	72
輸血	1	3	0	2	0	0	4	0	3	1	0	1	15
検査	24	14	35	23	15	30	33	21	21	25	11	31	283
療養上の世話	6	7	7	6	4	11	8	3	4	5	14	6	81
その他	16	11	33	18	21	19	15	10	14	12	8	11	188
計	294	280	364	317	296	289	289	213	247	263	238	266	3,356

3. 事故の程度

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
レベル0	20	19	15	20	16	11	13	6	12	20	12	17	181
レベル1	128	115	144	125	123	109	117	81	93	95	93	93	1,316
レベル2	71	73	114	85	61	92	74	62	72	71	80	65	920
レベル3a	63	59	73	74	80	63	74	57	58	67	44	80	792
レベル3b	10	10	9	9	13	5	7	4	9	10	4	5	95
レベル4a	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レベル4b	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
レベル5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	2	4	7	4	3	9	4	3	3	0	5	5	49
計	294	280	364	317	296	289	289	213	247	263	238	266	3,356

4. 発生場所別集計

(単位: 件)

発生月 部署		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
病棟	ICU	18	17	14	15	13	1	14	9	8	17	9	11	146
	NICU	13	4	10	13	12	11	8	9	7	9	6	8	110
	北9階	13	22	28	22	22	37	23	15	25	18	31	28	284
	北8階	31	17	34	33	25	34	24	26	16	17	22	14	293
	北7階	11	23	38	17	13	6	8	8	15	12	11	17	179
	北6階	9	9	11	16	15	16	15	12	20	15	16	7	161
	北5階	11	27	25	17	20	21	17	12	12	21	16	17	216
	北4階	4	6	4	18	7	9	10	4	7	19	8	9	105
	北3階	30	17	21	12	15	20	18	12	10	14	6	7	182
	北2階	3	4	4	1	0	1	1	6	0	1	3	1	25
	南9階	6	4	5	9	3	8	5	0	3	2	1	7	53
	南8階	39	26	48	32	37	33	36	29	34	28	24	19	385
	南7階	11	28	19	22	27	10	18	19	16	10	18	19	217
	南6階	18	14	14	18	18	15	14	4	7	16	13	19	170
	南5階	10	7	12	6	9	10	4	7	5	4	6	15	95
	南4階	15	4	13	10	6	10	6	9	16	8	7	7	111
	南3階	2	7	5	8	8	10	16	5	7	5	10	9	92

発生月 部署		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外来	外来診察室	1	5	5	3	3	0	5	0	0	2	1	4	29
	外来処置室	1	5	3	0	1	3	2	0	2	2	0	1	20
	外来待合室	0	1	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	5
	外来化学療法センター	2	5	1	4	2	0	3	0	7	2	7	0	33
	トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外来(その他)	1	1	1	1	2	4	2	2	2	2	1	1	20
その他	廊下	0	0	1	2	0	1	2	0	0	1	0	1	8
	階段	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	その他	3	1	1	2	3	5	2	1	3	2	1	1	25

発生月 部署		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中央診療施設等	手術部	16	13	12	12	13	4	8	5	4	8	4	13	112
	検査部	2	0	3	2	0	0	0	1	1	1	0	1	11
	放射線部	14	6	20	18	14	16	21	15	14	22	14	27	201
	光学医療診療部	0	1	5	0	2	2	1	1	4	2	0	0	18
	薬剤部	4	3	4	2	4	1	3	1	1	2	0	1	26
	輸血部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高気圧酸素治療室	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	病理部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人工腎臓センター	3	2	3	0	0	1	1	1	0	0	1	0	12
	栄養管理部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	PET・SPECT	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	5
	リハビリテーション部	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	臨床試験部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合診療部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	材料部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救急部	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	3

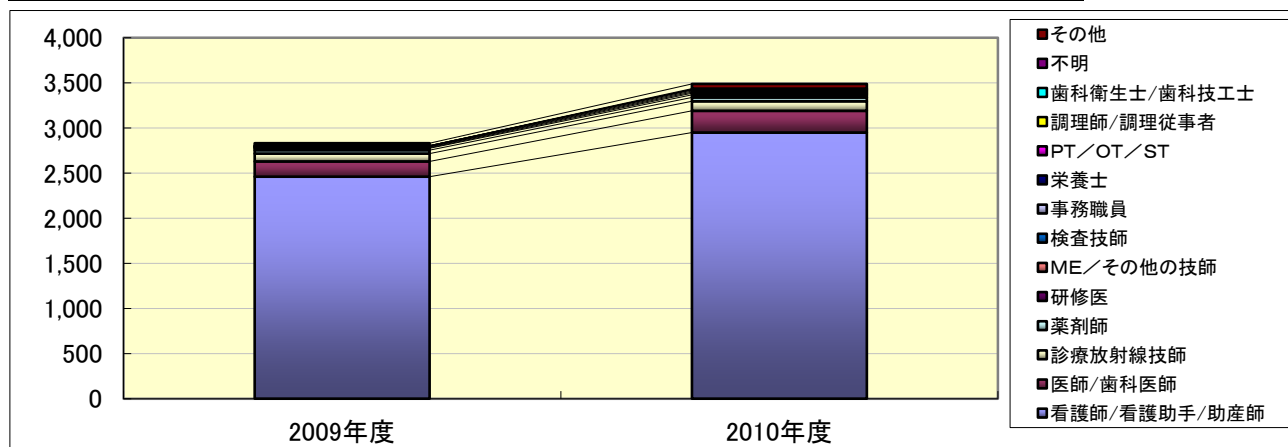
合 計	294	280	364	317	296	289	289	213	247	263	238	266	3,356
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------

1. 当事者の職種

(単位：件)

	看護師/看護 助手/助産師	医師/歯科 医師	診療放射線 技師	薬剤師	研修医	ME/その他 の技師	検査技師	事務職員
2009年度	2,460	169	87	38	21	6	8	4
2010年度	2,949	241	106	42	29	18	12	12

	栄養士	PT/OT/ ST	調理師/調 理従事者	歯科衛生士/ 歯科技工士	不明	その他	合計
2009年度	5	6	0	0	0	27	2,831
2010年度	10	8	0	0	0	9	3,488

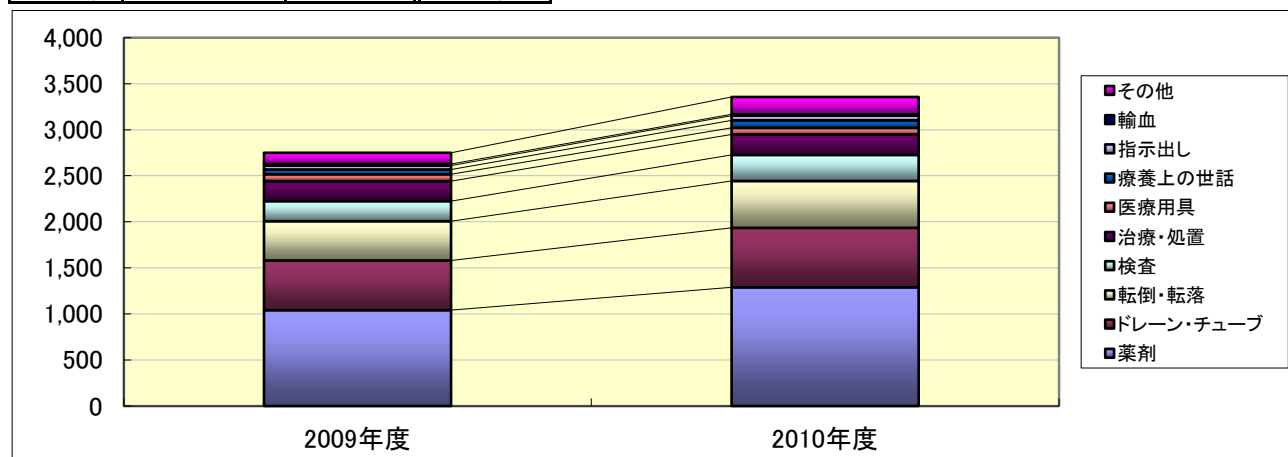


2. 事故の概要

(単位：件)

	薬剤	ドレーン チューブ	転倒・転落	検査	治療 処置	医療用具	療養上の 世話	指示出し
2009年度	1,041	539	427	218	217	75	51	43
2010年度	1,289	646	509	283	222	72	81	51

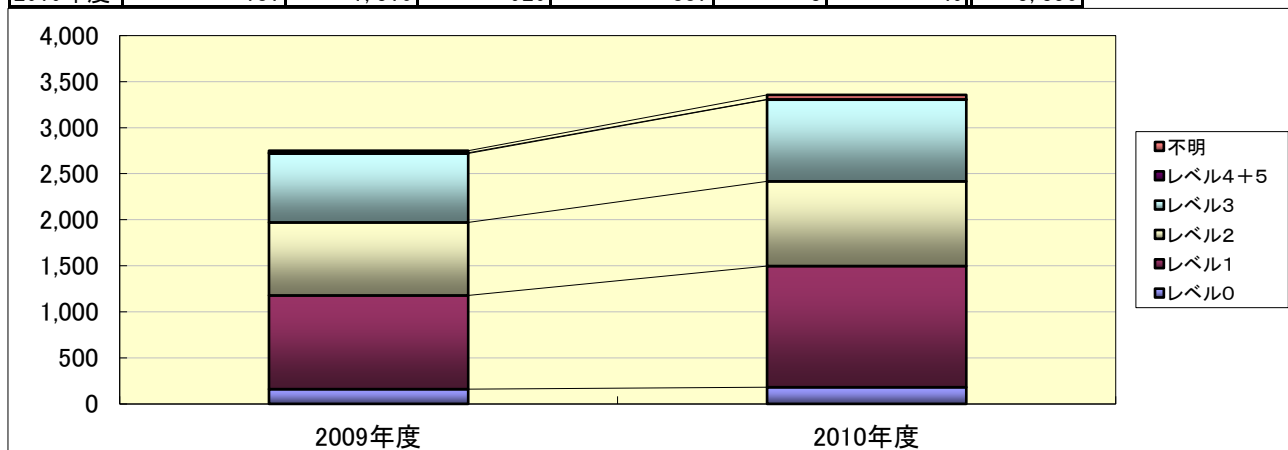
	輸血	その他	合計
2009年度	17	122	2,750
2010年度	15	188	3,356



3. 事故の程度

(単位：件)

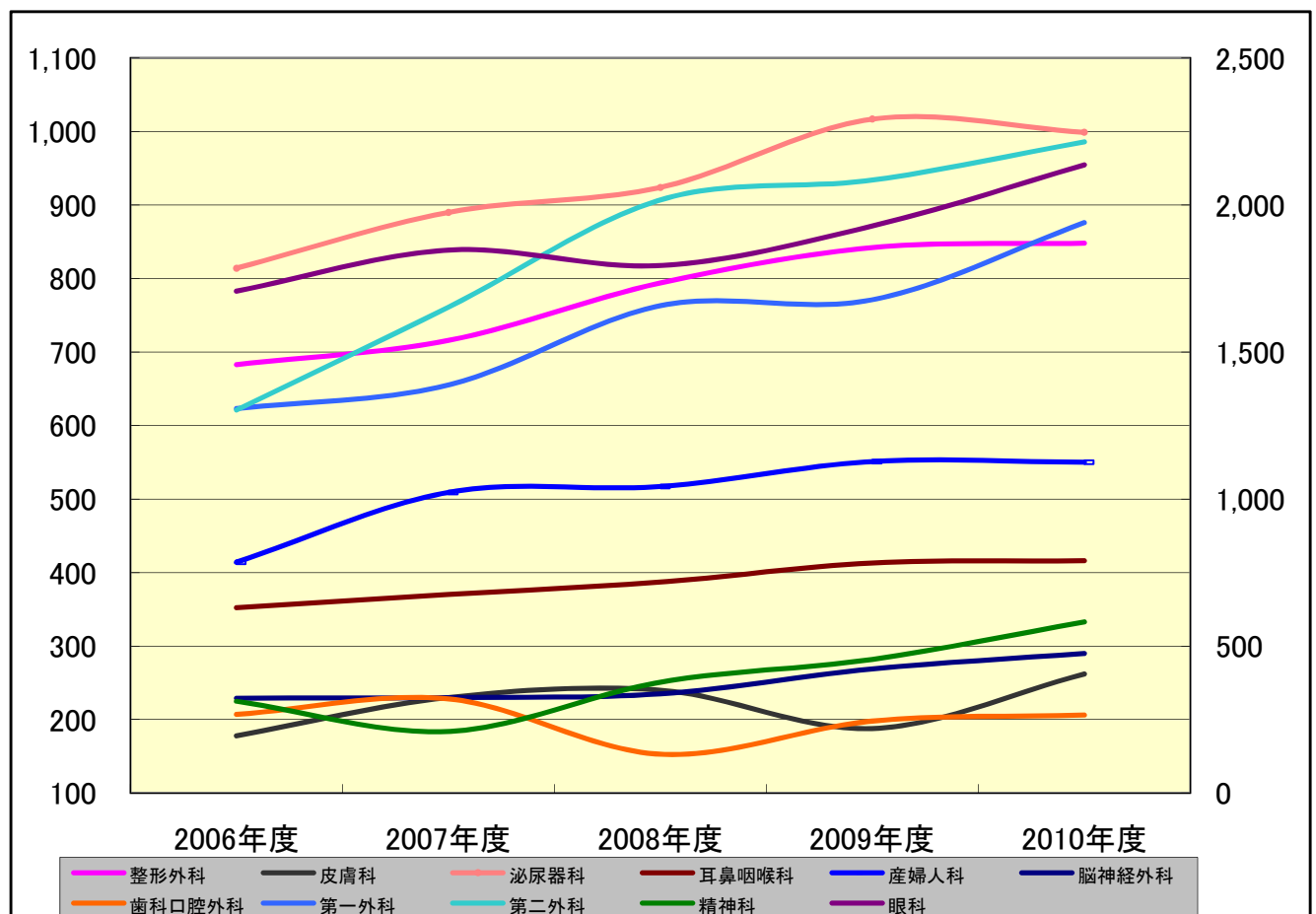
	レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル 4+5	不明	合計
2009年度	160	1,018	793	749	7	23	2,750
2010年度	181	1,316	920	887	3	49	3,356



診療科別手術件数推移(2006年度～2010年度)

(単位: 件数)

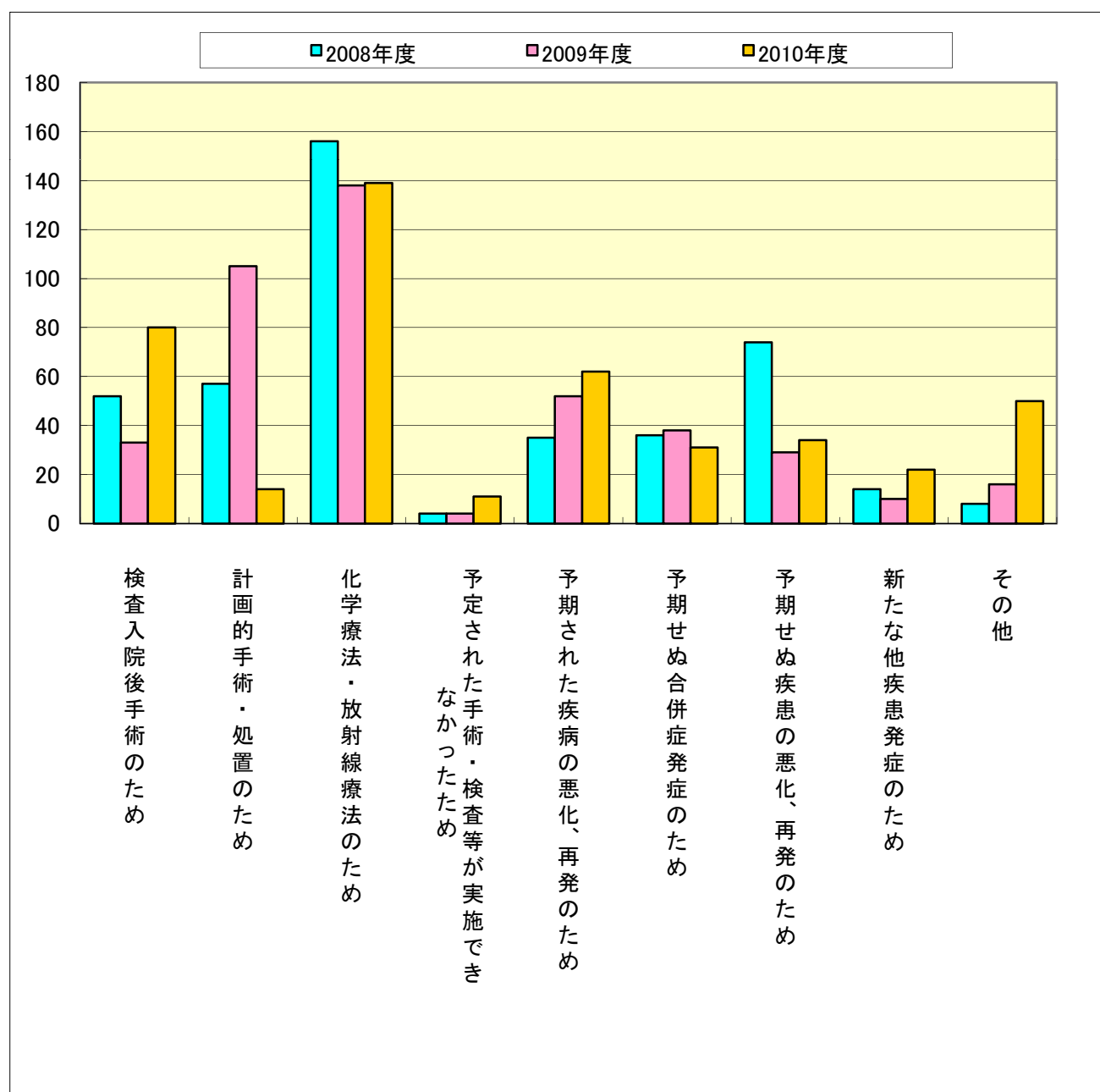
科 \ 年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
小児科	6	8	30	12	21
整形外科	683	716	794	842	848
皮膚科	178	230	240	188	262
泌尿器科	814	890	924	1,017	999
眼科	1,707	1,847	1,794	1,929	2,137
耳鼻咽喉科	352	370	387	413	416
放射線科	71	59	33	37	24
産婦人科	414	509	517	551	550
麻酔科	13	9	11	8	3
脳神経外科	229	230	235	269	290
神経内科	1	0	1	0	1
歯科口腔外科	207	228	153	198	206
核医学科	2	1	1	0	1
第一内科	2	0	0	0	0
第二内科	66	74	58	54	42
第三内科	3	4	6	4	9
第一外科	623	655	763	771	876
第二外科	621	761	907	934	986
精神科	225	184	251	282	333
合計	6,217	6,775	7,105	7,509	8,004



再入院指標(2008年度～2010年度)

(4/1以降入院同年7/1～10/31日退院患者のうち、6週間以内に再入院した退院患者数)

	2008年度	2009年度	2010年度
再入院患者数	436	425	443
検査入院後手術のため	52	33	80
計画的手術・処置のため	57	105	14
化学療法・放射線療法のため	156	138	139
予定された手術・検査等が実施できなかったため	4	4	11
予期された疾病の悪化、再発のため	35	52	62
予期せぬ合併症発症のため	36	38	31
予期せぬ疾患の悪化、再発のため	74	29	34
新たな他疾患発症のため	14	10	22
その他	8	16	50
退院患者数	4,319	4,348	4,619
再入院率	10.1%	9.8%	9.6%



2010年度クリニカルパス使用患者数

(単位:人)

	南3	南4	南5	南6	南7	南8	南9	北2	北3
4月	33	99	10	15	32	2	190	0	4
5月	31	72	8	12	30	0	151	0	4
6月	42	88	13	10	28	3	158	0	2
7月	31	86	4	13	46	0	173	0	5
8月	38	88	11	13	45	1	175	0	3
9月	38	70	6	10	41	1	150	0	1
10月	37	71	4	18	41	0	165	0	0
11月	28	73	8	14	39	0	157	0	0
12月	27	66	12	17	37	0	133	0	1
1月	27	79	22	15	38	4	166	0	1
2月	19	73	10	15	39	4	155	0	0
3月	22	65	16	16	40	3	185	0	1
使用月不明	12	19	10	9	34	7	30	0	1
合計	385	949	134	177	490	25	1,988	0	23

	北4	北5	北6	北7	※北8	北9	NICU	ICU	小計
4月	12	2	11	0	8	8	0	6	432
5月	14	3	15	0	3	20	0	5	368
6月	18	8	9	0	3	17	0	12	411
7月	15	5	11	0	3	16	0	2	410
8月	20	3	12	0	4	12	0	7	432
9月	19	6	13	0	6	16	0	4	381
10月	15	8	11	0	2	15	0	12	399
11月	17	4	7	0	5	14	0	5	371
12月	15	6	7	0	3	8	0	2	334
1月	18	0	8	0	6	12	0	10	406
2月	19	4	11	0	4	16	0	5	374
3月	21	2	6	0	3	15	0	2	397
使用月不明	3	10	4	23	0	3	0	2	167
合計	206	61	125	23	50	172	0	74	4,882

※脳卒中地域連携パス

	OP室	外来	小計	合計
4月	50	28	78	510
5月	43	32	75	443
6月	82	34	116	527
7月	59	40	99	509
8月	83	41	124	556
9月	55	32	87	468
10月	74	38	112	511
11月	35	46	81	452
12月	37	38	75	409
1月	41	31	72	478
2月	39	34	73	447
3月	35	30	65	462
使用月不明	709	0	709	876
合計	1,342	424	1,766	6,648

2010年度クリニカルパス使用率

	南3	南4	南5	南6	南7	南8	南9	北2	北3
新入院患者数	1,291	1,129	786	868	1,194	728	2,204	131	554
使用患者人数	385	949	134	177	490	25	1,988	0	23
使用率	30%	84%	17%	20%	41%	3%	90%	0%	4%

	北4	北5	北6	北7	北8	北9	NICU	ICU	合計
新入院患者数	601	901	622	787	476	572	129	188	13,161
使用患者人数	206	61	125	23	50	172	0	74	4,882
使用率	34%	7%	20%	3%	11%	30%	0%	39%	37%

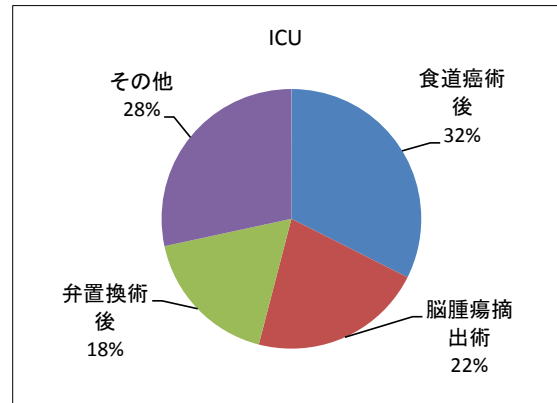
	OP室	外来
新入院患者数	0	0
使用患者人数	1,342	424

2010年度 病棟別クリニカルパス使用ランク

ICU

(単位: 件)

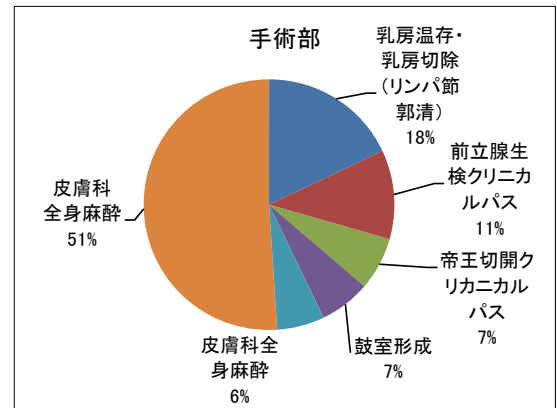
	名称	件数
1	食道癌術後	24
2	脳腫瘍摘出術	16
3	弁置換術後	13
	その他	21
	総計	74



手術部

(単位: 件)

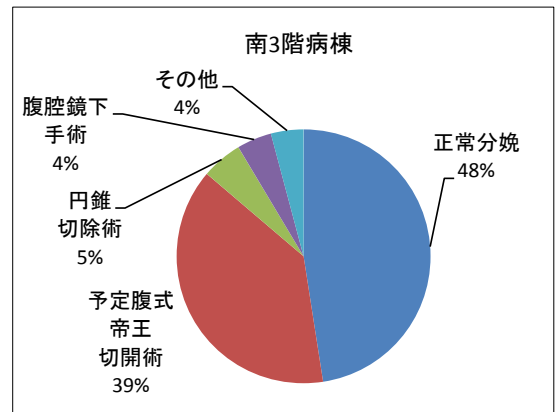
	名称	件数
1	乳房温存・乳房切除(リンパ節郭清)	241
2	前立腺生検クリニカルパス	154
3	帝王切開クリニカルパス	92
4	鼓室形成	88
5	皮膚科全身麻酔	82
	その他	685
	総計	1,342



南3階病棟

(単位: 件)

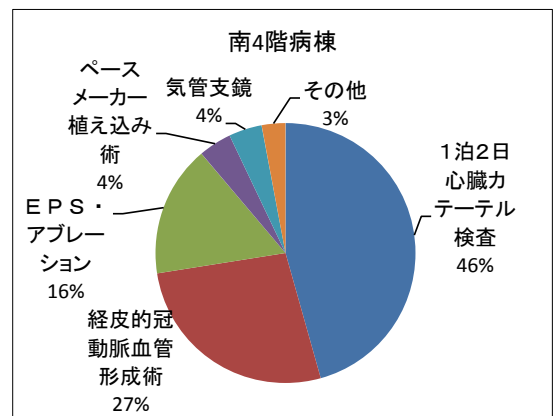
	名称	件数
1	正常分娩	183
2	予定腹式帝王切開術	149
3	円錐切除術	20
4	腹腔鏡下手術	17
	その他	16
	総計	385



南4階病棟

(単位: 件)

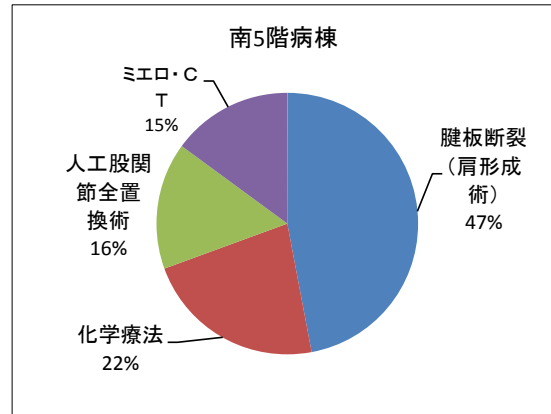
	名称	件数
1	1泊2日心臓カテーテル検査	433
2	経皮的冠動脈血管形成術	255
3	EPS・アブレーション	155
4	ペースメーカー植え込み術	39
5	気管支鏡	39
	その他	28
	総計	949



南5階病棟

(単位: 件)

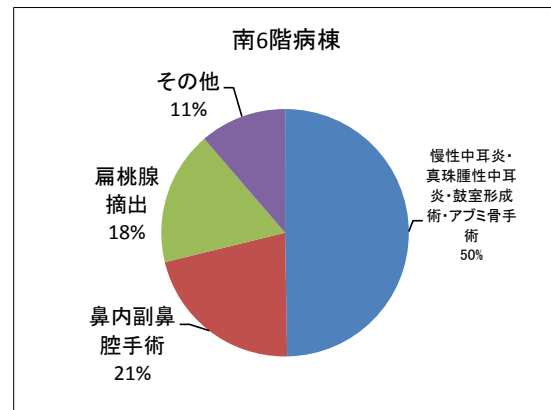
	名称	件数
1	腱板断裂(肩形成術)	63
2	化学療法	30
3	人工股関節全置換術	21
4	ミエロ・CT	20
総計		134



南6階病棟

(単位: 件)

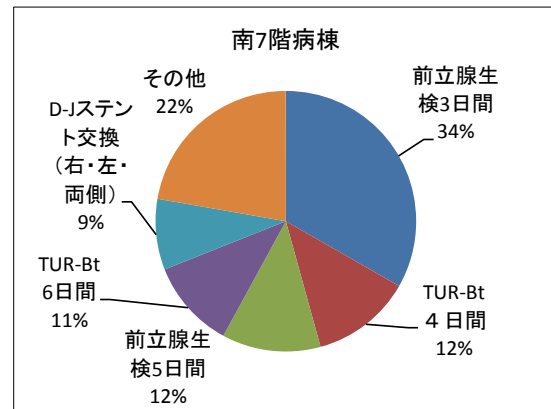
	名称	件数
1	慢性中耳炎・真珠腫性中耳炎・鼓室形成術・アブミ骨手術	88
2	鼻内副鼻腔手術	38
3	扁桃腺摘出	31
その他		20
総計		177



南7階病棟

(単位: 件)

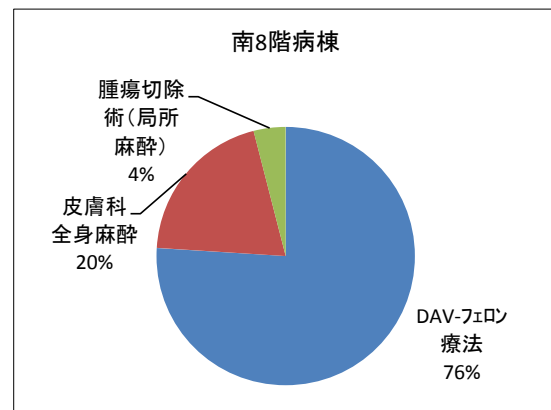
	名称	件数
1	前立腺生検3日間	163
2	TUR-Bt 4日間	61
3	前立腺生検5日間	60
4	TUR-Bt 6日間	54
5	D-Jステント交換(右・左・両側)	43
その他		109
総計		490



南8階病棟

(単位: 件)

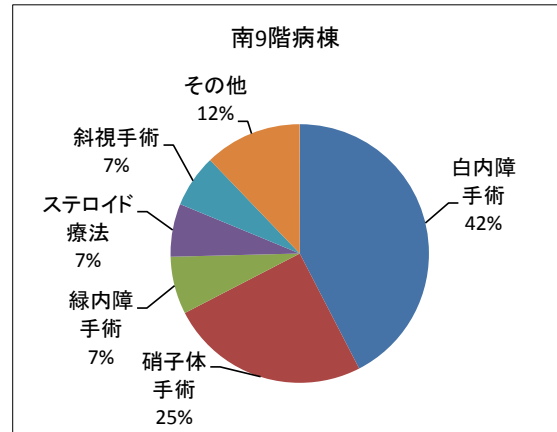
	名称	件数
1	DAV-フィロン療法	19
2	皮膚科全身麻酔	5
3	腫瘍切除術(局所麻酔)	1
総計		25



南9階病棟

(単位: 件)

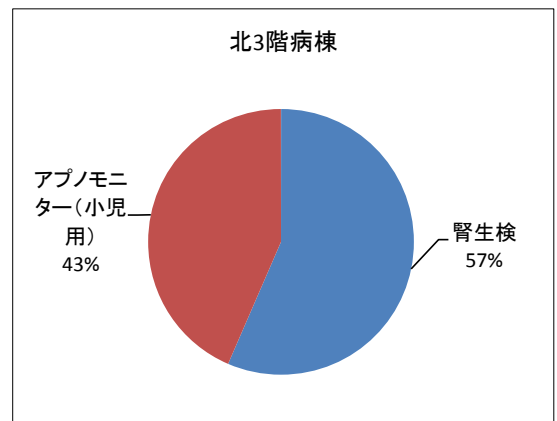
	名称	件数
1	白内障手術	843
2	硝子体手術	497
3	緑内障手術	143
4	ステロイド療法	132
5	斜視手術	131
	その他	242
	総計	1,988



北3階病棟

(単位: 件)

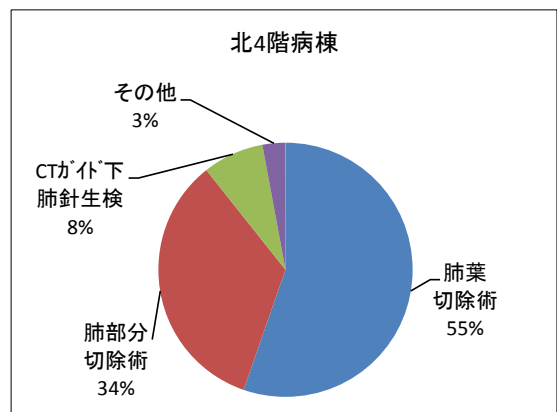
	名称	件数
1	腎生検	13
2	アプノモニター(小児用)	10
	総計	23



北4階病棟

(単位: 件)

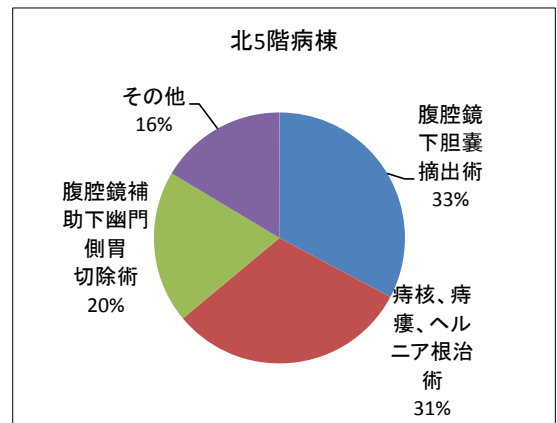
	名称	件数
1	肺葉切除術	114
2	肺部分切除術	70
3	CTガイド下肺針生検	16
	その他	6
	総計	206



北5階病棟

(単位: 件)

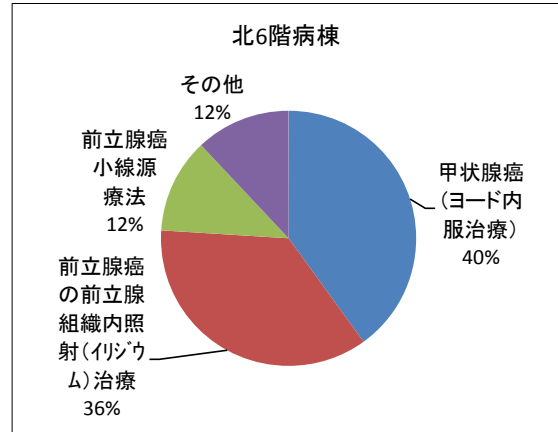
	名称	件数
1	腹腔鏡下胆嚢摘出術	20
2	痔核、痔瘻、ヘルニア根治術	19
3	腹腔鏡補助下幽門側胃切除術	12
	その他	10
	総計	61



北6階病棟

(単位: 件)

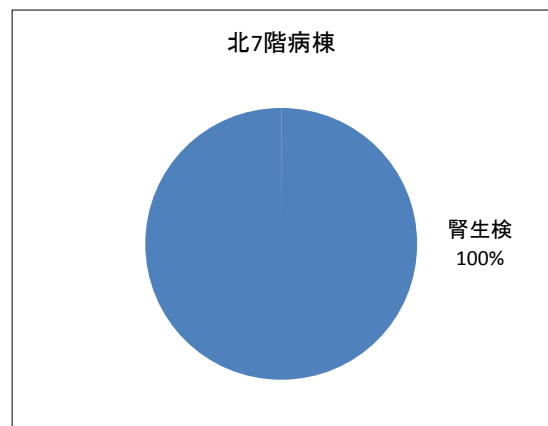
	名称	件数
1	甲状腺癌(ヨード内服治療)	50
2	前立腺癌の前立腺組織内照射(イリジウム)治療	45
3	前立腺癌小線源療法	15
	その他	15
	総計	125



北7階病棟

(単位: 件)

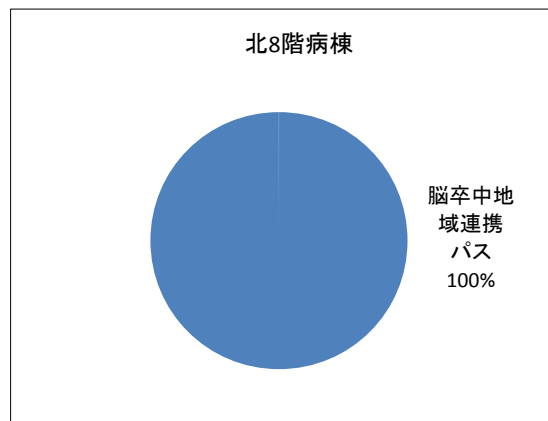
	名称	件数
1	腎生検	23
	総計	23



北8階病棟

(単位: 件)

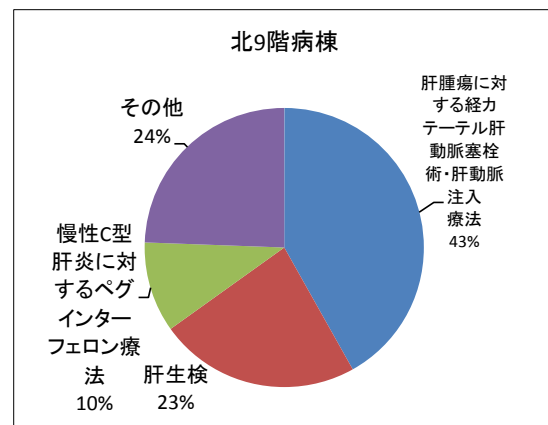
	名称	件数
1	脳卒中地域連携パス	50
	総計	50



北9階病棟

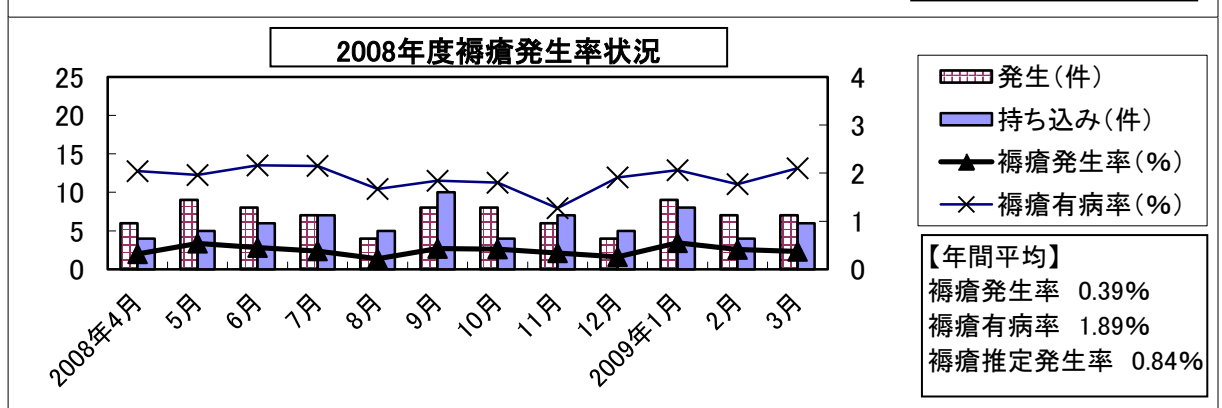
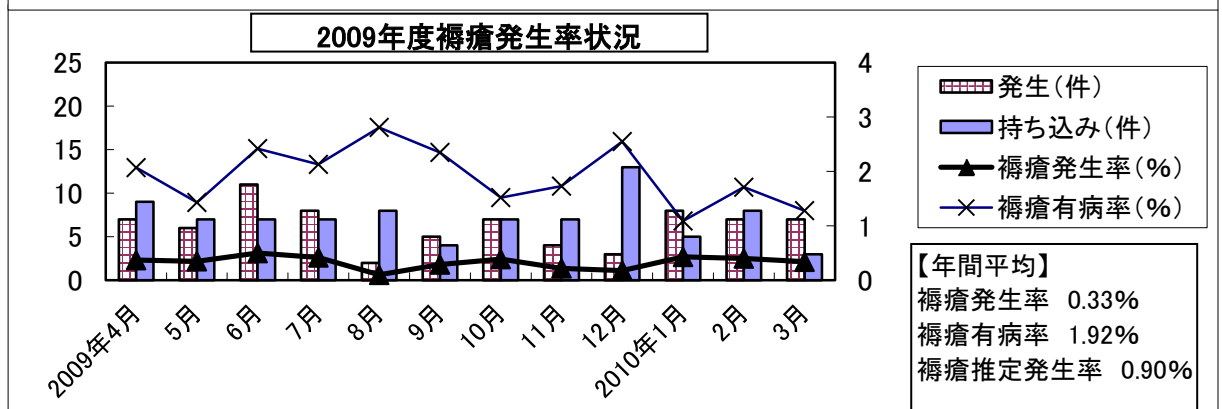
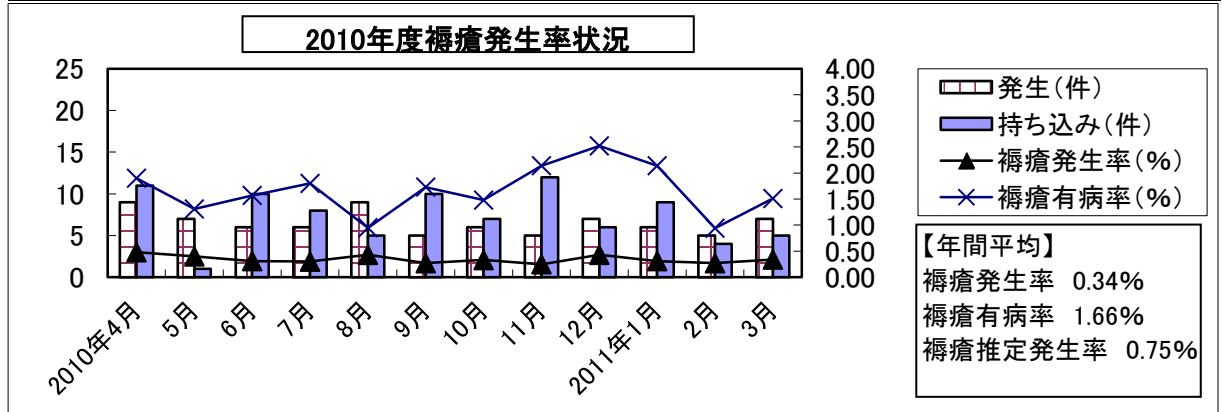
(単位: 件)

	名称	件数
1	肝腫瘍に対する経カテーテル肝動脈塞栓術・肝動脈注入療法	72
2	肝生検	40
3	慢性C型肝炎に対するペグインターフェロン療法	18
	その他	42
	総計	172



2010年度褥瘡患者状況

	発生(件)	持ち込み(件)	褥瘡発生率(%)	褥瘡有病率(%)	褥瘡推定発生率(%)
2010年4月	9	11	0.48	1.90	1.04
5月	7	1	0.40	1.31	1.12
6月	6	10	0.31	1.57	0.69
7月	6	8	0.30	1.80	0.49
8月	9	5	0.43	0.95	0.79
9月	5	10	0.27	1.73	0.52
10月	6	7	0.33	1.48	0.55
11月	5	12	0.25	2.14	0.32
12月	7	6	0.43	2.52	1.40
2011年1月	6	9	0.31	2.14	0.53
2月	5	4	0.27	0.94	0.75
3月	7	5	0.34	1.51	0.84



【2006年度年間平均】
 褥瘡発生率 0.81%
 褥瘡有病率 2.08%
 褥瘡推定発生率は算出していません

【2007年度年間平均】
 褥瘡発生率 0.35%
 褥瘡有病率 2.30%
 褥瘡推定発生率 0.99%

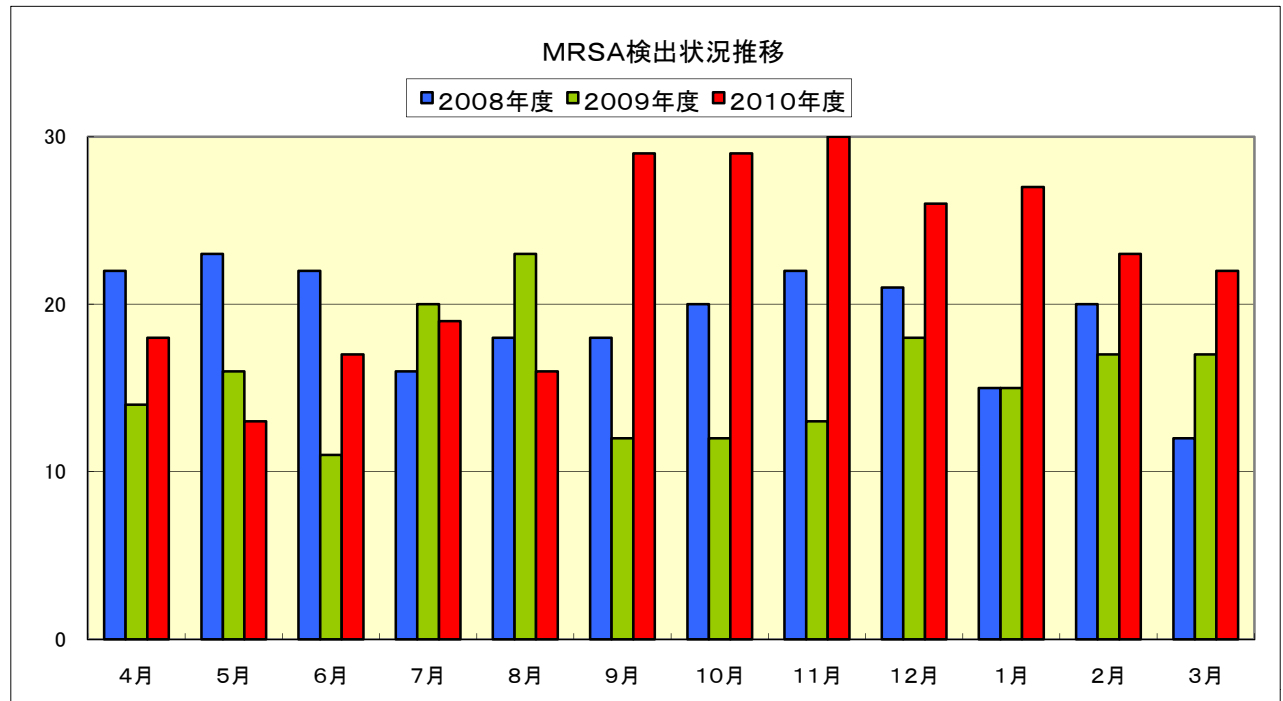
* 褥瘡はNPUAP分類Ⅰ～Ⅳ度まで全て含む

2011.3褥瘡対策委員会

MRSA検出患者数(2008年度～2010年度)

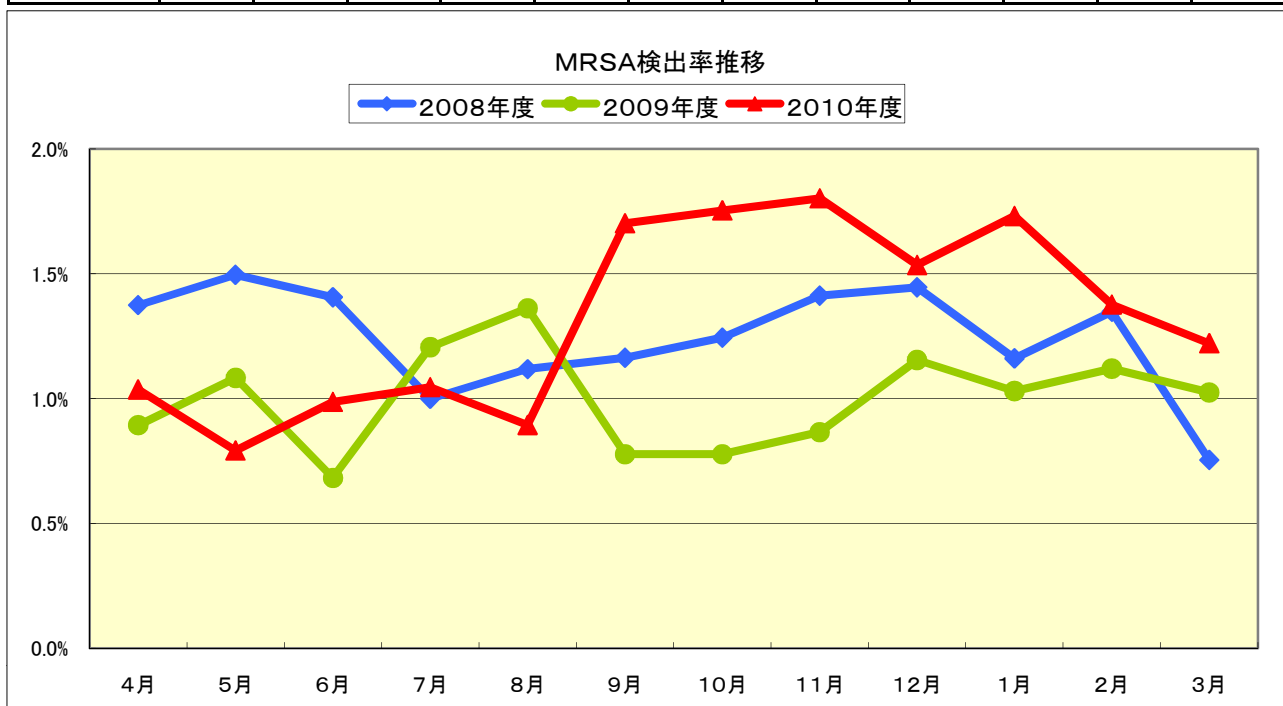
(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2008年度	22	23	22	16	18	18	20	22	21	15	20	12
2009年度	14	16	11	20	23	12	12	13	18	15	17	17
2010年度	18	13	17	19	16	29	29	30	26	27	23	22



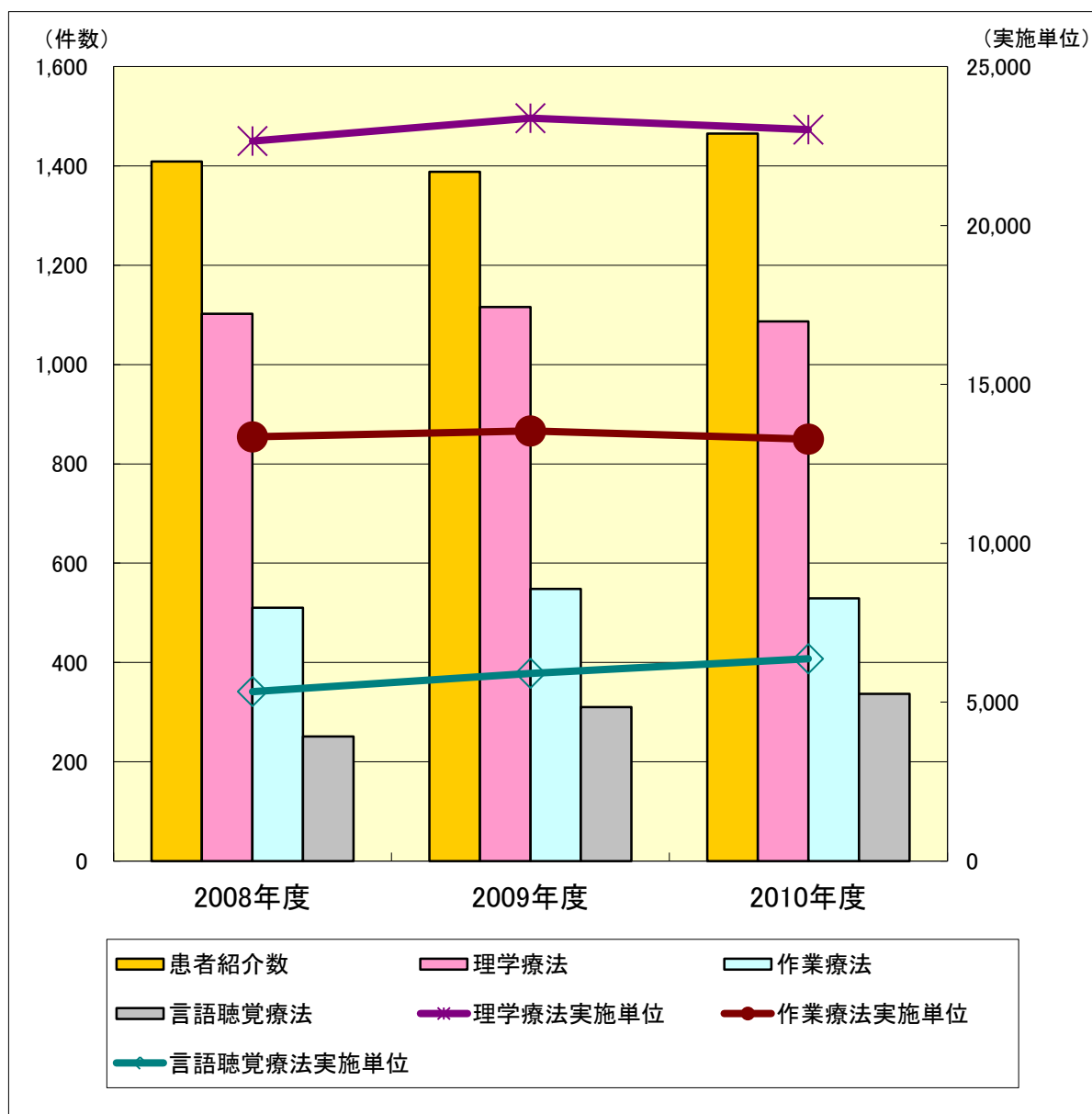
MRSA検出率(2008年度～2010年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2008年度	1.4%	1.5%	1.4%	1.0%	1.1%	1.2%	1.2%	1.4%	1.4%	1.2%	1.3%	0.8%
2009年度	0.9%	1.1%	0.7%	1.2%	1.4%	0.8%	0.8%	0.9%	1.2%	1.0%	1.1%	1.0%
2010年度	1.0%	0.8%	1.0%	1.0%	0.9%	1.7%	1.8%	1.8%	1.5%	1.7%	1.4%	1.2%



リハビリテーション部 紹介数・処方数・実施数 (2008年度～2010年度)

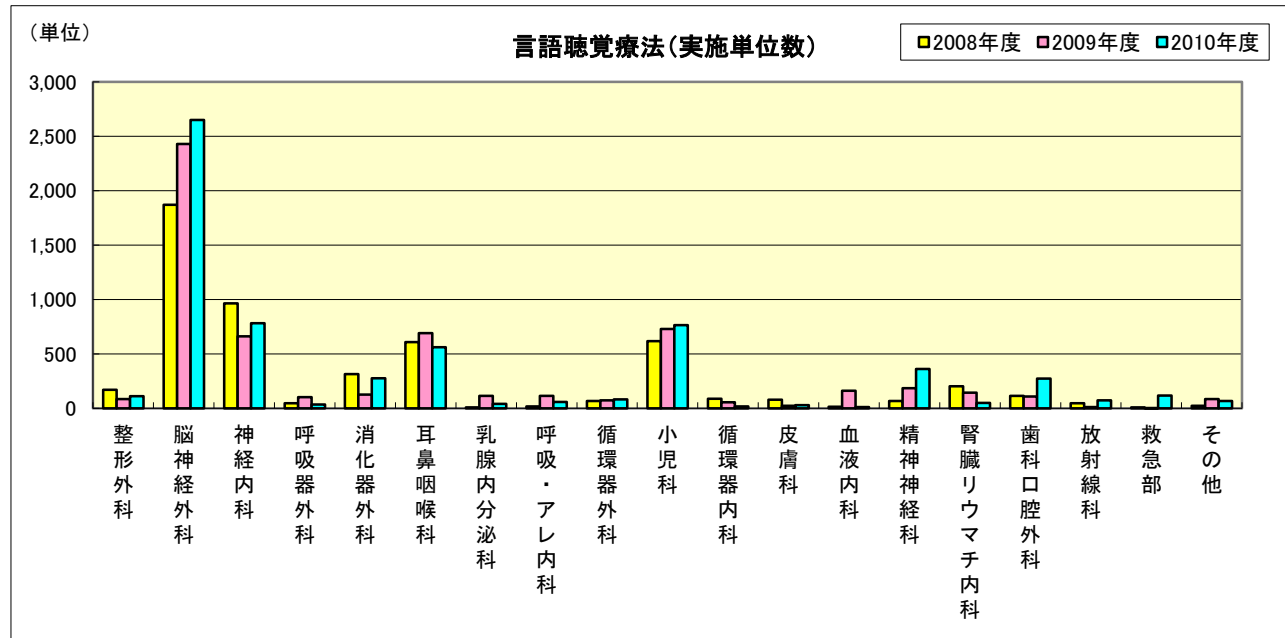
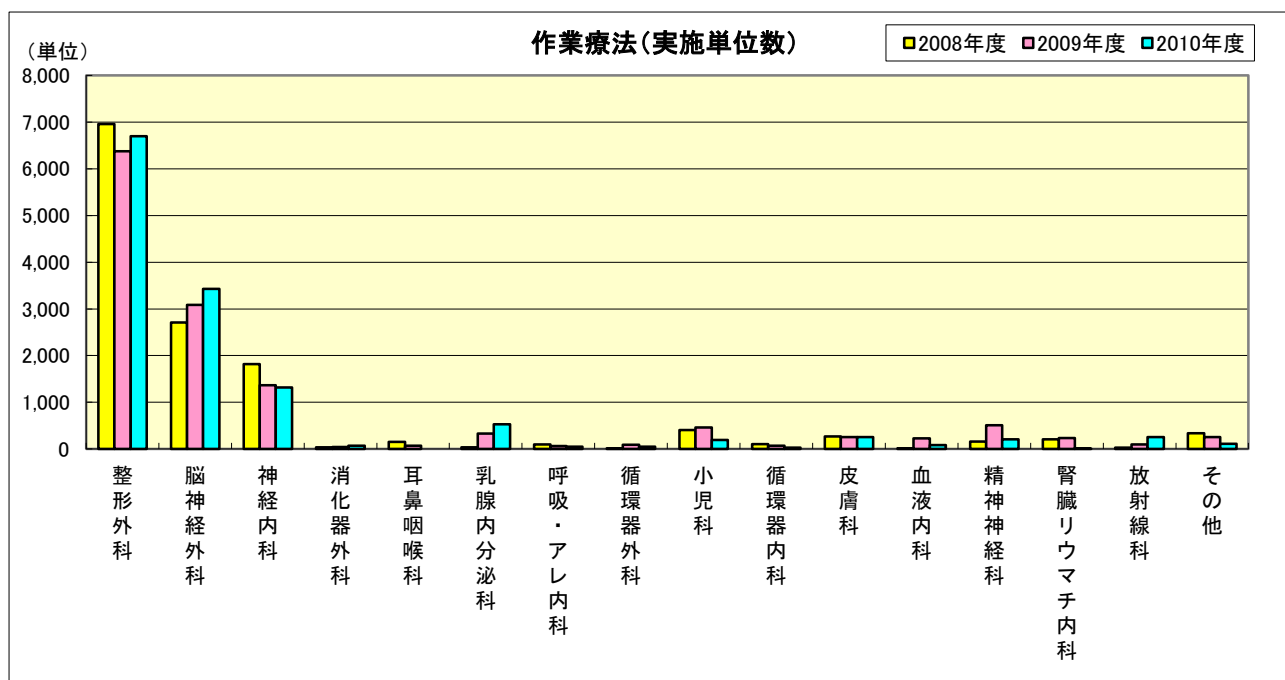
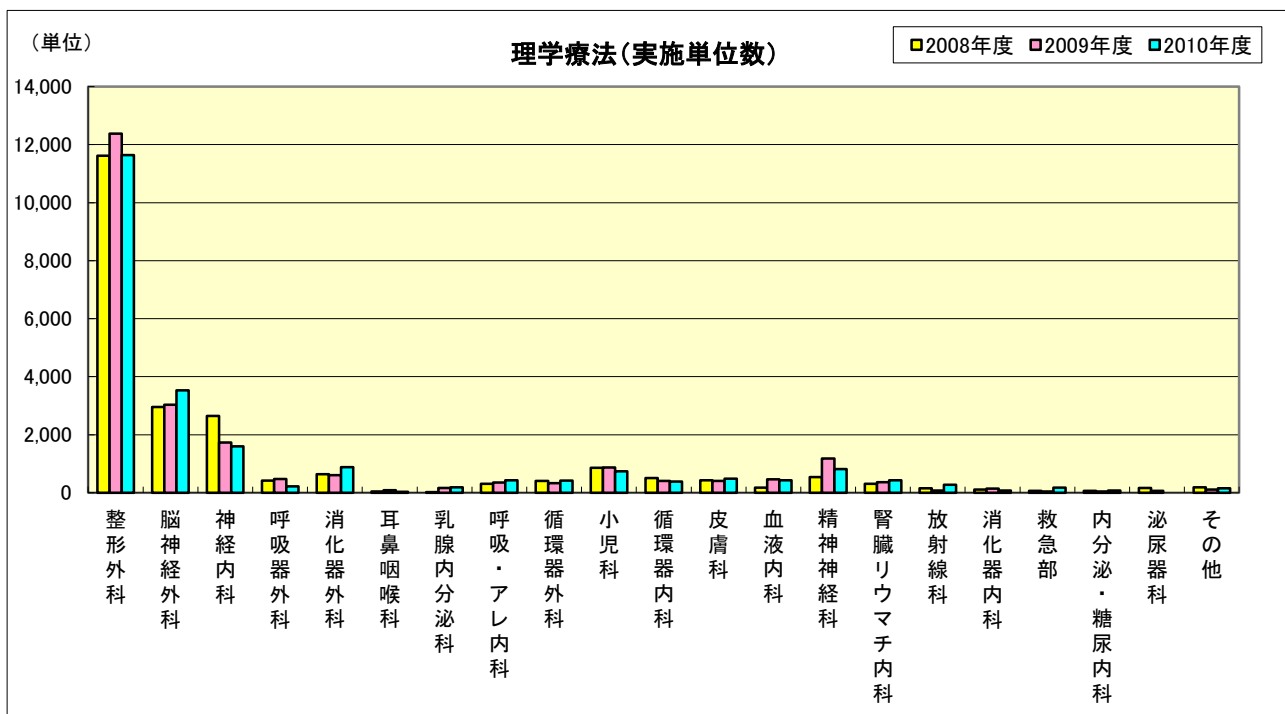
	患者紹介数	処方件数(件)			実施単位数(単位)		
		理学療法	作業療法	言語聴覚療法	理学療法	作業療法	言語聴覚療法
2008年度	1,409	1,102	510	251	22,657	13,348	5,336
2009年度	1,388	1,116	548	310	23,375	13,534	5,910
2010年度	1,465	1,087	529	337	23,016	13,277	6,367



リハビリテーション部 紹介数・処方数・実施数 <診療科別> (2008年度～2010年度)

	患者紹介数			処方件数(件)								
				理学療法			作業療法			言語聴覚療法		
	2008	2009	2010	2008	2009	2010	2008	2009	2010	2008	2009	2010
整形外科	596	552	615	424	430	465	206	193	183	0	3	5
脳神経外科	184	206	195	169	181	181	136	168	156	75	96	107
神経内科	130	109	81	116	98	69	77	75	44	43	42	43
呼吸器外科	104	97	33	99	96	30	0	2	1	5	4	2
消化器外科	70	52	74	59	48	64	12	5	5	34	39	41
耳鼻咽喉科	43	52	30	4	5	3	7	5	0	39	47	25
乳腺内分泌科	8	36	84	5	7	7	3	28	78	1	7	2
呼吸・アレルギー内科	28	35	46	26	35	38	5	2	4	2	6	7
循環器外科	39	34	47	39	34	45	0	3	5	2	4	3
小児科	43	33	65	22	19	28	4	4	8	20	20	43
小児外科	3	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0
循環器内科	31	31	32	26	31	29	9	9	5	2	3	3
皮膚科	18	28	26	17	24	20	14	11	9	3	6	4
血液内科	17	26	19	15	25	18	2	7	4	2	7	2
精神神経科	16	22	27	14	18	22	8	10	7	3	9	12
腎臓リウマチ内科	15	18	23	12	18	21	6	6	1	3	2	5
歯科口腔外科	4	9	16	2	2	4	0	2	1	2	7	12
放射線科	15	9	11	11	7	10	6	6	6	5	1	5
消化器内科	8	8	2	7	8	2	1	4	0	2	4	0
救急部	14	7	19	10	7	17	6	0	7	2	0	9
内分泌・糖尿内科	3	7	8	3	6	6	1	2	2	0	2	2
泌尿器科	12	7	9	12	7	6	6	3	3	2	0	4
産婦人科	1	5	2	1	5	2	0	2	0	0	1	0
麻酔蘇生科	1	4	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
肝臓代謝内科	6	1	0	6	1	0	1	1	0	1	0	0
移植外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合診療部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,409	1,388	1,465	1,102	1,116	1,087	510	548	529	251	310	337

	実施単位数(単位)								
	理学療法			作業療法			言語聴覚療法		
	2008	2009	2010	2008	2009	2010	2008	2009	2010
整形外科	11,615	12,374	11,634	6,961	6,377	6,701	170	84	112
脳神経外科	2,958	3,035	3,536	2,707	3,089	3,426	1,872	2,428	2,651
神経内科	2,652	1,737	1,596	1,816	1,366	1,317	965	663	782
呼吸器外科	416	472	223	0	17	9	48	103	36
消化器外科	644	612	885	34	41	69	315	127	276
耳鼻咽喉科	41	94	32	151	68	0	609	692	561
乳腺内分泌科	28	168	189	35	333	530	9	114	40
呼吸・アレルギー内科	309	352	435	96	61	48	18	114	60
循環器外科	411	336	419	18	89	48	67	75	81
小児科	867	873	741	404	463	192	618	729	764
小児外科	21	0	38	0	0	0	0	0	0
循環器内科	505	411	384	106	68	29	88	57	17
皮膚科	430	408	489	268	258	257	78	24	28
血液内科	181	465	432	17	228	81	14	162	12
精神神経科	538	1,176	821	161	506	206	67	185	361
腎臓リウマチ内科	311	365	433	206	234	5	202	145	51
歯科口腔外科	18	23	25	25	56	18	114	108	275
放射線科	153	82	282	31	95	256	47	13	75
消化器内科	108	148	78	31	94	6	21	53	39
救急部	67	44	178	23	4	59	10	1	118
内分泌・糖尿内科	63	41	77	42	23	20	0	24	28
泌尿器科	166	72	0	76	21	0	4	0	0
産科婦人科	6	71	41	3	27	0	0	9	0
麻酔蘇生科	2	5	28	0	0	0	0	0	0
眼科	2	0	0	0	0	0	0	0	0
肝臓代謝内科	53	11	20	5	16	0	0	0	0
移植外科	92	0	0	106	0	0	0	0	0
総合診療部	0	0	0	26	0	0	0	0	0
合 計	22,657	23,375	23,016	13,348	13,534	13,277	5,336	5,910	6,367



2010年度 病理・細胞診検査実施報告

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
病理組織診件数	外来	357	299	404	380	377	345
	入院	427	382	448	449	455	414
	小計	784	681	852	829	832	759
同ブロック数	外来	425	345	464	496	439	387
	入院	2,833	2,711	2,641	2,594	3,058	2,638
	小計	3,258	3,056	3,105	3,090	3,497	3,025
迅速診断件数		63	60	63	66	66	69
特殊染色・免疫染色		831	909	1,246	1,125	1,109	1,156
細胞診件数	外来	553	551	582	625	581	595
	入院	80	79	95	112	126	100
	小計	633	630	677	737	707	695
同検体数	外来	834	766	752	791	738	724
	入院	90	89	106	128	141	108
	小計	924	855	858	919	879	832
迅速細胞診		0	0	2	0	3	1
剖検数		4	9	6	2	1	2
			院外:4	院外:1			
死亡退院数		27	28	24	26	27	27
剖検率(%)		14.8	17.9	20.8	7.7	3.7	7.4

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
病理組織診件数	外来	376	393	362	316	401	416	4,426
	入院	423	442	463	466	426	539	5,334
	小計	799	835	825	782	827	955	9,760
同ブロック数	外来	411	522	427	332	470	458	5,176
	入院	2,633	2,937	2,722	2,925	2,742	3,262	33,696
	小計	3,044	3,459	3,149	3,257	3,212	3,720	38,872
迅速診断件数		61	64	63	76	55	84	790
特殊染色・免疫染色		1,067	1,254	1,332	1,202	1,101	1,103	13,435
細胞診件数	外来	538	603	566	569	538	555	6,856
	入院	104	130	135	110	100	120	1,291
	小計	642	733	701	679	638	675	8,147
同検体数	外来	636	735	684	690	634	668	8,652
	入院	120	149	149	128	110	133	1,451
	小計	756	884	833	818	744	801	10,103
迅速細胞診		3	2	0	0	0	2	13
剖検数		3	2	7	2	2	2	42
死亡退院数		30	20	23	28	32	35	327
剖検率(%)		10	10	30.4	7.1	6.2	5.7	

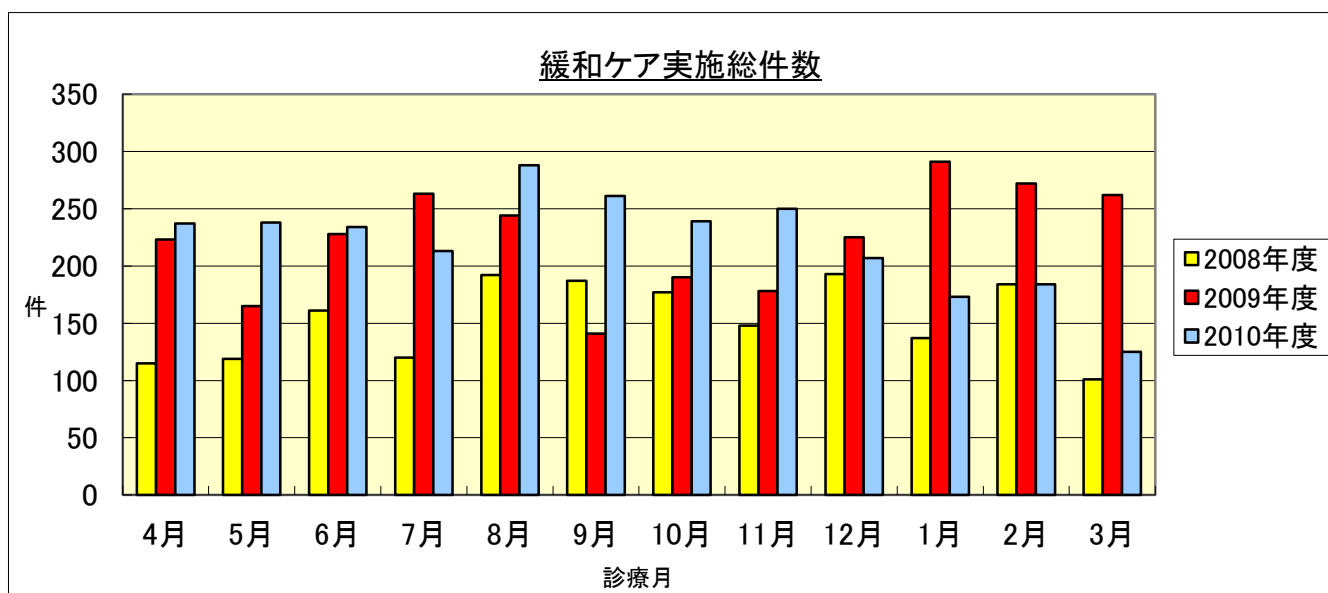
過去5年間の実施内容の動き

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
病理組織診件数	8,012	7,850	8,217	8,848	9,537
同ブロック数	46,846	45,714	45,521	45,768	34,221
迅速診断件数	523	558	586	672	737
特殊染色・免疫染色	8,719	8,896	11,549	13,906	11,468
細胞診件数	7,109	7,219	7,774	8,066	7,789
同検体数	11,361	11,293	12,072	13,535	11,144
迅速細胞診	21	17	16	6	8
剖検数	49	49	52	40	30
死亡退院数	299	306	281	342	313

緩和ケア実施件数（2008年度～2010年度）

（単位：件）（延べ件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
2008年度	115	119	161	120	192	187	177	148	193	137	184	101	1,834	152.8
2009年度	223	165	228	263	244	141	190	178	225	291	272	262	2,682	223.5
2010年度	237	238	234	213	288	261	239	250	207	173	184	125	2,649	220.8
合計	575	522	623	596	724	589	606	576	625	601	640	488	7,165	597.1



新規患者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
2008年度	8	5	4	9	16	11	10	8	11	8	13	13	116	9.7
2009年度	8	10	12	12	7	7	13	4	10	15	13	2	113	9.4
2010年度	8	11	6	9	8	6	6	7	7	7	6	3	84	7.0

実患者数（新規依頼患者を含む）

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
2008年度	11	14	13	19	24	24	23	19	20	21	25	27	240	20.0
2009年度	22	15	19	26	24	19	22	14	20	31	27	17	256	21.3
2010年度	18	22	18	18	23	18	17	19	21	18	19	12	223	18.6

平均関与日数（患者一人につき）

（単位：日）

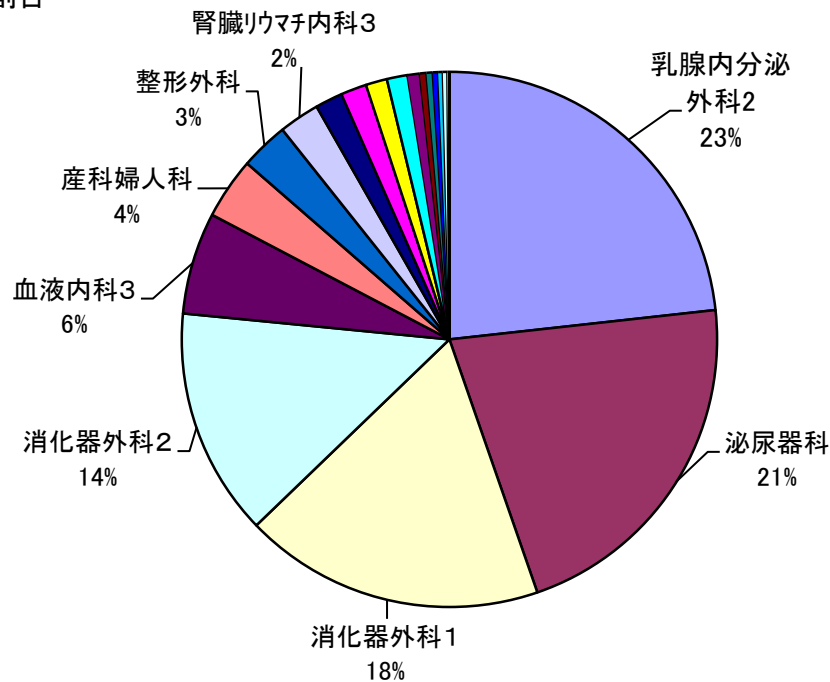
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2008年度	10.5	8.5	12.4	6.32	8	7.79	7.7	7.79	9.65	6.52	7.36	3.74	8.0
2009年度	10.1	11	12	10.1	10.2	7.42	8.64	12.7	11.3	9.39	10.1	15.4	10.7
2010年度	13.2	10.8	13	11.8	12.5	14.5	14.1	13.2	9.86	9.61	9.68	10.4	11.9

外来化学療法センター実績

1. 外来化学療法センター利用状況

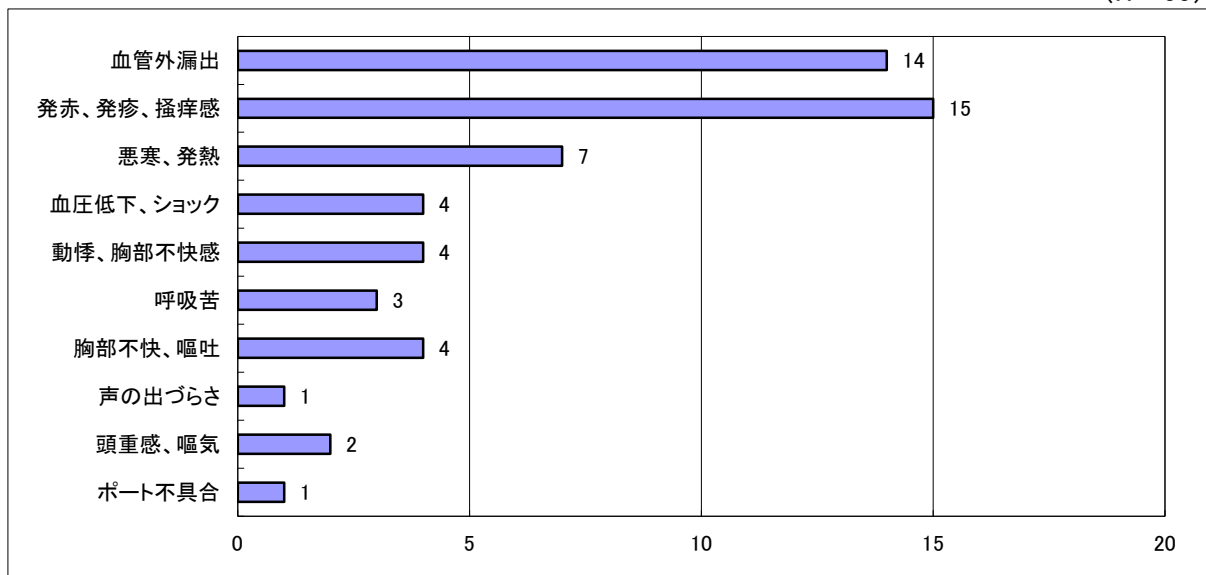
年月	化学療法	治験	補液輸血等	抜針	診察のみ	合計
平成22年4月	847	28	11	11	57	954
平成22年5月	779	26	4	9	52	870
平成22年6月	908	38	2	6	38	992
平成22年7月	882	36	2	7	35	962
平成22年8月	905	12	4	5	36	962
平成22年9月	884	17	2	6	39	948
平成22年10月	942	16	6	6	35	1,005
平成22年11月	929	16	3	4	41	993
平成22年12月	907	20	4	4	44	979
平成23年1月	934	9	5	3	29	980
平成23年2月	937	8	4	3	37	989
平成23年3月	1,078	6	2	1	32	1,119

2. 診療科別患者割合



3. 主な有害事象

(n=55)



初期研修医採用人数

	2008	2009	2010
医科	27人	26人	24人
歯科	7人	8人	6人

※群大プログラム採用者

他大学卒業の採用初期研修医の割合

	2008	2009	2010
医科	26%	23%	29%
歯科	100%	100%	100%

※H23プログラム採用1年目研修医

指導医数

2008	2009	2010
135人	81人	108人

専門研修コース(後期研修コース)の新規採用人数

2008	2009	2010
70人	75人	62人

※群大プログラム採用者

計算方式

病床稼働率	$\frac{\text{延べ入院患者数}}{\text{許可病床数} \times \text{日数}} \times 100$
死亡率	$\frac{\text{院内死亡患者数}}{\text{退院患者数}} \times 100$
紹介率	$\frac{\text{紹介患者数} + \text{救急車搬入数} + \text{逆紹介患者数}}{\text{初診患者数} + \text{逆紹介患者数}} \times 100$
再入院率	$\frac{\text{再入院患者数}}{\text{退院患者数}} \times 100$
MRSA検出率	$\frac{\text{MRSA検出患者数}}{\text{入院実患者数}} \times 100$
褥瘡発生率	$\frac{\text{当該月の新規褥瘡発生患者}}{\text{当該月の実入院患者数(前月末日の在院患者数} + \text{当該月新規入院患者数)}} \times 100$
褥瘡有病率	$\frac{\text{調査日に褥瘡を保有する患者数}}{\text{調査日の入院患者数}} \times 100$
褥瘡推定発生率	$\frac{\text{調査日に褥瘡を保有する患者数} - \text{入院時既に褥瘡保有が記録されていた患者数}}{\text{調査日の入院患者数}} \times 100$

医療統計 2010年度(平成22年度)

発行 平成23年9月

編集 国立大学法人群馬大学医学部附属病院 診療情報管理部

編集責任者 峯岸 敬 (副病院長・診療情報管理部長)

担当	酒巻 哲夫	(医療情報部長・診療情報管理部副部長)
	小出 利一	(医療サービス課長)
	佐藤 忍	(医療サービス課 診療情報管理係長)
	長岡 裕矢	(経営企画課 経営分析係主任)
	山田 俊幸	(医療サービス課 医事・統計係主任)
	井草 宏枝	(医療サービス課 診療情報管理係)
	岡芹 亜紀	(医療サービス課 診療情報管理係)
	小菅 みゆき	(医療サービス課 診療情報管理係)
	杉江 由香	(医療サービス課 診療情報管理係)
	千明 賛子	(医療サービス課 診療情報管理係)
	高橋 早紀	(医療サービス課 診療情報管理係)
	高橋 勇太	(医療サービス課 診療情報管理係)

